

# 愛知県 選挙に関するアンケート調査

平成 23 年 2 月 6 日執行 愛知県知事選挙  
平成 23 年 4 月 10 日執行 愛知県議会議員一般選挙

【結果報告書】

平成 24 年 3 月  
愛知県選挙管理委員会

# 【目次】

I	調査概要	1
1	調査目的	2
2	調査の概要	2
3	報告書の見方	3
4	調査対象者抽出方法の概要	4
II	調査結果	7
1	調査回答者の特性について	8
2	愛知県知事選挙及び愛知県議会議員一般選挙への関心について	18
(1)	選挙への関心度	18
(2)	投票行動の有無	24
(3)	投票行動の動機	48
(4)	投票する候補者を決めた時期	52
(5)	投票の際に重視した点	57
(6)	投票しなかった理由	62
(7)	見聞きした・役に立った選挙報道等	72
(8)	見聞きした・役に立った選挙運動等	77
(9)	印象に残った選挙啓発	86
3	選挙全般への関心について	90
(1)	一票を投じることへの関心	90
(2)	関心を持っている選挙	92
(3)	期日前投票制度の認知度	94
III	自由記述	97
IV	調査票(写)	103



# I 調査概要

---

---

# 1 調査目的

---

本調査は、平成 23 年 2 月 6 日に執行された愛知県知事選挙及び同年 4 月 10 日に執行された愛知県議会議員一般選挙に関する有権者の意識を把握するため、有権者に対してアンケート調査を実施した。

---

# 2 調査の概要

---

- ・調査地域 : 愛知県全域
- ・調査対象者 : 3,200 人
- ・抽出方法 : 選挙人名簿からの無作為抽出 (4 頁を参照)
- ・調査期間 : 平成 23 年 10 月 28 日～11 月 8 日
- ・調査方法 : 郵送調査法
- ・調査実施機関 : (株) ジャパンインターナショナル総合研究所
- ・回収結果 :

配布数 (A)	回収数 (= C + D)	有効回収数 (C)	無効回収数 (D)	有効回収率 (= C / A)
3,200	1,648	1,615	33	50.5%

---

### 3 報告書の見方

---

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものである。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合がある。このことは、本報告書内の読み取り文、グラフ、表においても反映している。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示している。そのため、合計が100.0%を超える場合がある。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものである。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表している。
- クロス表中において、項目ごとの第一位を「グレーの網掛け+太枠」、第二位を「グレーの網掛け」で表している。

## 4 調査対象者抽出方法の概要

調査対象者の抽出方法の調査概要は以下のとおりである。

### ■ 調査対象

愛知県内に居住する満 20 歳以上の方で、平成 23 年 9 月 2 日現在、選挙人名簿に登録されている有権者を対象とした。

### ■ 抽出方法

#### ① 年齢の区分

年齢の区分は、「20～24 歳」「25～29 歳」「30 歳代」「40 歳代」「50 歳代」「60 歳代」「70 歳代」「80 歳以上」の 8 区分とし、それぞれ男女別に区分した、この 16 名を 1 つの単位とした。

なお、若年層の選挙に対する意識や関心を把握し、今後の常時啓発及び選挙時啓発につなげるため、20 歳代の区分は「20～24 歳」「25～29 歳」とし、他の年代より多く抽出した。

#### ② 年齢区分ごとの抽出数

年齢区分ごとの抽出数は、次のとおりである。

##### ○ 年齢区分ごとの抽出数

年 齢	男(人)	女(人)
20～24 歳	200	200
25～29 歳	200	200
30 歳代	200	200
40 歳代	200	200
50 歳代	200	200
60 歳代	200	200
70 歳代	200	200
80 歳以上	200	200
抽出数合計	3,200 人	

#### ③ 市区町村別の抽出数

平成 23 年 4 月 10 日執行の愛知県議会議員一般選挙で無投票であった 10 市区町（名古屋市中村区、名古屋市中川区、碧南市、稲沢市、東海市、丹羽郡（大口町、扶桑町）、旧幡豆郡（一色町、吉良町、幡豆町）を除いた 62 市区町村を有権者数で案分し、次表のとおり、県内で 3,200 人を抽出した。

なお、各市区町村につき最低 32 人（①の区分の 2 単位分）を抽出するものとし、次の数式より抽出数を算出した。

各市区町村別での抽出数

$$= \{3,200 \text{ (総抽出数)} - (32 \text{ (①の区分の2単位分)} \times 62 \text{ (有投票であった市区町村数)})\} \\ \times \text{有権者比率} + 32 \text{ (①の区分の2単位分)}$$

○ 市区町村ごとの抽出人数

各市区町村	有権者比率 (%)	抽出人数 (人)
<b>名古屋地域</b>	<b>28.92</b>	<b>832</b>
千種区	2.41	64
東区	1.13	48
北区	2.58	64
西区	2.23	64
中区	1.17	48
昭和区	1.56	48
瑞穂区	1.65	48
熱田区	1.02	48
港区	2.26	64
南区	2.21	64
守山区	2.53	64
緑区	3.46	80
名東区	2.36	64
天白区	2.33	64
<b>西三河地域</b>	<b>21.24</b>	<b>544</b>
岡崎市	5.59	96
刈谷市	2.16	64
豊田市	6.24	112
安城市	2.64	64
西尾市 <sup>※1)</sup>	1.60	48
知立市	1.00	48
高浜市	0.65	32
みよし市	0.82	48
幸田町	0.55	32
<b>東三河地域</b>	<b>11.64</b>	<b>400</b>
豊橋市	5.62	96
豊川市	2.76	64
蒲郡市	1.27	48
新城市	0.80	48
田原市	1.01	48
設楽町	0.10	32
東栄町	0.07	32
豊根村	0.02	32

各市区町村	有権者比率 (%)	抽出人数 (人)
<b>尾張西部地域<sup>※3)</sup></b>	<b>15.65</b>	<b>592</b>
一宮市	5.84	96
津島市	1.01	48
江南市	1.54	48
岩倉市	0.72	48
愛西市	1.02	48
清須市	1.01	48
北名古屋市	1.24	48
弥富市	0.67	32
あま市	1.33	48
豊山町	0.22	32
大治町	0.44	32
蟹江町	0.57	32
飛島村	0.07	32
<b>尾張東部地域<sup>※3)</sup></b>	<b>14.85</b>	<b>464</b>
瀬戸市	2.02	48
春日井市	4.65	80
犬山市	1.15	48
小牧市	2.24	64
尾張旭市	1.23	48
豊明市	1.02	48
日進市	1.22	48
長久手町 <sup>※2)</sup>	0.72	48
東郷町	0.61	32
<b>知多地域</b>	<b>7.70</b>	<b>368</b>
半田市	1.79	48
常滑市	0.86	48
大府市	1.27	48
知多市	1.30	48
阿久比町	0.40	32
東浦町	0.74	48
南知多町	0.33	32
美浜町	0.36	32
武豊町	0.64	32

合計	3,200 人
----	---------

※1) 現西尾市は、平成 23 年 4 月 1 日に幡豆郡(一色町、吉良町、幡豆町)と合併したが、幡豆郡選挙区は県議会議員一般選挙において無投票であったため、抽出は旧西尾市のみで行った。

※2) 長久手町は、平成 24 年 1 月 4 日に「長久手市」に市制施行した。

※3) 尾張東部地域及び尾張西部地域の分けについては、名古屋地域、知多地域を除いた地域のうち、地勢・地域性などを勘案し、犬山市、小牧市、春日井市以東の東部と、これら地域以西の西部に区分けした。

④ 地域別の抽出数及び有効回収数

地域ごとの抽出人数及び有効回収数は次のとおりである。

○ 地域ごとの抽出人数及び有効回収数

地域	有権者比率(%)	抽出人数(人) (A)	有効回収数 (B)	地域内回収率 (%)(=B/A)
名古屋	28.92	832	395	47.48
尾張西部	15.65	592	296	50.00
尾張東部	14.85	464	225	48.49
知多	7.70	368	170	46.20
西三河	21.24	544	273	50.18
東三河	11.64	400	193	48.25
合計	100.00	3,200	1,615 <sup>※1)</sup>	—

※1)居住地域「不明・無回答」の63人を含む。

## II 調査結果

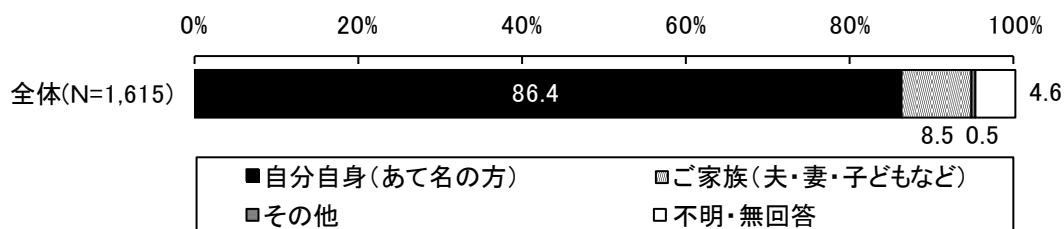
---

# 1 調査回答者の特性について

## 【問1】 調査票記入者

○調査票の記入者は、「自分自身（あて名の方）」が86.4%となっている。

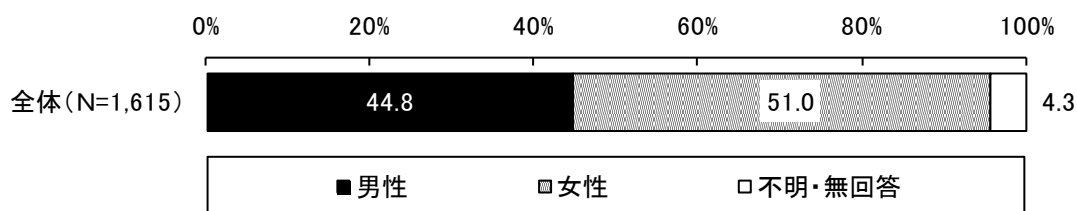
〈単数回答〉



## 【問2】 性別

○調査票記入者の性別は、「男性」が44.8%、「女性」が51.0%となっている。

〈単数回答〉

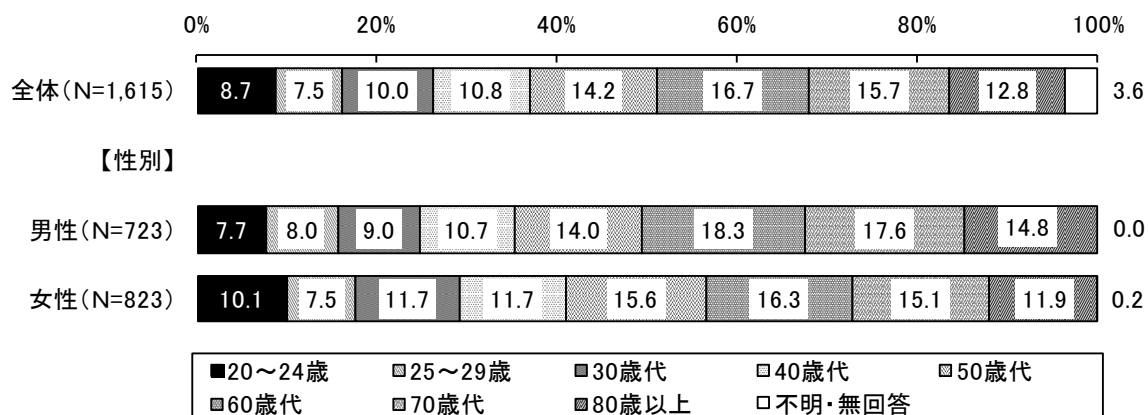


## 【問3】 年齢

○調査票記入者の年齢を全体で見ると、「60歳代」が16.7%と最も高く、次いで「20～24歳」(8.7%)と「25～29歳」(7.5%)を合わせた『20歳代』(16.2%)、「70歳代」(15.7%)となっている。

○性別で見ると、男女ともに「60歳代」が最も高くなっている。

〈単数回答〉

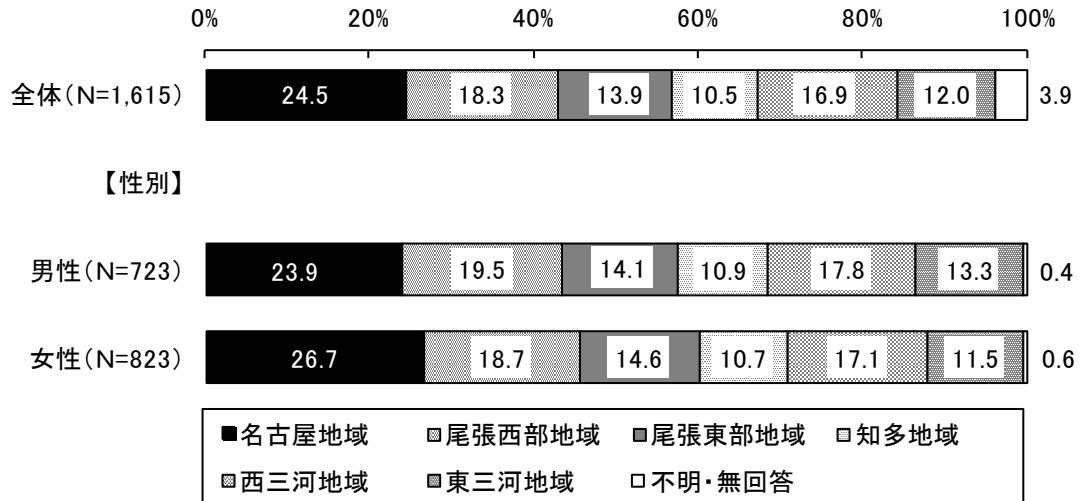


#### 【問4】 居住地域

○調査票記入者の居住地域を全体で見ると、名古屋市の「名古屋地域」が24.5%と最も高く、次いで一宮市ほかの「尾張西部地域」(18.3%)、豊田市や岡崎市ほかの「西三河地域」(16.9%)となっており、県内でも有権者の多い地域が上位となっている。

○性別で見ると、「名古屋地域」で女性が男性を2.8ポイント上回っているものの、他の地域では大差はみられない。

〈単数回答〉

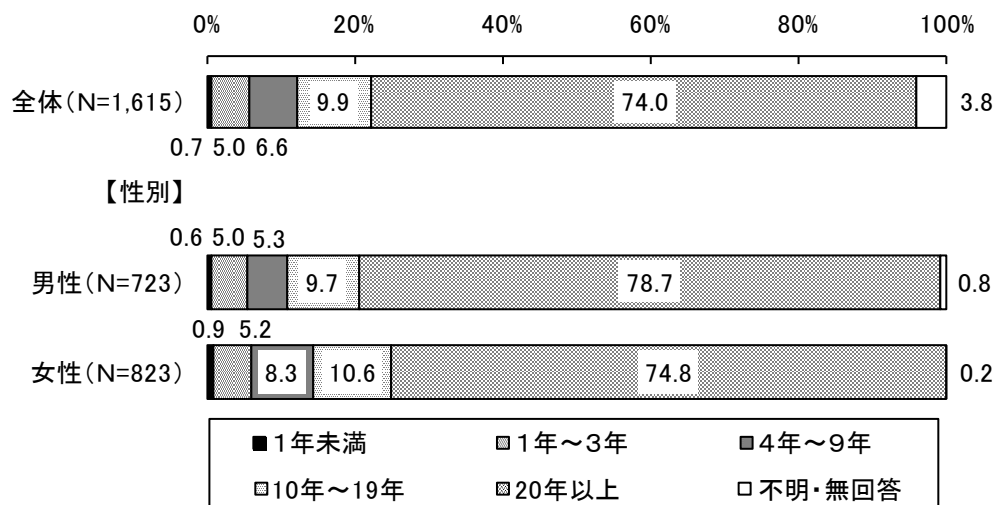


#### 【問5】 問4の地域での居住年数

○調査票記入者の居住年数を全体で見ると、「20年以上」が74.0%と最も高くなっている。

○性別で見ると、男女ともに「20年以上」が7割を超えて最も高くなっている。

〈単数回答〉

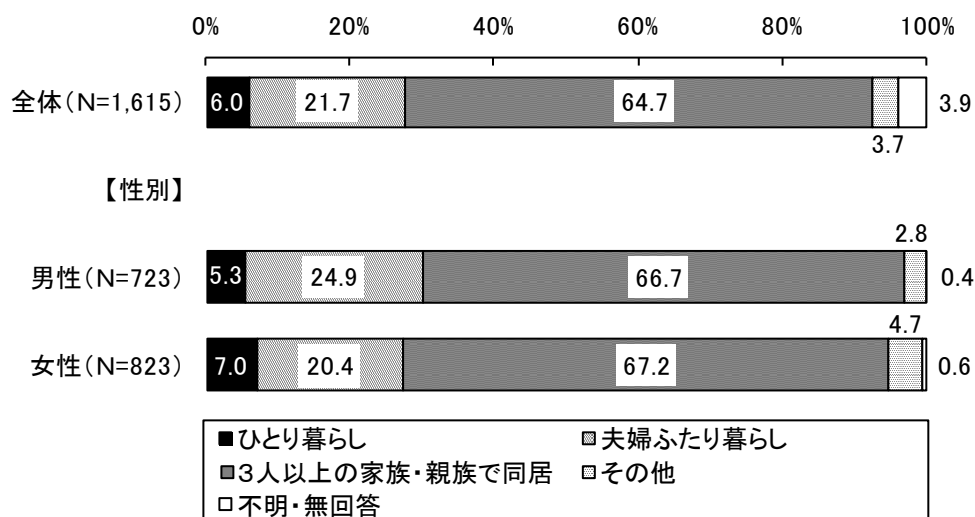


## 【問6】 家族構成

○調査票記入者の家族構成を全体で見ると、「3人以上の家族・親族で同居」が64.7%と最も高くなっており、次いで「夫婦ふたり暮らし」(21.7%)、「ひとり暮らし」(6.0%)となっている。

○性別で見ると、男女ともに「3人以上の家族・親族で同居」が6割を超えて最も高くなっている。なお、女性の「ひとり暮らし」が7.0%と、男性(5.3%)よりも1.7ポイント上回っている。

<単数回答>

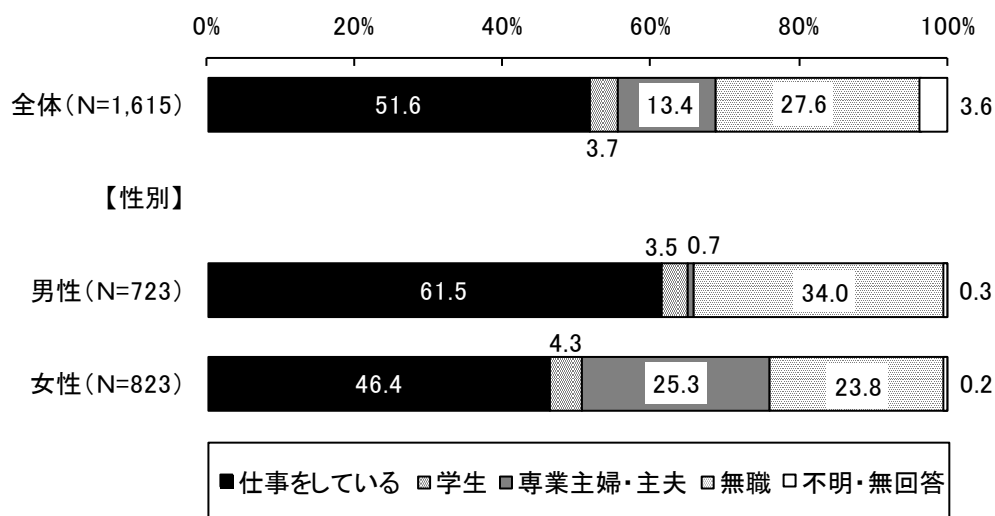


## 【問7】 就業状況

○調査票記入者の就業状況を全体で見ると、「仕事をしている」が51.6%と最も高くなっており、次いで「無職」(27.6%)、「専業主婦・主夫」(13.4%)となっている。

○性別で見ると、「仕事をしている」が男性61.5%、女性46.4%となっている。なお、女性の「専業主婦・主夫」が25.3%と、男性(0.7%)よりも24.6ポイント上回っている。

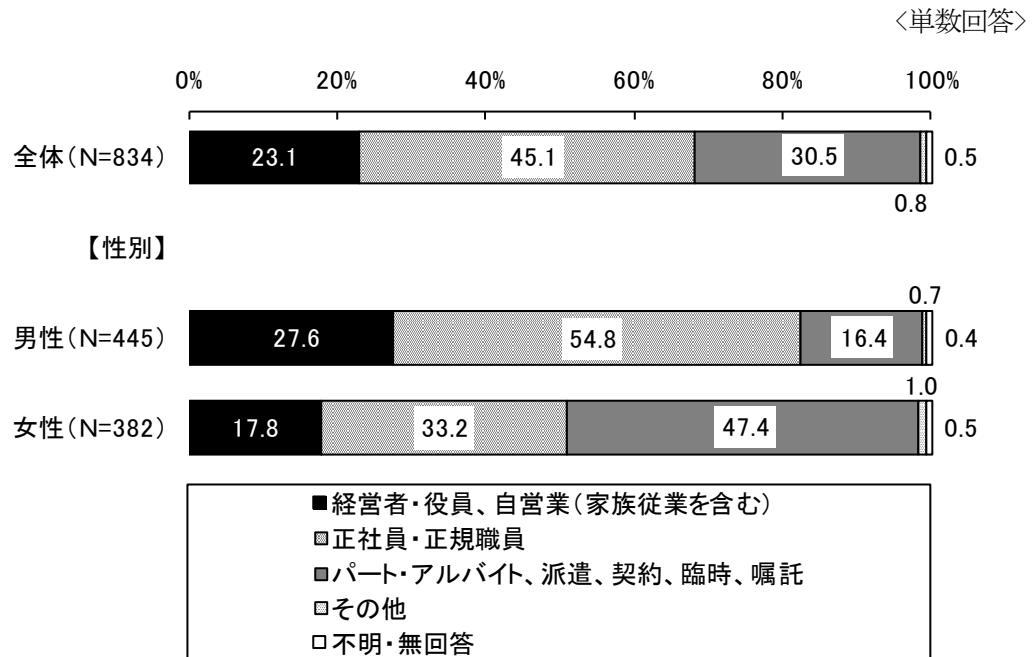
<単数回答>



**【問7-1】 勤務形態** 【※問7-1は、問7で『1. 仕事をしている』と回答した方のみへの質問】

○調査票記入者の勤務形態を全体で見ると、「正社員・正規職員」が45.1%と最も高くなっており、次いで「パート・アルバイト、派遣、契約、臨時、嘱託」(30.5%)、「経営者・役員、自営業(家族従業を含む)」(23.1%)となっている。

○性別で見ると、男女ともに「正社員・正規職員」が最も高く、男性54.8%、女性33.2%となっている。なお、女性の「パート・アルバイト、派遣、契約、臨時、嘱託」が47.4%と、男性(16.4%)よりも31.0ポイント上回っている。

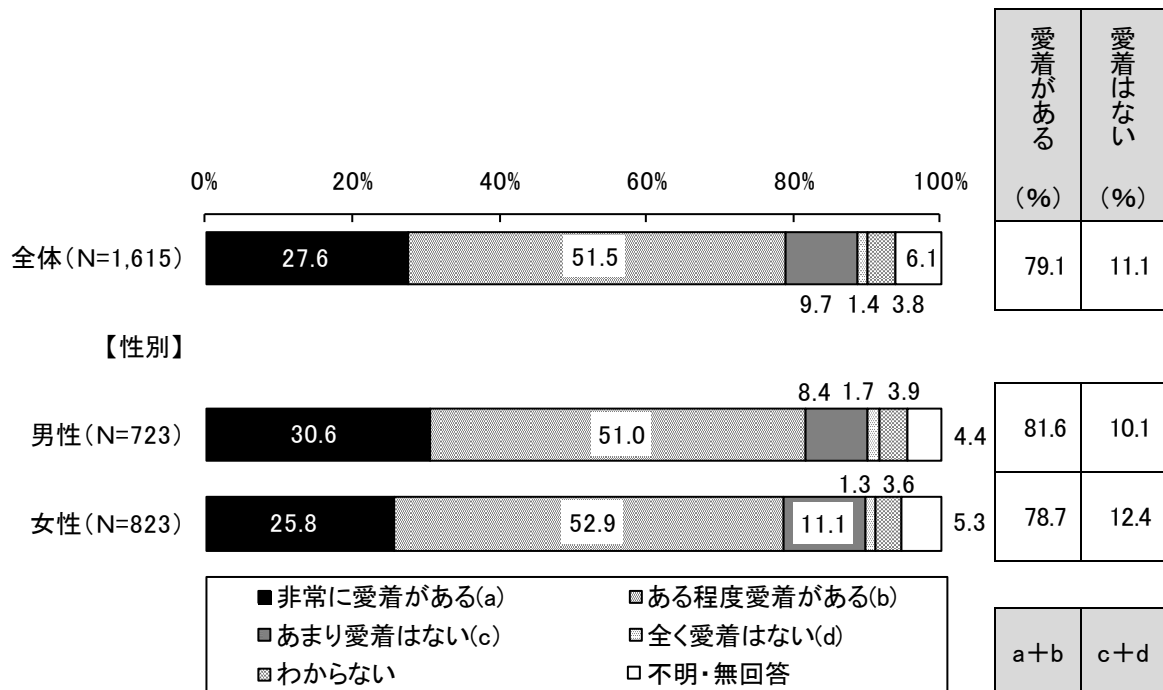


## 【問16】 居住地への愛着度

○調査票記入者の居住地への愛着度を全体で見ると、「非常に愛着がある」と「ある程度愛着がある」を合わせた『愛着がある』は79.1%で、「あまり愛着はない」と「全く愛着はない」を合わせた『愛着はない』の11.1%を大きく上回っている。

○性別で見ると、『愛着がある』が男性で81.6%、女性で78.7%と、男性が2.9ポイント上回っている。

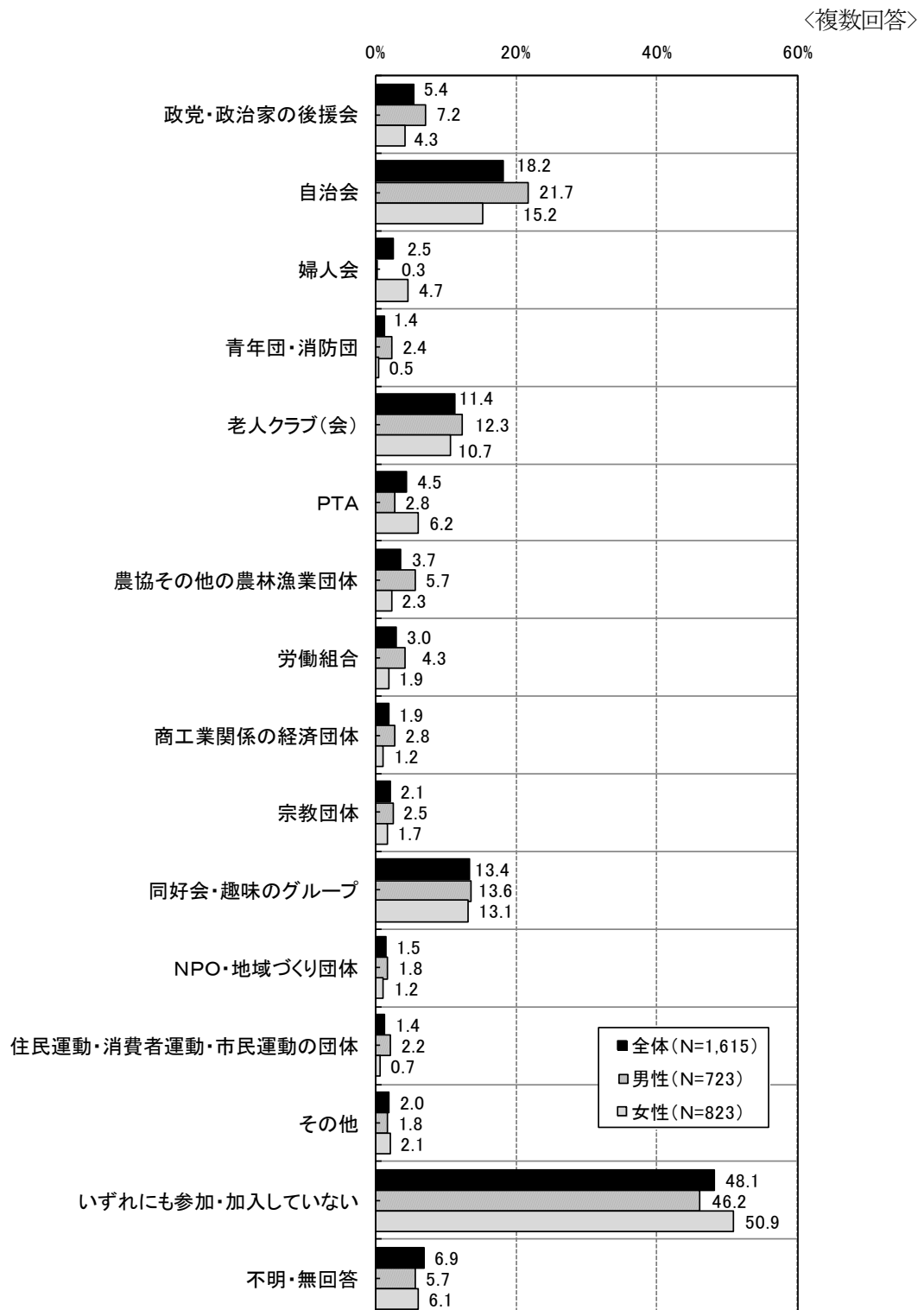
〈単数回答〉



## 【問 17】 地域活動やサークル等の活動への参加・加入状況

○調査票記入者の地域活動やサークル等の活動への参加・加入状況を全体で見ると、「いずれにも参加・加入していない」が48.1%と最も高く、次いで「自治会」(18.2%)、「同好会・趣味のグループ」(13.4%)となっている。

○性別で見ると、「いずれにも参加・加入していない」が男性で46.2%、女性で50.9%と、女性が4.7ポイント上回っている。なお、「婦人会」「PTA」を除いた他の活動で男性が女性を上回っている。



## 【問18】 情報媒体の利用頻度

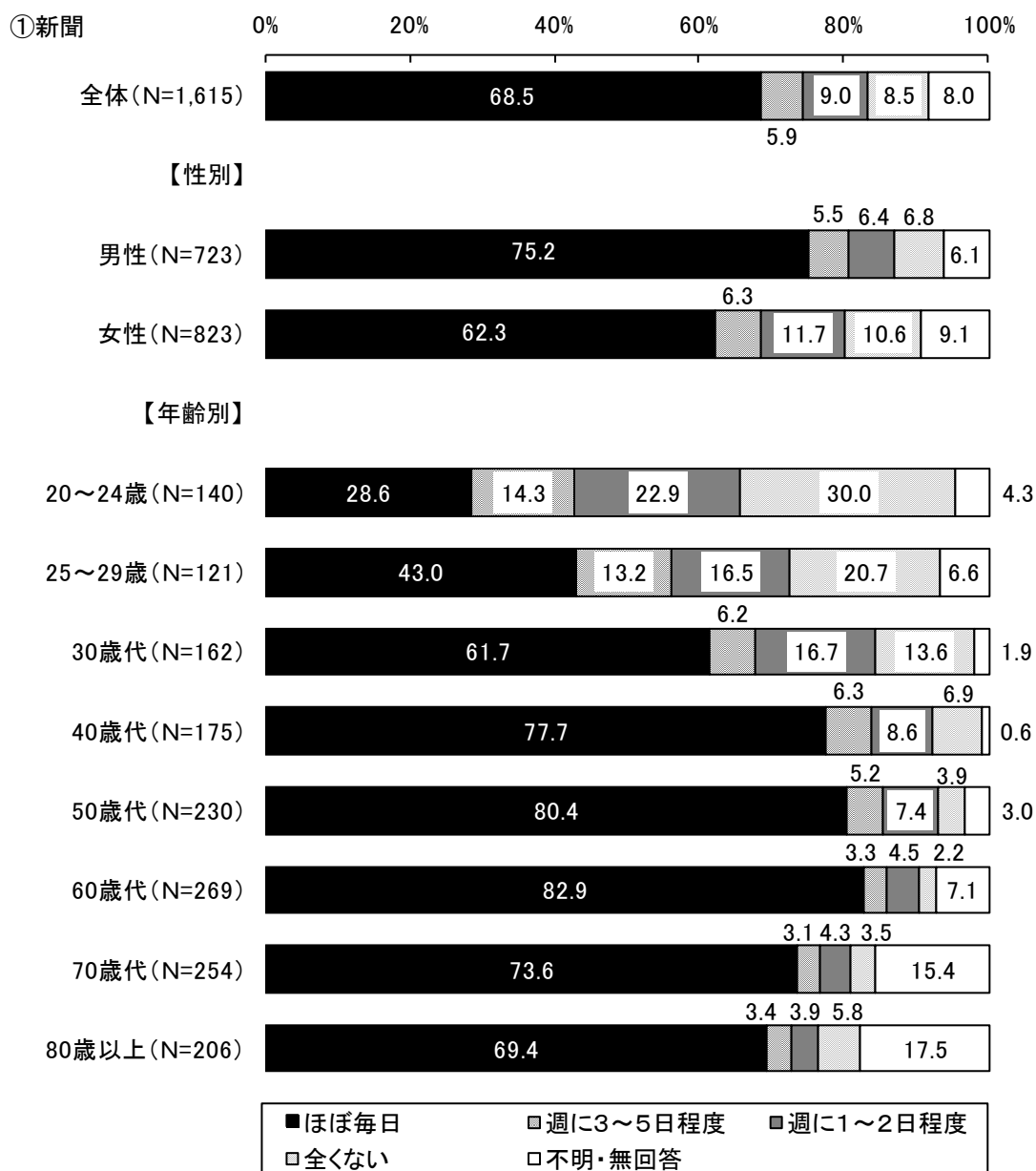
### ① 新聞

○調査票記入者の新聞の利用頻度を全体で見ると、「ほぼ毎日」が68.5%と最も高くなっている。

○性別で見ると、「ほぼ毎日」は男性75.2%と、女性の62.3%を12.9ポイント上回っている。

○年齢別で見ると、「ほぼ毎日」が60歳代の82.9%をピークに低下しており、20～24歳は28.6%と最も低くなっている。

〈単数回答〉



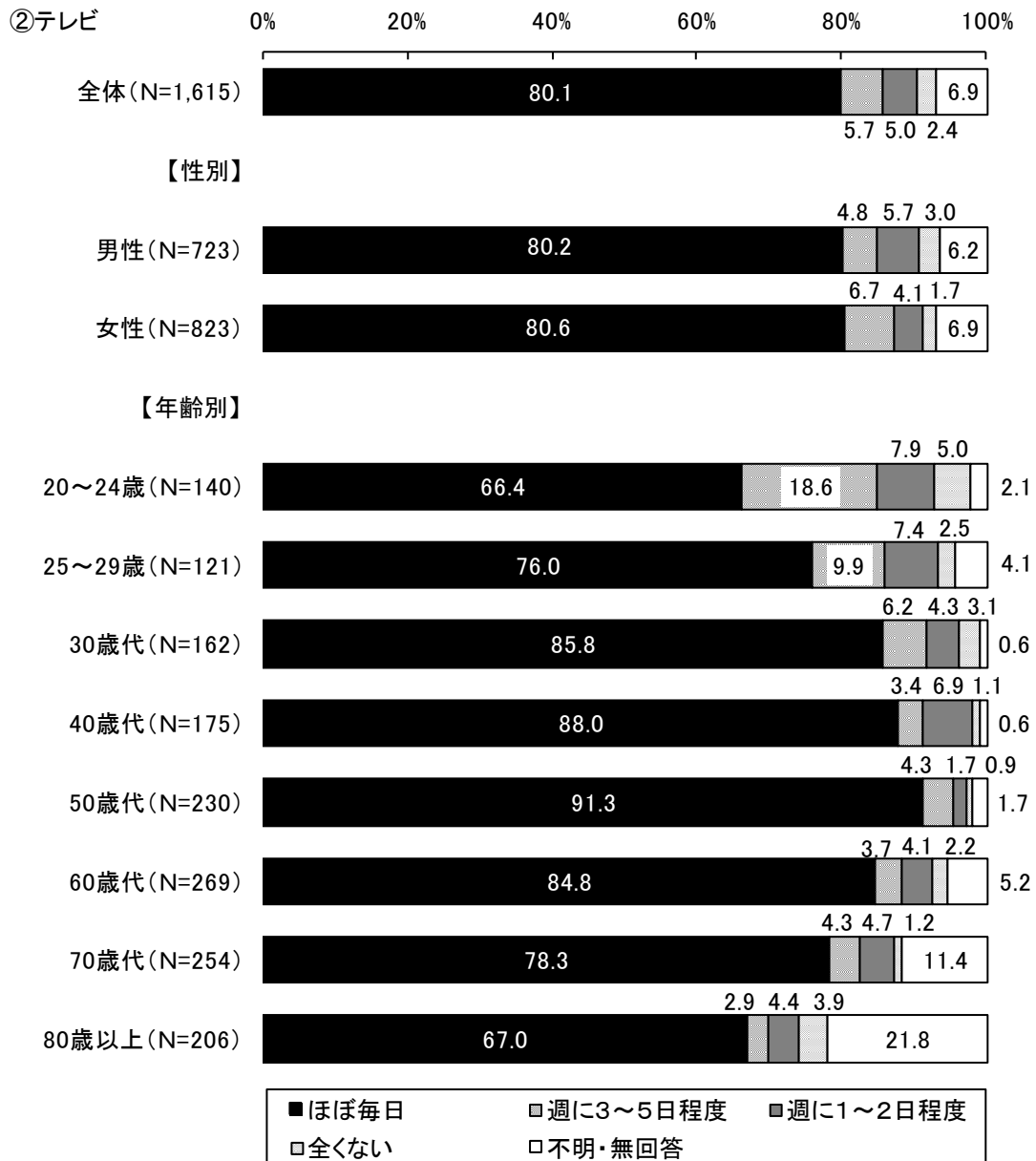
## ② テレビ

○調査票記入者のテレビの利用頻度を全体で見ると、「ほぼ毎日」が80.1%と最も高くなっている。

○性別で見ると、「ほぼ毎日」は男性80.2%、女性80.6%と大きな差異はみられない。

○年齢別で見ると、「ほぼ毎日」が50歳代の91.3%をピークに低下しており、20～24歳は66.4%と最も低くなっている。

<単数回答>



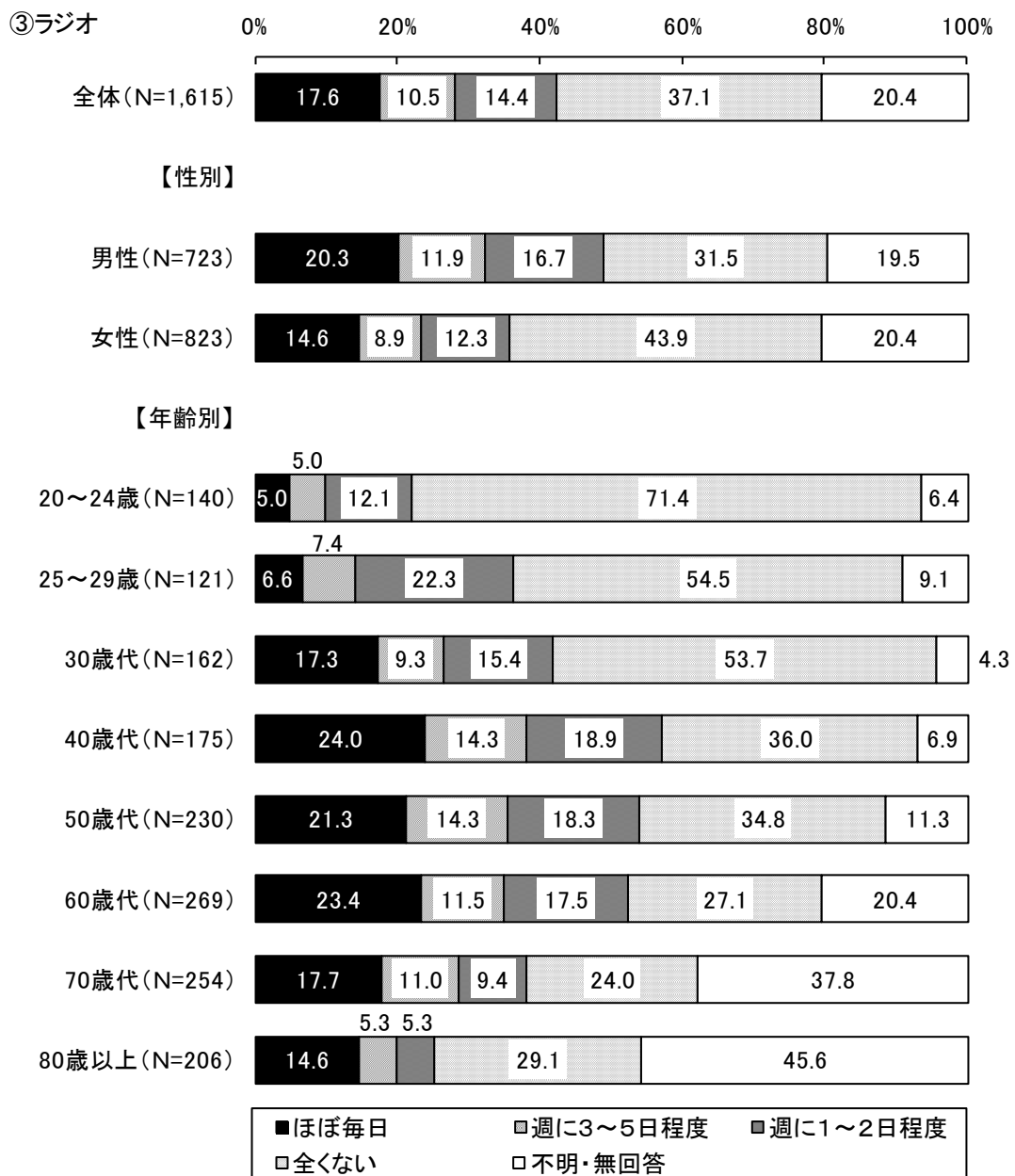
### ③ ラジオ

○調査票記入者のラジオの利用頻度を全体で見ると、「全くない」が37.1%と最も高く、「ほぼ毎日」は17.6%となっている。

○性別で見ると、「ほぼ毎日」は男性20.3%と、女性の14.6%を5.7ポイント上回っている。

○年齢別で見ると、「ほぼ毎日」が40歳代から60歳代の2割強をピークに低下しており、20～24歳は5.0%と最も低くなっている。

〈単数回答〉



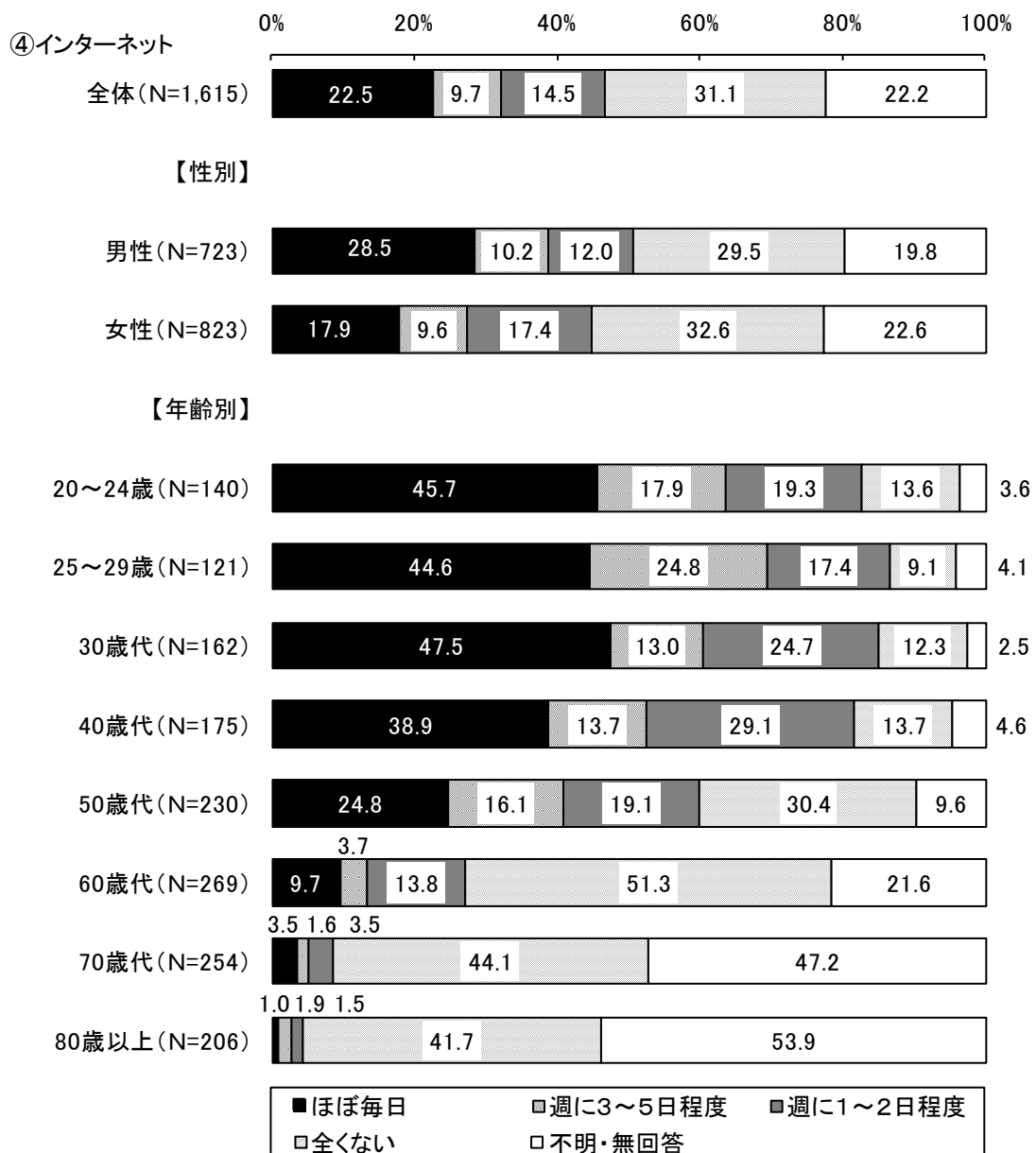
#### ④ インターネット

○調査票記入者のインターネットの利用頻度を全体で見ると、「全くない」が31.1%と最も高く、「ほぼ毎日」は22.5%となっている。

○性別で見ると、「ほぼ毎日」は男性28.5%と、女性の17.9%を10.6ポイント上回っている。

○年齢別で見ると、「ほぼ毎日」が30歳代の47.5%をピークに低下しており、80歳以上は1.0%と最も低くなっている。

〈単数回答〉



---

## 2 愛知県知事選挙及び愛知県議会議員一般選挙への関心について

---

この項の設問は、平成23年2月6日に行われた『愛知県知事選挙』、平成23年4月10日に行われた『愛知県議会議員一般選挙』について聞いた。

### (1) 選挙への関心度

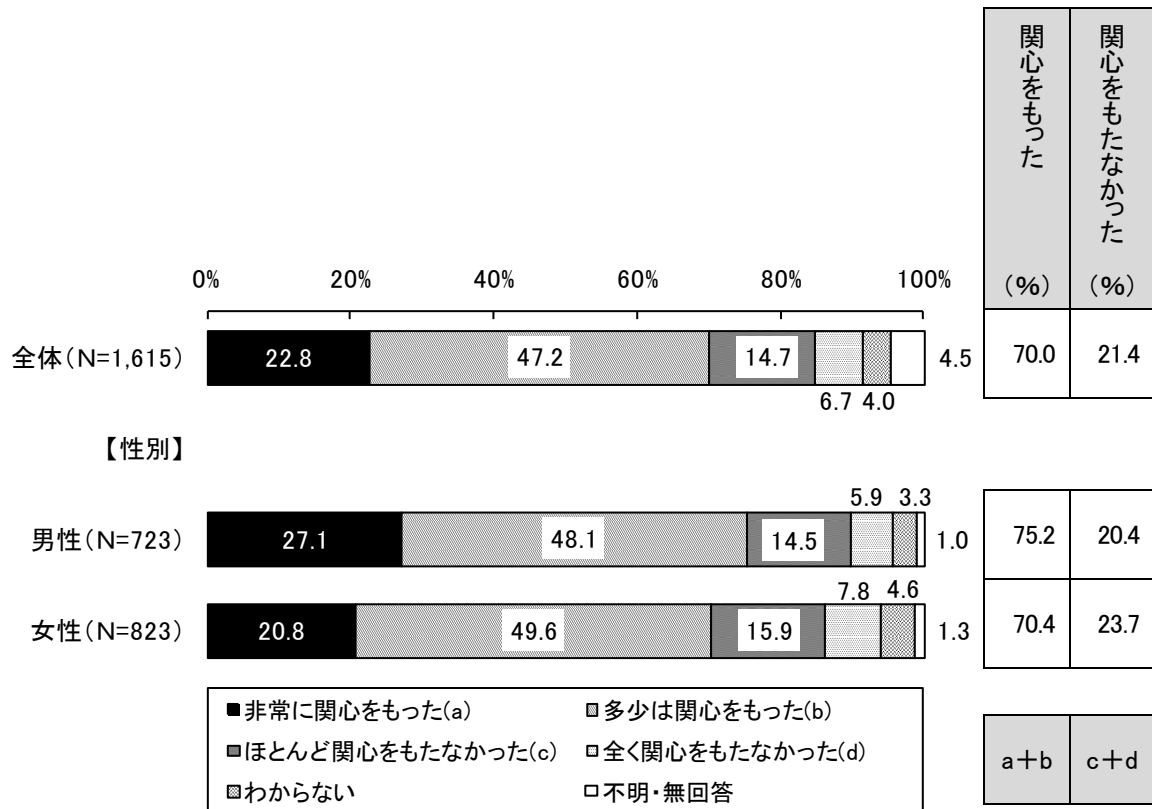
【問8】あなたは今回の各選挙について、どれくらい関心がありましたか。

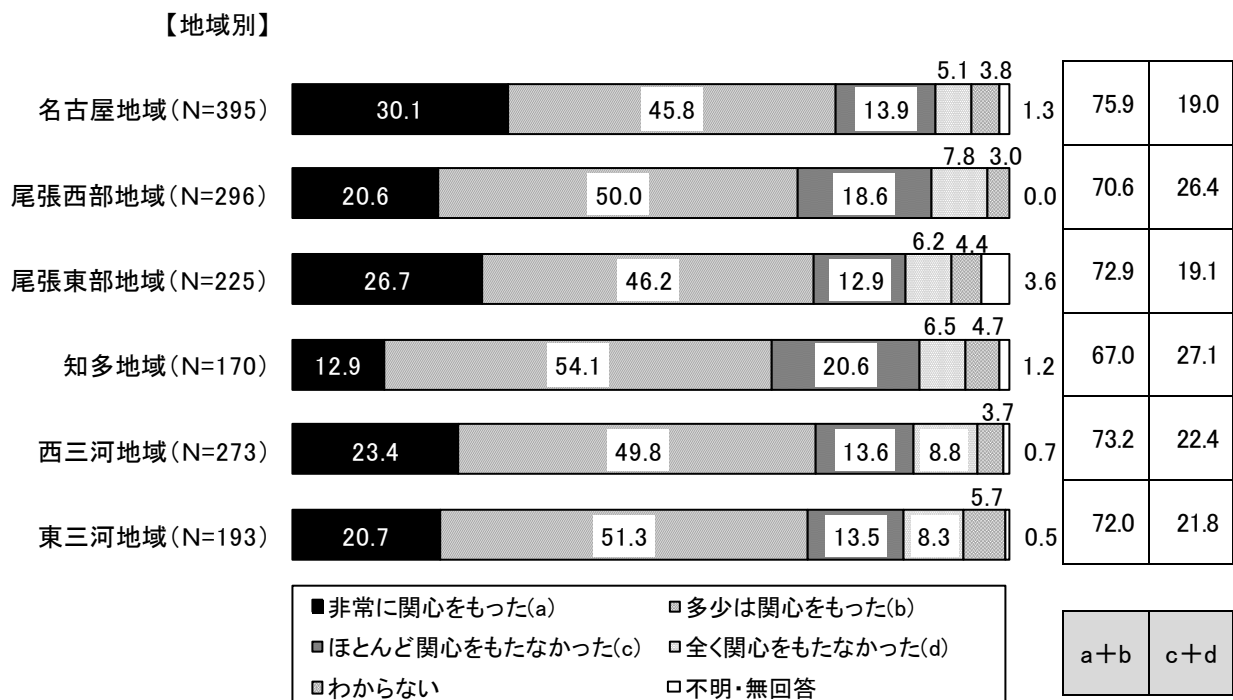
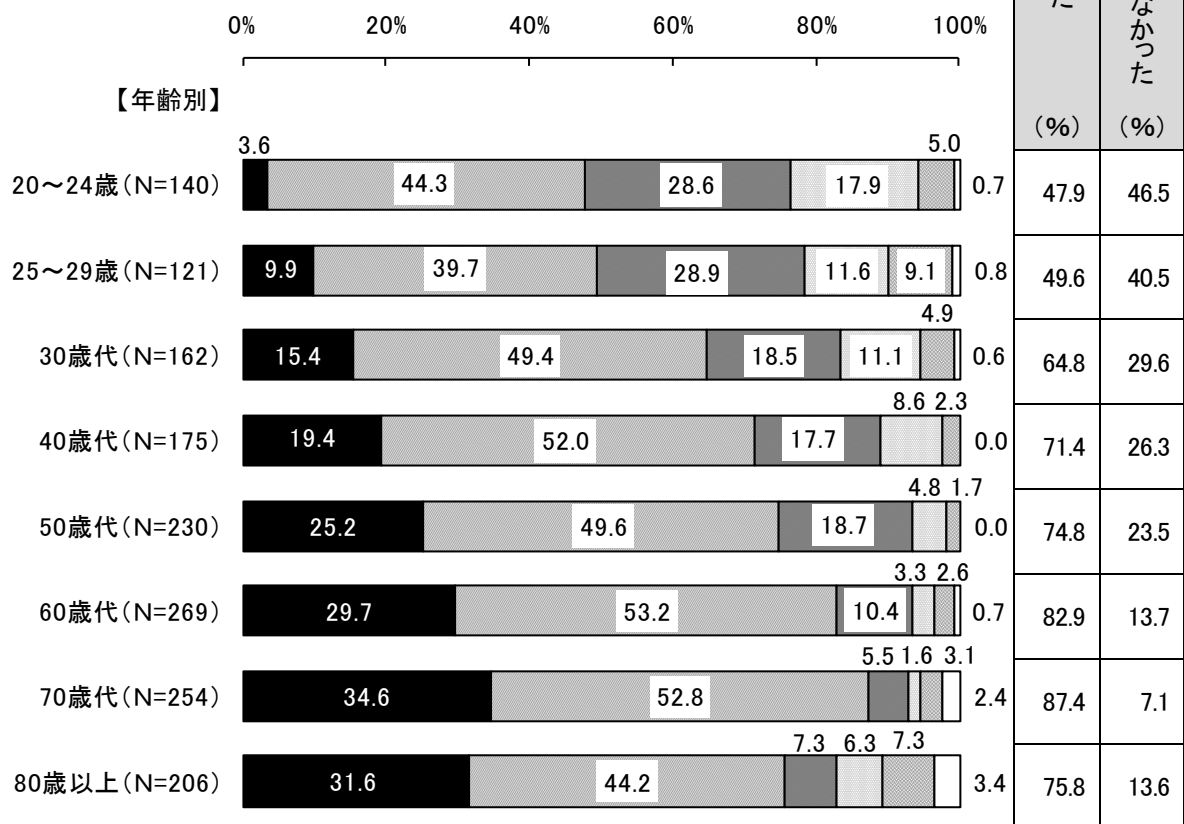
(愛知県知事選挙)

#### 愛知県知事選挙への関心度

- 愛知県知事選挙への関心度について、全体でみると47.2%が「多少は関心をもった」、22.8%が「非常に関心をもった」となっており、両者を合わせた『関心をもった』は70.0%で、「ほとんど関心をもたなかった」(14.7%)と「全く関心を持たなかった」(6.7%)を合わせた『関心をもたなかった』の21.4%を大きく上回っており、大多数の回答者が関心を持っていたことが分かる。
- 性別でみると、『関心をもった』は男性で75.2%、女性で70.4%と、男性が4.8ポイント上回っている。
- 年齢別でみると、『関心をもった』は70歳代まで年代別にまとまりをもって上昇しており、70歳代が87.4%と最も高くなっている。なお、『20歳代』は50%を下回っており、若い人ほど知事選挙への関心が低くなっている。
- 地域別でみると、「非常に関心をもった」については、名古屋地域で30.1%、尾張東部地域で26.7%と他の地域と比較して高くなっている。名古屋地域で関心が高かった理由としては、愛知県知事選挙と同日に行われた「名古屋市長選挙」(投票率54.1%)及び「名古屋市議会解散投票」(投票率54.1%)の影響もあったと考えられる。

〈単数回答〉



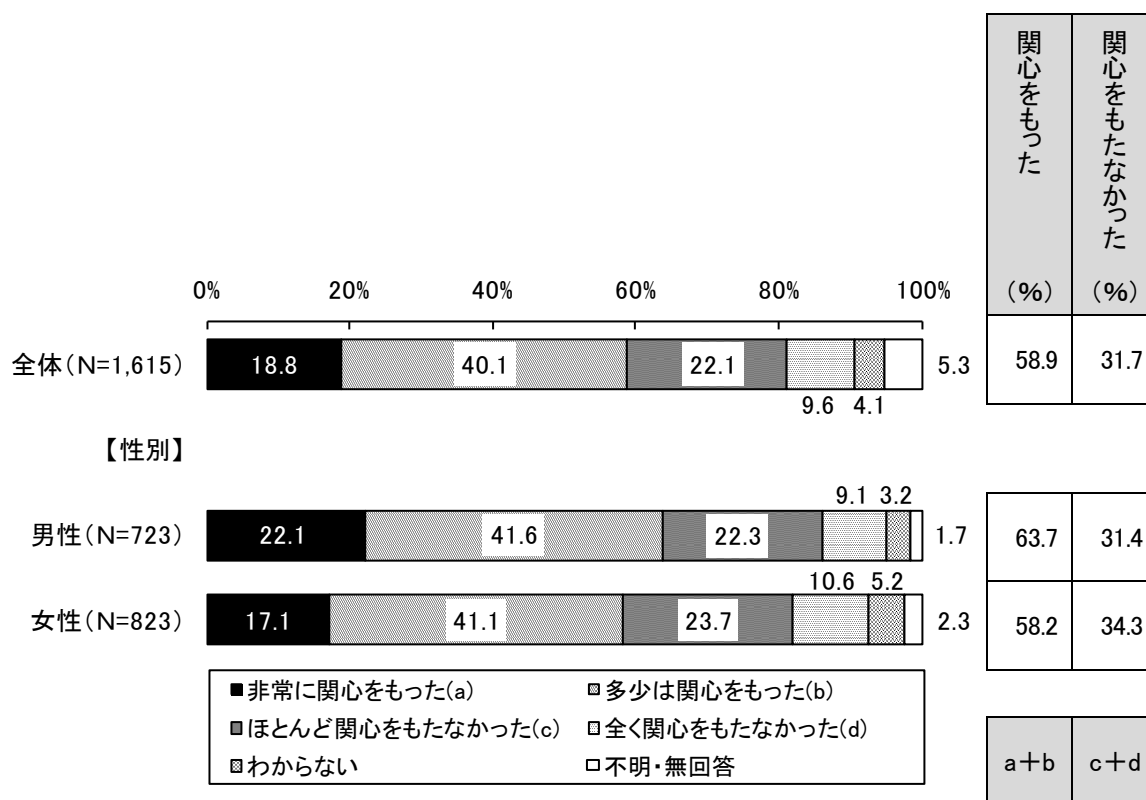


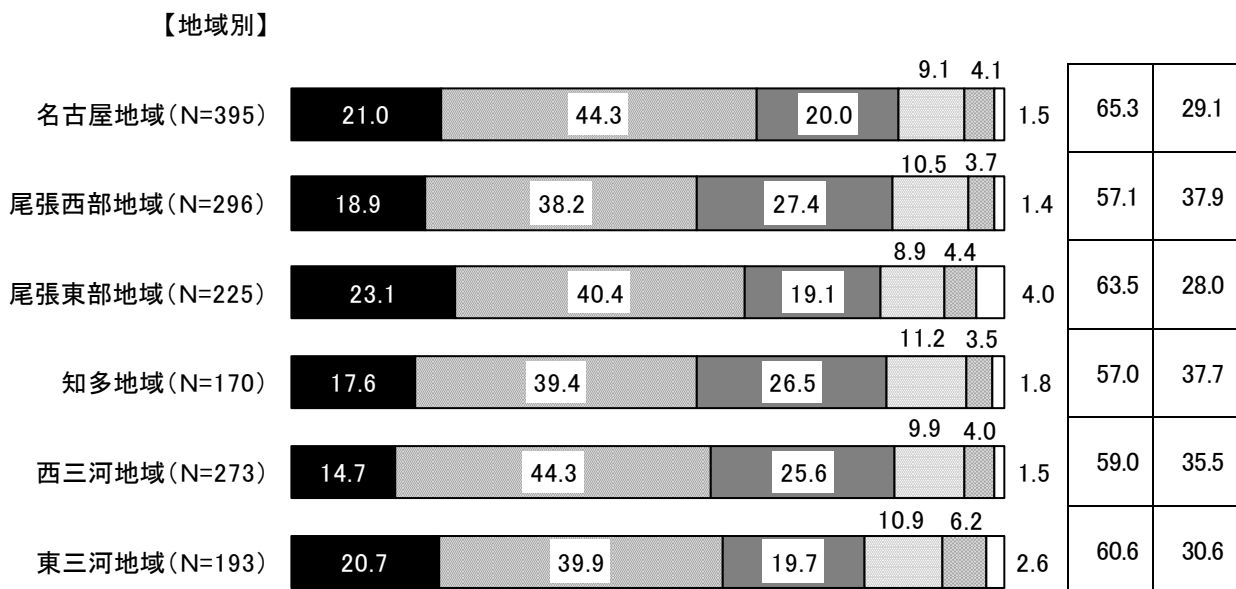
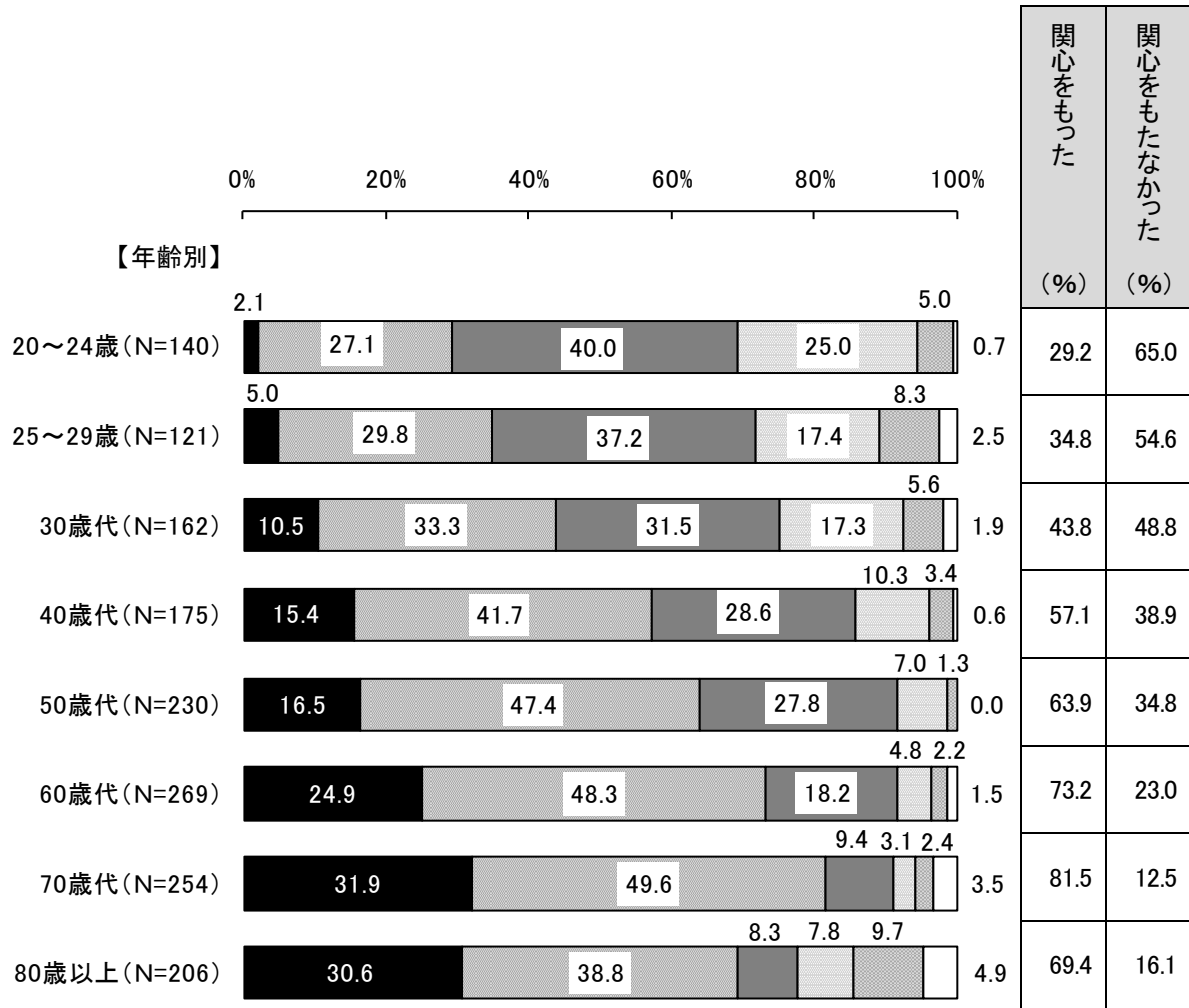
## (愛知県議会議員一般選挙)

### 愛知県議会議員一般選挙への関心度

- 愛知県議会議員一般選挙への関心度について、全体でみると 40.1%が「多少は関心をもった」、18.8%が「非常に関心をもった」となっており、両者を合わせた『関心をもった』は58.9%で、「ほとんど関心をもたなかった」(22.1%)と「全く関心を持たなかった」(9.6%)を合わせた『関心をもたなかった』の 31.7%を大きく上回っており、知事選挙の『関心をもった』(70.0%)は下回るものの、半数以上の回答者が関心を持っていたことが分かる。
- 性別でみると、『関心をもった』は男性で63.7%、女性で58.2%と、男性が5.5ポイント上回っている。
- 年齢別でみると、『関心をもった』は70歳代まで年代別にまとまりをもって上昇しており、70歳代が81.5%と最も高くなっている。なお、『20歳代』は30%程度となっており、知事選挙の50%程度と比較して大幅に下回っている。
- 地域別でみると、地域の間にはあまり差がみられないが、『関心をもった』は名古屋地域で65.3%、尾張東部地域で63.5%と他の地域と比較してやや高くなっている。

〈単数回答〉





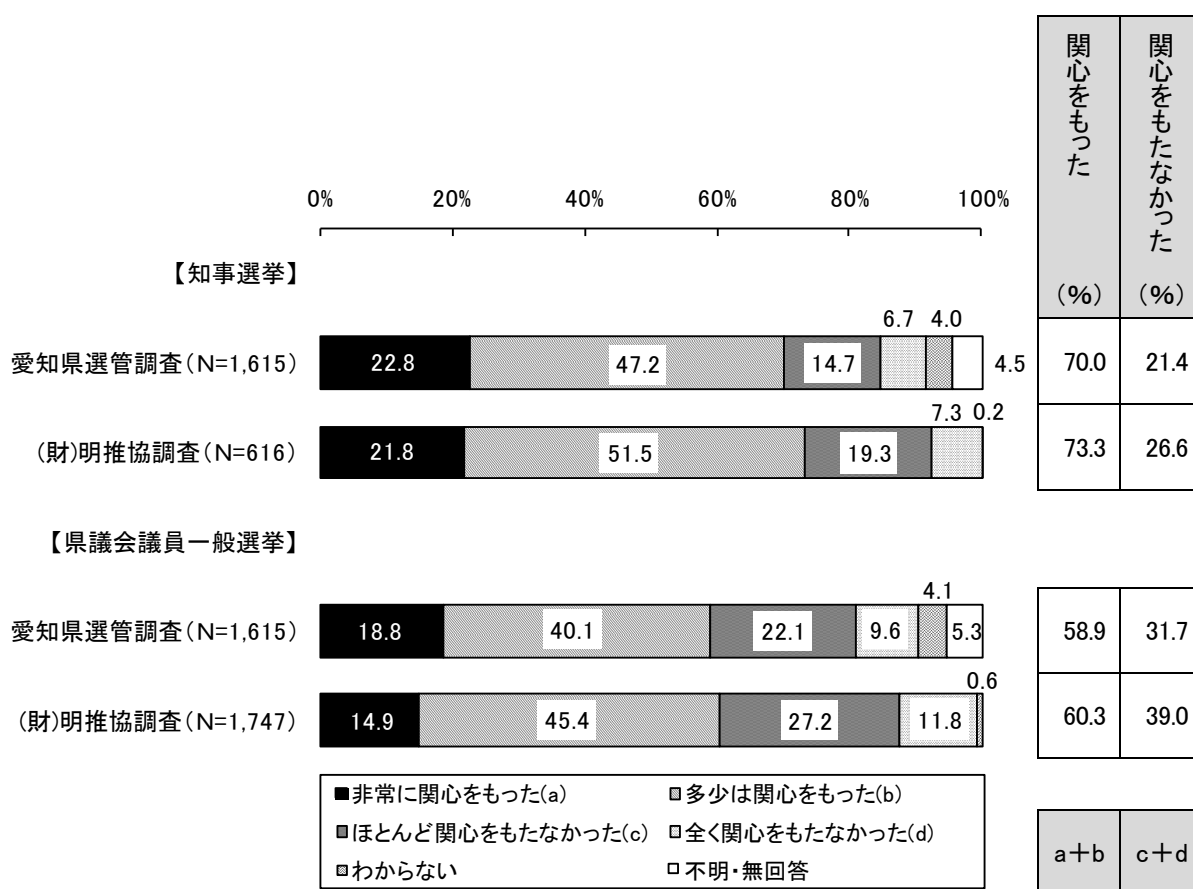
非常に興味をもった(a)       多少は興味をもった(b)  
 ほとんど興味をもたなかった(c)       全く興味をもたなかった(d)  
 わからない       不明・無回答

a+b       c+d

## 参考:財団法人明るい選挙推進協会による調査結果との比較

選挙についての関心度について、(財)明るい選挙推進協会が実施した、平成23年4月執行の全国の知事選挙と県議会議員一般選挙についての意識調査結果と比較すると、「ほとんど関心をもたなかった」と「全く関心をもたなかった」を合わせた『関心をもたなかった』割合は、知事選挙の愛知県選管調査では21.4%であり、(財)明推協調査の26.6%を下回っている。なお、県議会議員一般選挙についても県選管調査(31.7%)が、(財)明推協調査(39.0%)を下回っている。

### 選挙についての関心度



※ [知事選挙]については、(財)明推協調査は平成23年4月に13団体で執行された知事選挙について、平成23年6月に調査を行ったものである。(愛知県知事選挙については該当しない。)

※ [県議会議員一般選挙]については、(財)明推協調査は平成23年4月に41団体で執行された道府県議会議員一般選挙について、平成23年6月に調査を行ったものである。

※ (財)明推協調査には、『不明・無回答』の項目がない。

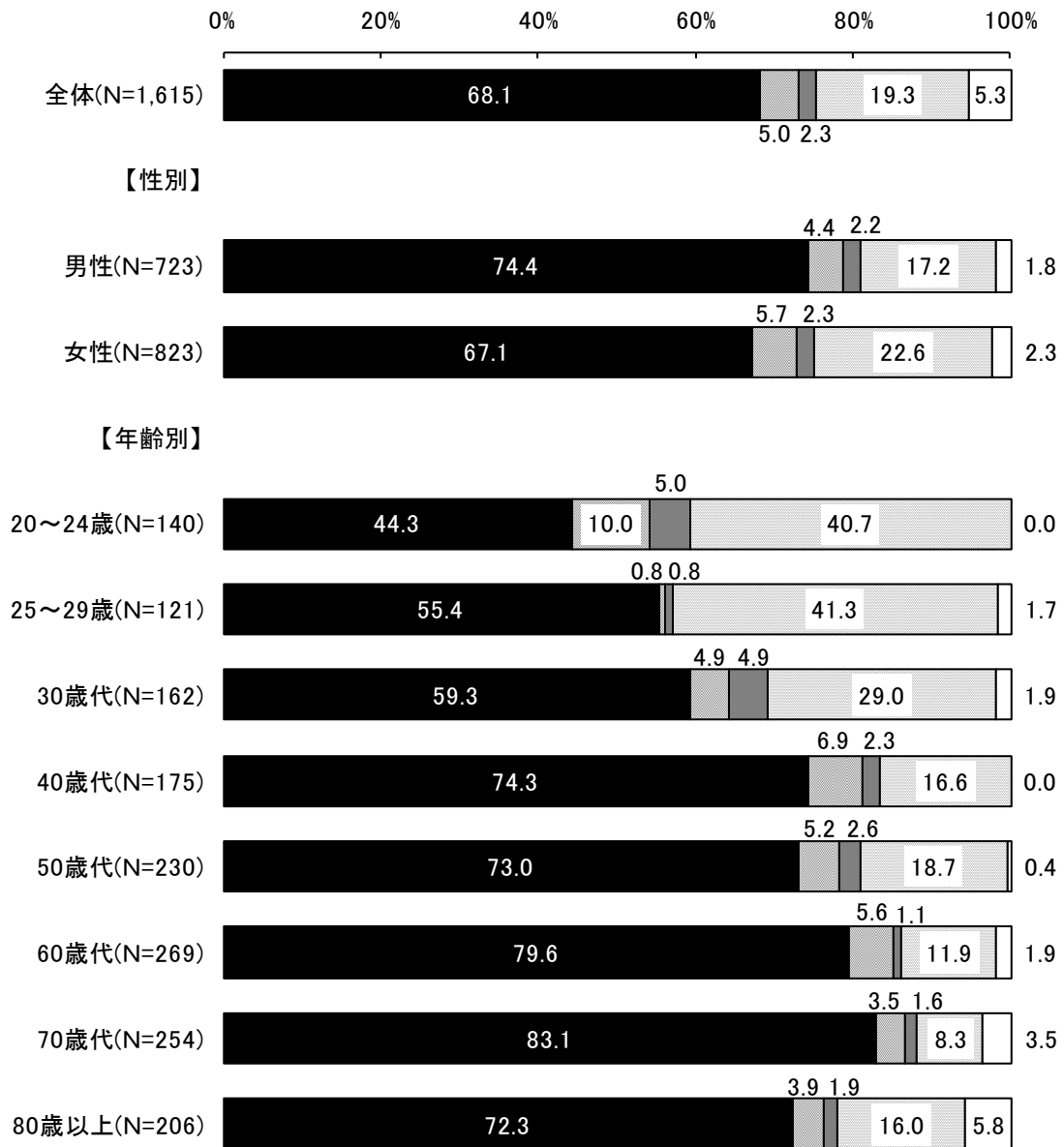
## (2) 投票行動の有無

### 【問9】あなたは今回の各選挙について、投票しましたか（期日前投票なども含む）

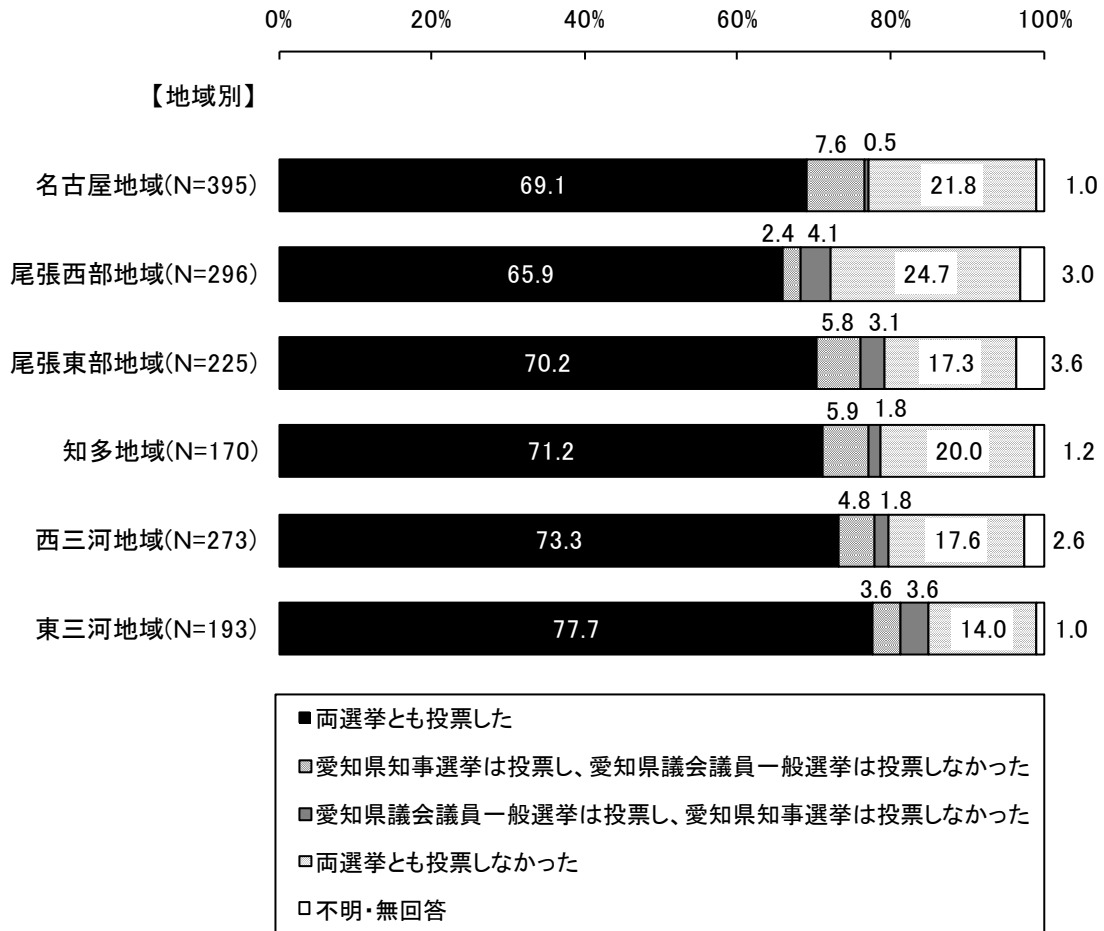
#### ○各選挙に投票したか

- 
- 愛知県知事選挙及び愛知県議会議員一般選挙への投票について、全体で見ると「両選挙とも投票した」は68.1%であり、どちらか一方の選挙に投票した者を含めると75.4%が投票している。一方、「両選挙とも投票しなかった」は19.3%となっている。なお、「両選挙とも投票した」割合（68.1%）は、どちらか一方のみ投票した割合（知事選挙のみ5.0%、県議会議員一般選挙のみ2.3%）を大きく上回っている。
  - 性別で見ると、「両選挙とも投票した」は男性で74.4%、女性で67.1%と、男性が7.3ポイント上回っている。一方、「両選挙とも投票しなかった」は男性で17.2%、女性で22.6%と、女性が5.4ポイント上回っている。
  - 年齢別で見ると、「両選挙とも投票した」が70歳代までまとまりをもって上昇をする傾向にあり、70歳代は83.1%と最も高くなっている。なお、年齢別の投票行動（回答者の中で実際に投票に行った人の割合）の傾向は選挙への関心度の傾向とほぼ相関している。
  - 地域別で見ると、地域の間にはあまり差がみられないが、「両選挙とも投票した」は東三河地域が77.7%と最も高く、最も低い尾張西部地域（65.9%）とは11.8ポイントの差となっている。

〈単数回答〉



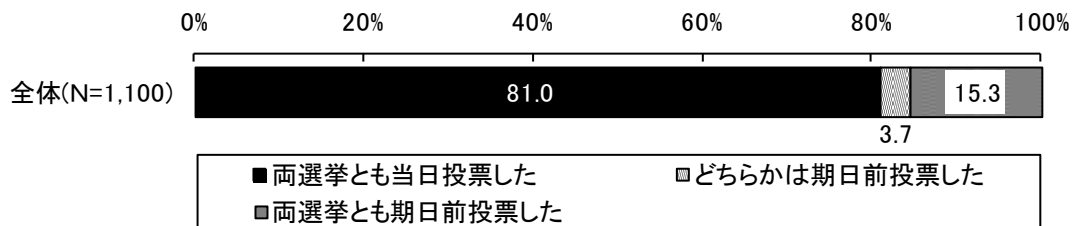
両選挙とも投票した  
 愛知県知事選挙は投票し、愛知県議会議員一般選挙は投票しなかった  
 愛知県議会議員一般選挙は投票し、愛知県知事選挙は投票しなかった  
 両選挙とも投票しなかった  
 不明・無回答



## ○両選挙とも投票した者の投票方法

○両選挙とも投票した者の投票方法について全体で見ると、「両選挙とも当日投票した」が 81.0%と最も高く、次いで「両選挙とも期日前投票した」(15.3%) となっている。

<単数回答>

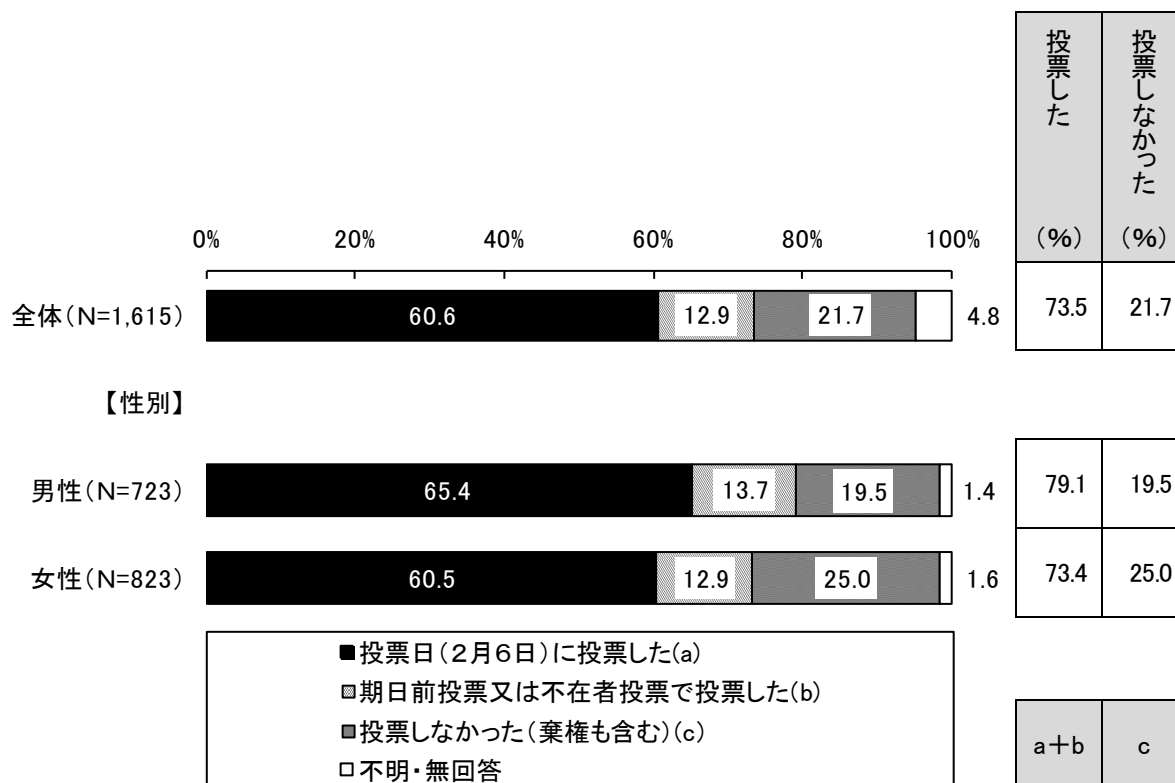


## 愛知県知事選挙への投票

○愛知県知事選挙への投票について、全体でみると『投票した』は73.5%で、このうち「投票日（2月6日）に投票した」が60.6%、「期日前投票又は不在者投票で投票した」が12.9%となっており、投票者の大半が投票日当日に投票したことが分かる。なお、「投票しなかった（棄権も含む）」は21.7%となっている。

○性別でみると、男性の『投票した』は79.1%で、女性の73.4%を5.7ポイント上回っている。

〈単数回答〉



本調査は無作為抽出法を使用した確率標本をもっているため、理論上は実際の投票率と近似値になるはずであるが、現実には調査結果（73.5%）と投票率（52.5%）の間に統計上予想される標本誤差より大きなギャップが存在し、傾向としては、実際の投票率よりもかなり高い調査結果となっている。その要因としては、以下の理由が考えられる。

- ① 調査に協力した回答者は、潜在的に選挙に対する興味や関心が高く、実際に投票した人が多い傾向にあること。
- ② 投票時点から8か月が経過しているため、記憶が曖昧になっている場合があること。
- ③ 回答者が特定されない無記名式であるという一因もあり、実際には投票していないのに「投票した」と体裁を繕う回答があること。

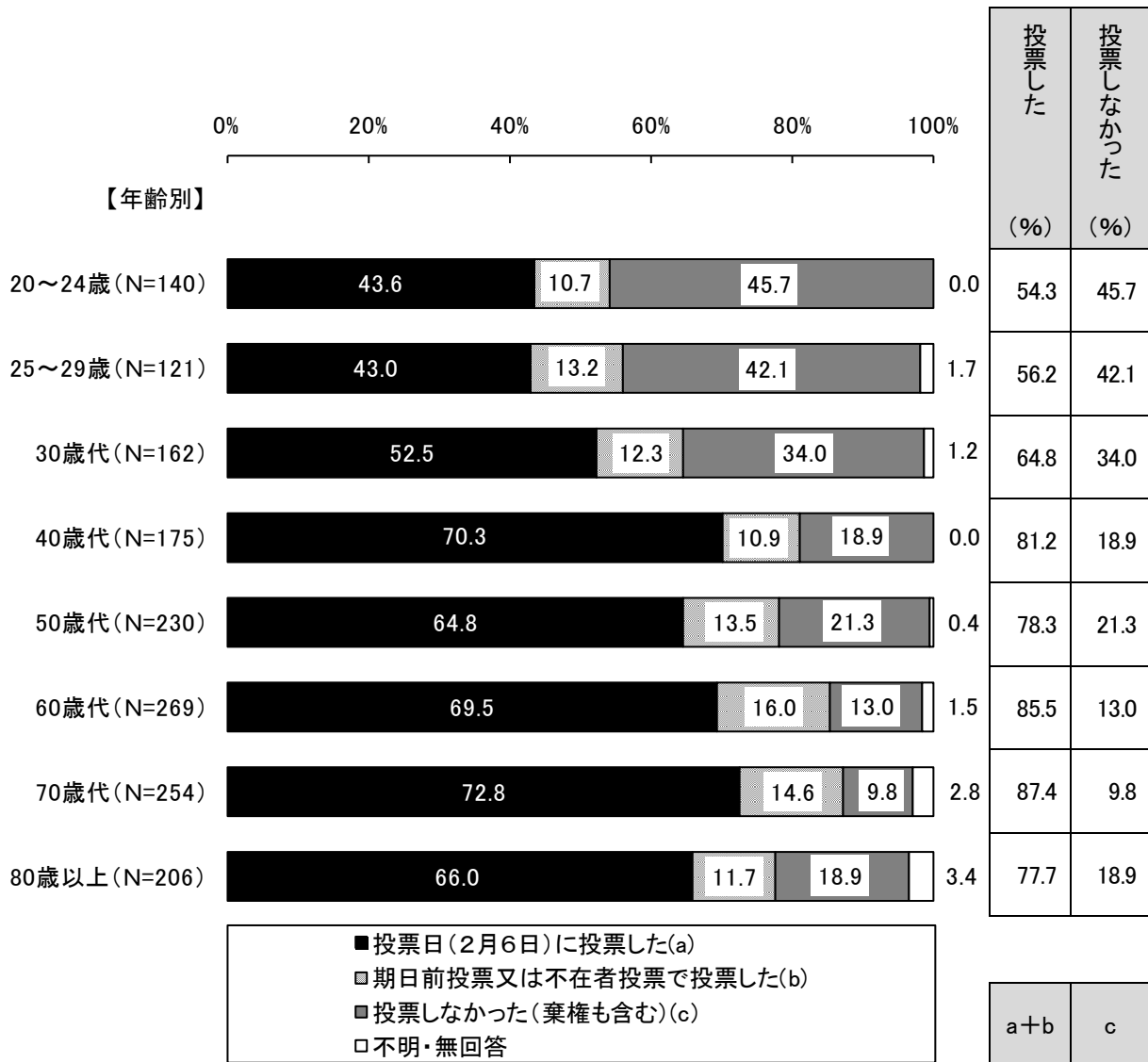
以上のことを踏まえ、一定の数値の差異があることを念頭においておく必要があるが、特定の集団だけが影響を受けるのではなく、すべての集団で等しく高めに出ていると考えられるので、相対比較する上で支障はないと考えられる。

## ○年齢別

### 愛知県知事選挙への投票

○知事選挙の投票行動について、年齢別で見ると『投票した』は年代が高くなるにしたがい増加する傾向にあり、70歳代が87.4%と最も高くなっている。なお、『20歳代』は20～24歳で54.3%、25～29歳で56.2%となっており、若年層の知事選挙への関心が低くなっている。なお、年齢別の投票行動（回答者の中で実際に投票に行った人の割合）の傾向は選挙への関心度の傾向とほぼ相関している。

〈単数回答〉

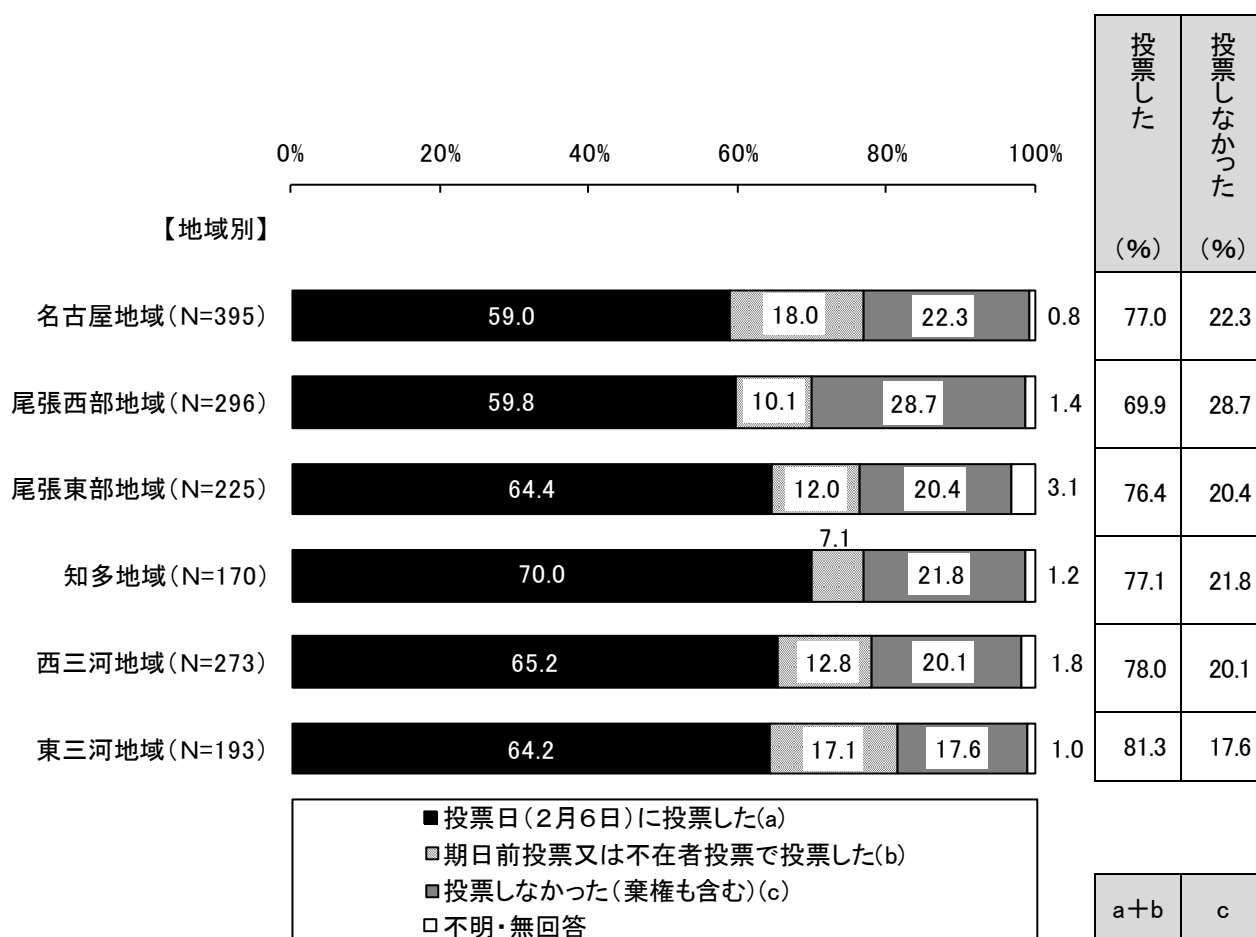


## ○地域別

### 愛知県知事選挙への投票

○知事選挙の投票行動について、地域別でみると『投票した』は尾張西部地域（69.9%）が最も低く、最も高い東三河地域（81.3%）との地域差は11.4ポイントとなっている。なお、「投票日（2月6日）に投票した」については、知多地域が70.0%と最も高く、名古屋地域（59.0%）が最も低くなっている。

〈単数回答〉

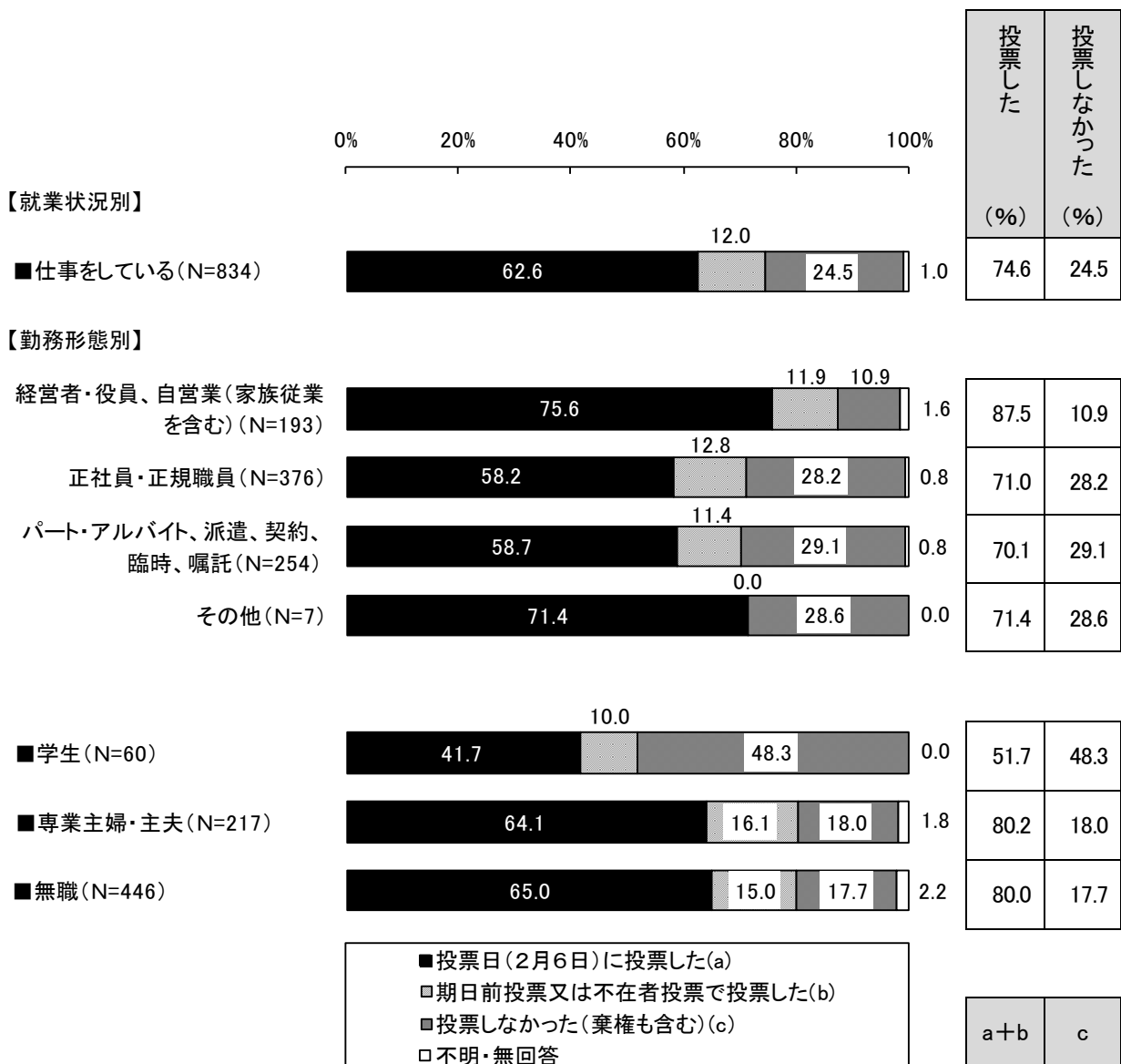


## ○就業状況別

### 愛知県知事選挙への投票

○知事選挙の投票行動について、就業状況別でみると「専業主婦・主夫」が80.2%で最も高く、次いで「無職」(80.0%)、「仕事をしている」(74.6%)が続き、「学生」が51.7%と最も低くなっている。特に、「学生」の「投票日(2月6日)に投票した」は41.7%と、上位3位の60%台と比較してかなり低くなっている。なお、仕事をしている者の勤務形態別でみると、「経営者・役員、自営業(家族従業を含む)」のうち『投票した』は87.5%で、他の勤務形態と比較してかなり高くなっている。

〈単数回答〉

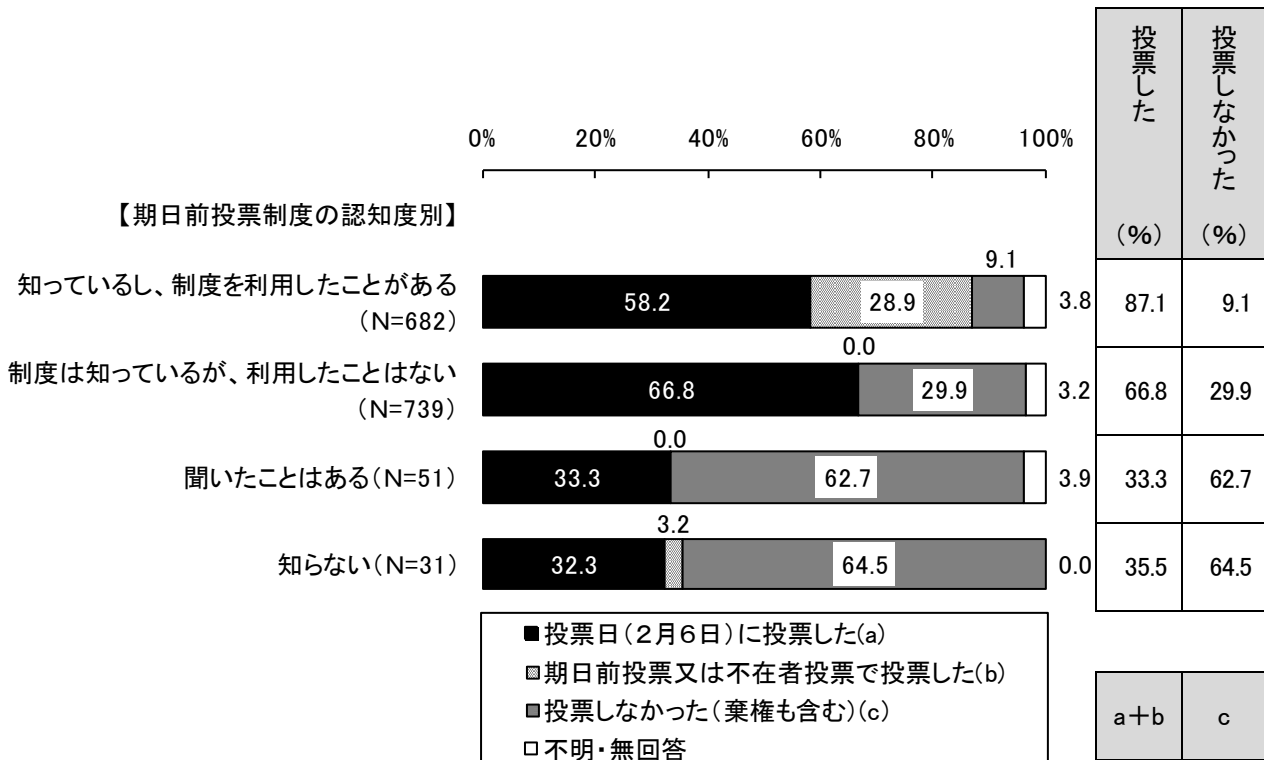


## ○期日前投票制度の認知度別

### 愛知県知事選挙への投票

○知事選挙の投票行動について、期日前投票制度の認知度別でみると、同制度を知っているものの、利用したことがあるか否かによって投票行動（『投票した』のこと）に20.3ポイントの差が生じている。特に、制度を利用したことがある者は87.1%という高い投票行動に結びついていることが分かる。一方、制度を「聞いたことはある」または「知らない」と回答した者の投票行動はそれぞれ30%台にとどまっており、制度を知っている者と比較して大幅に低くなっている。

〈単数回答〉

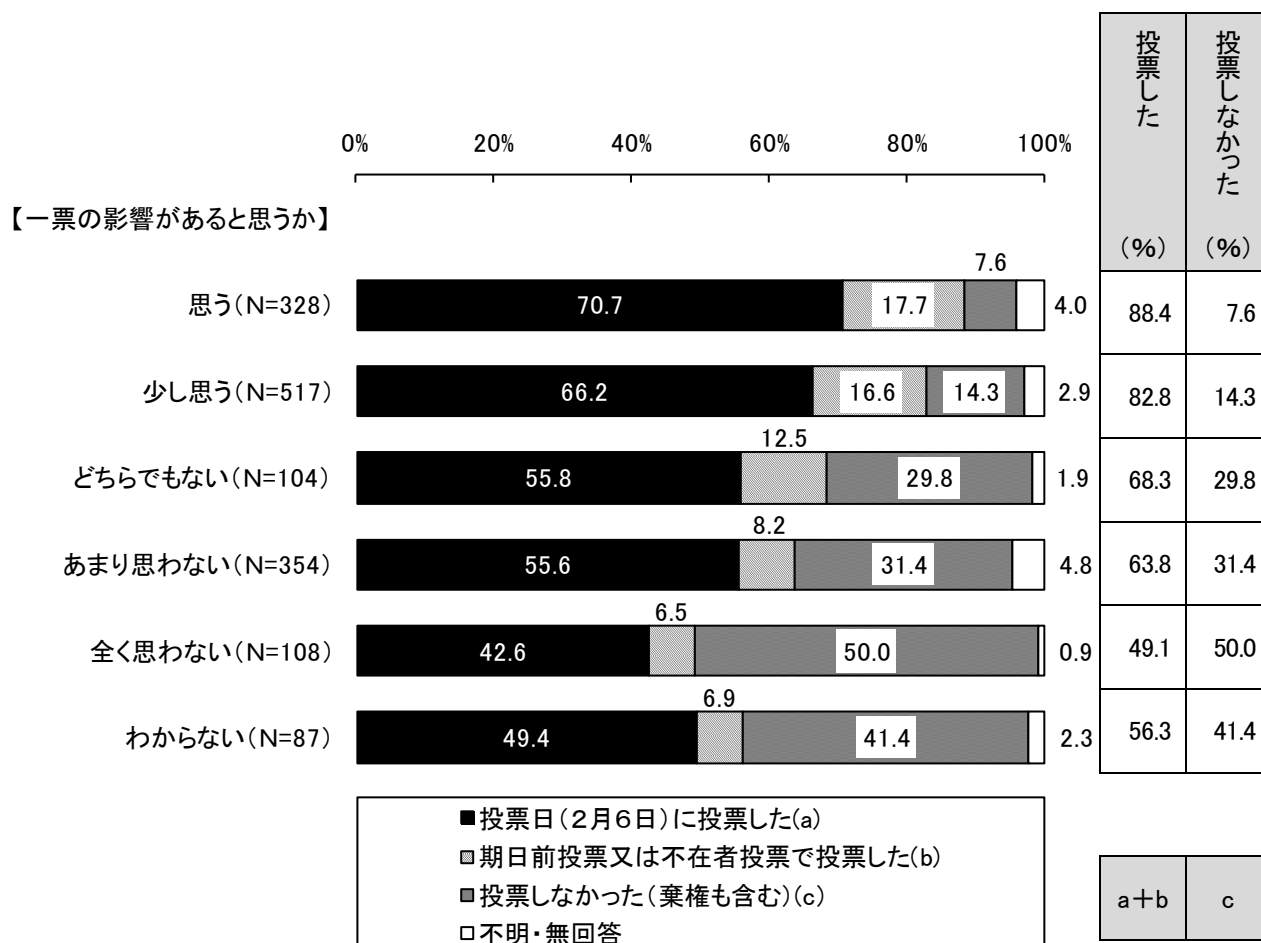


## 〇一票を投じることへの関心度別

### 愛知県知事選挙への投票

〇「あなたの一票が、これからの暮らしや将来に影響を与えますか」という質問に対し、「思う」または「少し思う」と回答した者の投票行動（『投票した』のこと）はいずれも 80%を超えており、一票の大切さを感じている者ほど投票に行く傾向にある。

〈単数回答〉

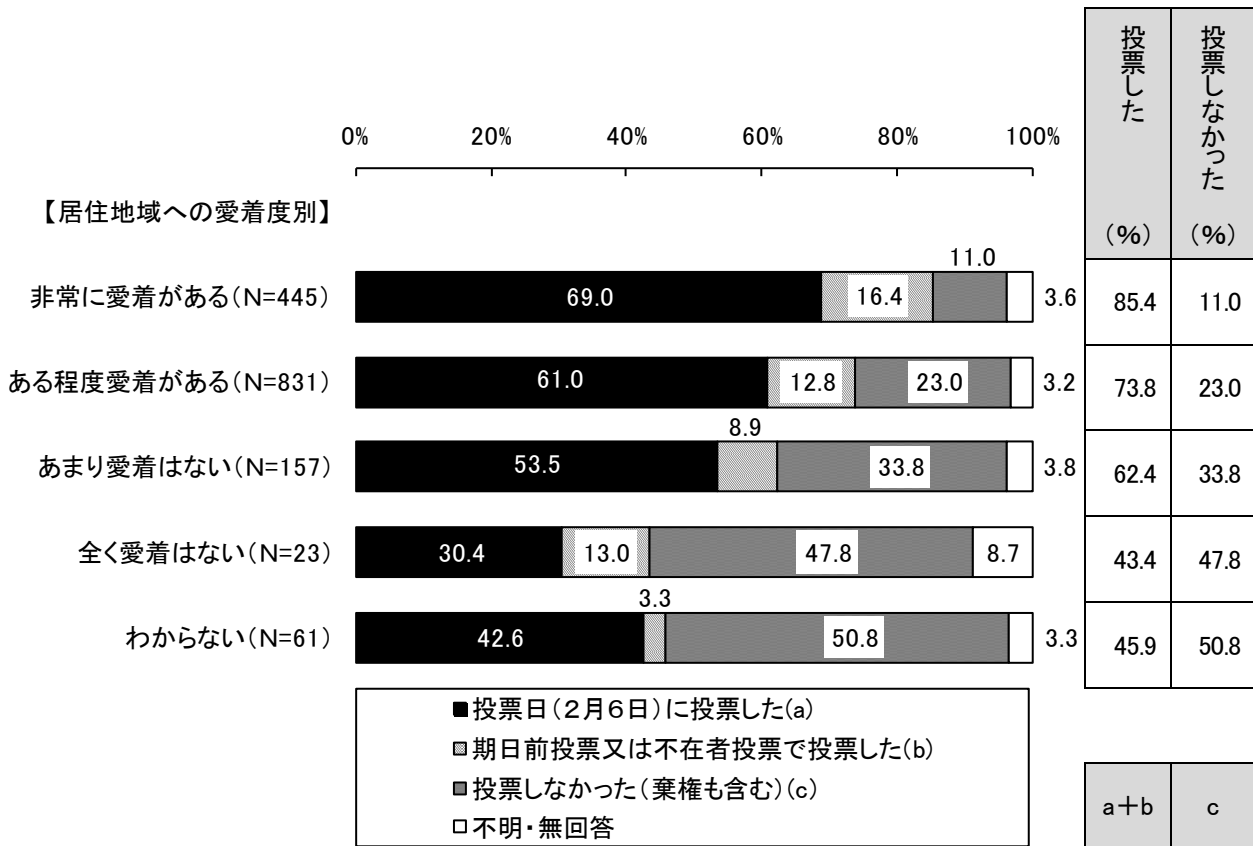


## ○居住地域への愛着度別

### 愛知県知事選挙への投票

○知事選挙の投票行動について、居住地域への愛着度別で見ると、居住地域への愛着が高くなるにしたがい投票行動（『投票した』のこと）は増加する傾向にあり、「非常に愛着がある」または「ある程度愛着がある」と回答した者の投票行動はいずれも70%を超えている。特に、「非常に愛着がある」と回答した者の投票行動は85.4%と、「全く愛着はない」と回答した者（43.4%）と比較して42.0ポイント高くなっている。

〈単数回答〉



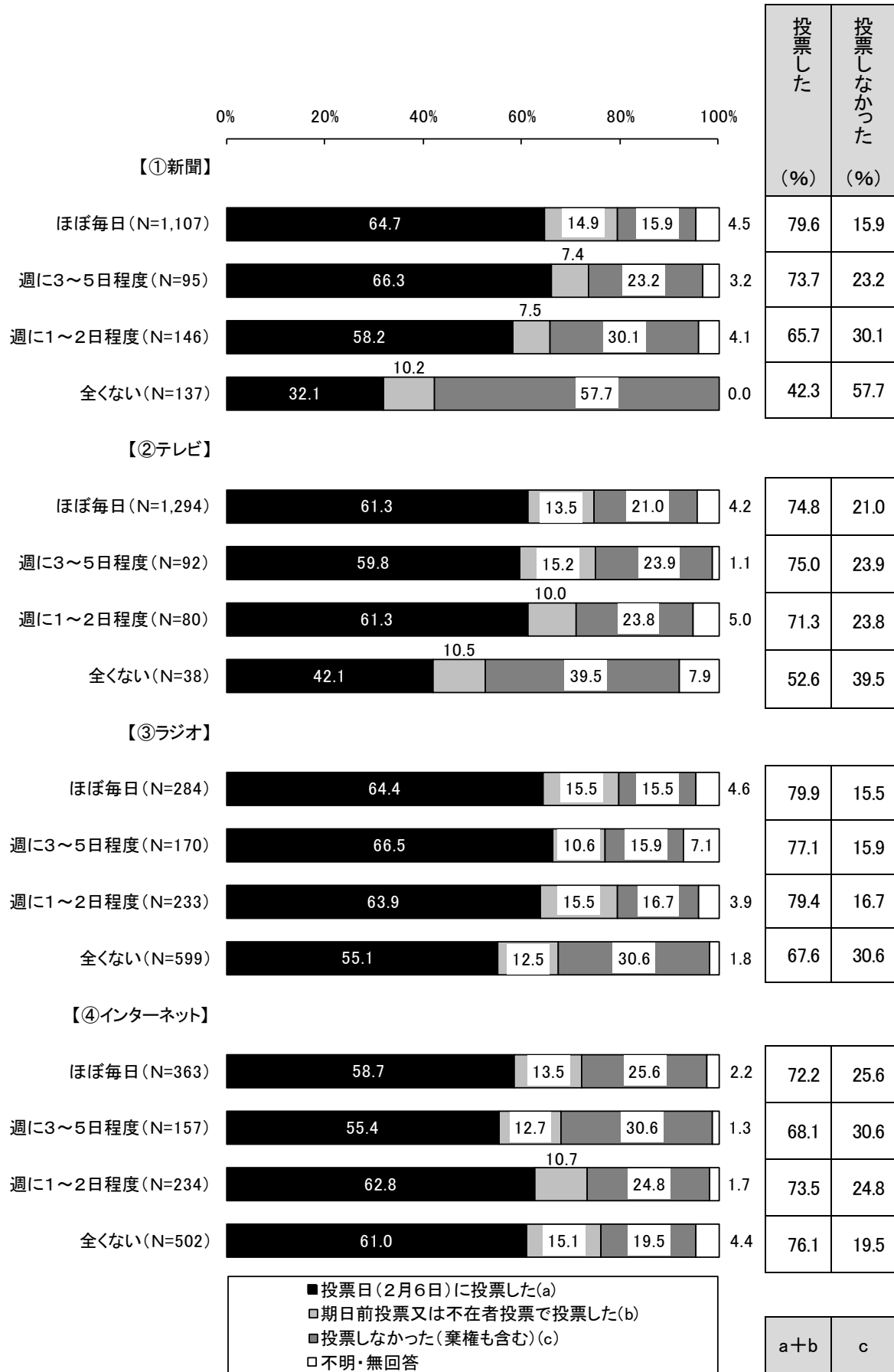
## ○情報媒体の利用頻度別

### 愛知県知事選挙への投票

○知事選挙の投票行動について、情報媒体の利用頻度別で見ると、「新聞」「テレビ」を「週に1～2日程度」利用しているか否かによって投票行動（『投票した』のこと）に約20ポイントの差が生じている。一方、「インターネット」は、利用頻度による投票行動の差はみられない。

〈単数回答〉

【情報媒体の利用頻度別】



## ○印象に残った啓発活動別

### 愛知県知事選挙への投票

---

○知事選挙の投票行動について、印象に残った啓発活動別でみると、印象に残った啓発活動があるか否かによって投票行動（『投票した』のこと）に25ポイント以上の差が生じている。特に、「啓発物（ポケットティッシュ、ウェットティッシュ、うちわなど）」や「県や市区町村の広報紙」を印象に残った啓発活動として回答した者は86%を超える高い投票行動に結びついていることが分かる。一方、「見聞きしなかった」と回答した者の投票行動は43.1%にとどまっており、いずれかの啓発活動が印象に残ったと回答した者と比較して大幅に低くなっている。

---

<複数回答>

## ○地域社会への参加状況別

### 愛知県知事選挙への投票

---

○知事選挙の投票行動について、地域社会への参加状況別でみると、「いずれにも参加・加入していない」と回答した者の投票行動（『投票した』のこと）は65.7%にとどまっており、地域社会に参加していると回答した者と比較して若干低くなっている。一方、「婦人会」「住民運動・消費者運動・市民運動の団体」「政党・政治家の後援会」「青年団・消防団」に参加していると回答した者は95%を超える高い投票行動に結びついていることが分かる。

---

<複数回答>

■愛知県知事選挙 クロス集計表(印象に残った啓発活動別、地域社会への参加状況別)

単位: %

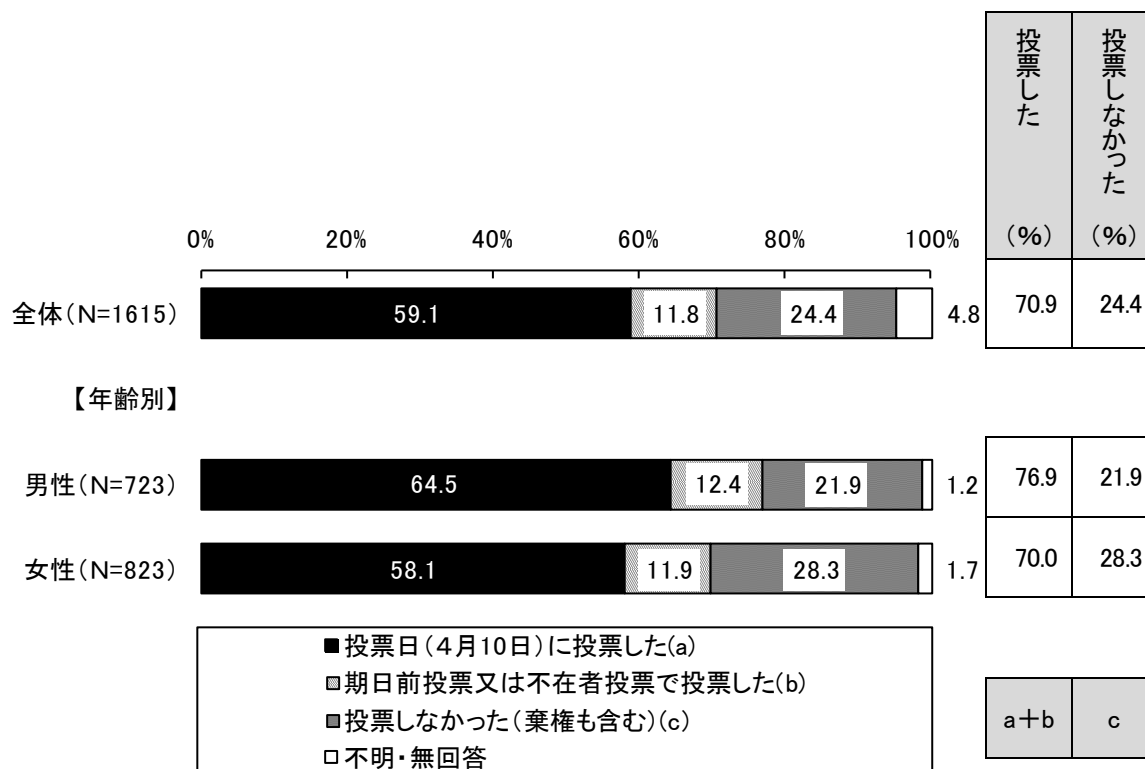
	投票した	投票日(2月6日)に 期日前投票又は不在 者投票で投票した	投票しなかった(棄権 も含む)	不明・無回答	投票した	投票しなかった
	(a)	(b)	(c)		(a)+(b)	(c)
<b>【印象に残った啓発活動別】</b>						
新聞広告(N=624)	69.9	14.1	13.0	3.0	84.0	13.0
テレビスポット広告(N=329)	60.8	14.6	21.0	3.6	75.4	21.0
ラジオスポット広告(N=41)	65.9	17.1	14.6	2.4	83.0	14.6
交通広告(車内、駅)(N=82)	62.2	18.3	19.5	-	80.5	19.5
啓発ポスター(N=313)	64.5	15.7	16.9	2.9	80.2	16.9
啓発チラシ(N=56)	66.1	16.1	10.7	7.1	82.2	10.7
啓発物(ポケットティッシュ、ウェットティッシュ、 うちわなど)(N=37)	67.6	18.9	13.5	-	86.5	13.5
県や市区町村の広報紙(N=387)	69.3	16.8	10.1	3.9	86.1	10.1
県や市区町村の広報車(N=118)	67.8	14.4	16.1	1.7	82.2	16.1
街頭・イベント会場などでの啓発キャンペーン (N=64)	60.9	12.5	25.0	1.6	73.4	25.0
懸垂幕、横断幕、看板(N=68)	69.1	14.7	14.7	1.5	83.8	14.7
デパート、ショッピングセンターなどでのアナウ ンス(N=19)	57.9	15.8	26.3	-	73.7	26.3
県、市区町村選挙管理委員会のホームページ (N=19)	52.6	15.8	15.8	15.8	68.4	15.8
その他(N=27)	74.1	11.1	7.4	7.4	85.2	7.4
見聞きしなかった(N=139)	38.1	5.0	56.1	0.7	43.1	56.1
わからない(N=165)	50.9	10.9	37.0	1.2	61.8	37.0
<b>【地域社会への参加状況別】</b>						
政党・政治家の後援会(N=88)	73.9	21.6	4.5	-	95.5	4.5
自治会(N=294)	67.0	17.7	12.2	3.1	84.7	12.2
婦人会(N=41)	78.0	19.5	2.4	-	97.5	2.4
青年団・消防団(N=22)	72.7	22.7	4.5	-	95.4	4.5
老人クラブ(会)(N=184)	72.3	15.8	7.6	4.3	88.1	7.6
PTA(N=72)	69.4	9.7	20.8	-	79.1	20.8
農協その他の農林漁業団体(N=60)	80.0	11.7	5.0	3.3	91.7	5.0
労働組合(N=48)	60.4	18.8	18.8	2.1	79.2	18.8
商工業関係の経済団体(N=31)	80.6	12.9	3.2	3.2	93.5	3.2
宗教団体(N=34)	52.9	20.6	20.6	5.9	73.5	20.6
同好会・趣味のグループ(N=216)	67.6	17.6	9.7	5.1	85.2	9.7
NPO・地域づくり団体(N=24)	70.8	16.7	12.5	-	87.5	12.5
住民運動・消費者運動・市民運動の団体(N =23)	65.2	30.4	-	4.3	95.6	-
その他(N=33)	57.6	12.1	18.2	12.1	69.7	18.2
いずれにも参加・加入していない(N=777)	55.5	10.2	30.8	3.6	65.7	30.8

## 愛知県議会議員一般選挙への投票

○愛知県議会議員一般選挙への投票について、全体でみると『投票した』は70.9%で、このうち「投票日（4月10日）に投票した」が59.1%、「期日前投票又は不在者投票で投票した」が11.8%となっており、投票者の大半が投票日当日に投票したことが分かる。なお、「投票しなかった（棄権も含む）」は24.4%となっている。

○性別でみると、男性の『投票した』は76.9%で、女性の70.0%を6.9ポイント上回っている。

〈単数回答〉



本調査は無作為抽出法を使用した確率標本をもっているため、理論上は実際の投票率と近似値になるはずであるが、現実には調査結果（70.9%）と投票率（42.0%）の間に統計上予想される標本誤差より大きなギャップが存在し、傾向としては、実際の投票率よりもかなり高い調査結果となっている。その要因としては、以下の理由が考えられる。

- ① 調査に協力した回答者は、潜在的に選挙に対する興味や関心が高く、実際に投票した人が多い傾向にあること。
- ② 投票時点から8か月が経過しているため、記憶が曖昧になっている場合があること。
- ③ 回答者が特定されない無記名式であるという一因もあり、実際には投票していないのに「投票した」と体裁を繕う回答があること。

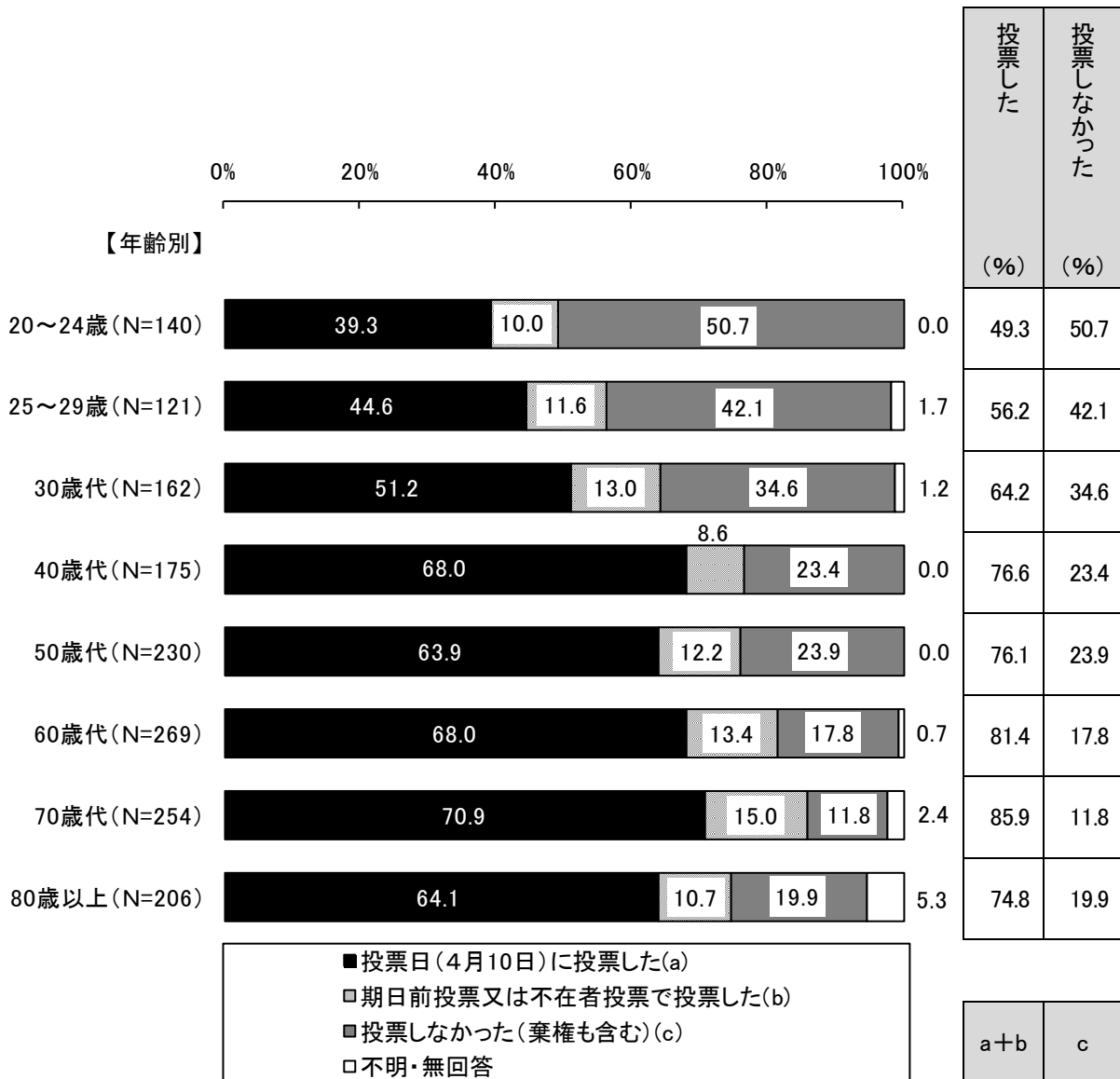
以上のことを踏まえ、一定の数値の差異があることを念頭においておく必要があるが、特定の集団だけが影響を受けるのではなく、すべての集団で等しく高めに出ていると考えられるので、相対比較する上で支障はないと考えられる。

## ○年齢別

### 愛知県議会議員一般選挙への投票

○愛知県議会議員一般選挙の投票行動について、年齢別でみると、『投票した』は年代が高くなるにしたがい増加する傾向にあり、70歳代が85.9%と最も高くなっている。なお、『20歳代』は20～24歳で49.3%、25～29歳で56.2%となっており、若年層の愛知県議会議員一般選挙への関心が低くなっている。なお、年齢別の投票行動（回答者の中で実際に投票に行った人の割合）の傾向は選挙への関心度の傾向とほぼ相関している。

〈単数回答〉

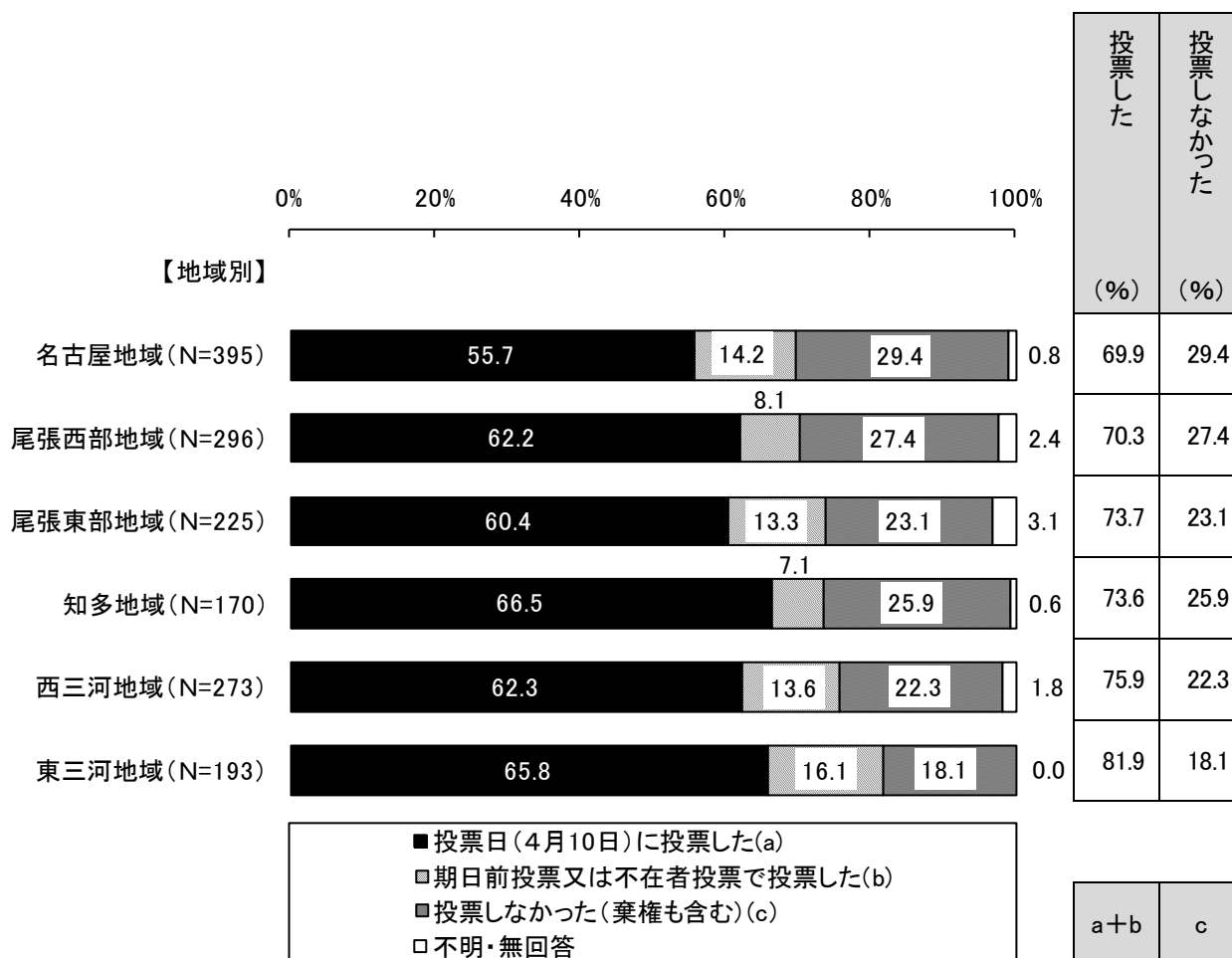


## ○地域別

### 愛知県議会議員一般選挙への投票

○愛知県議会議員一般選挙の投票行動について、地域別でみると、『投票した』は名古屋地域（69.9%）が最も低く、最も高い東三河地域（81.9%）との地域差は12.0ポイントとなっている。なお、「投票日（4月10日）に投票した」については、知多地域が66.5%と最も高く、名古屋地域（55.7%）が最も低くなっている。

〈単数回答〉

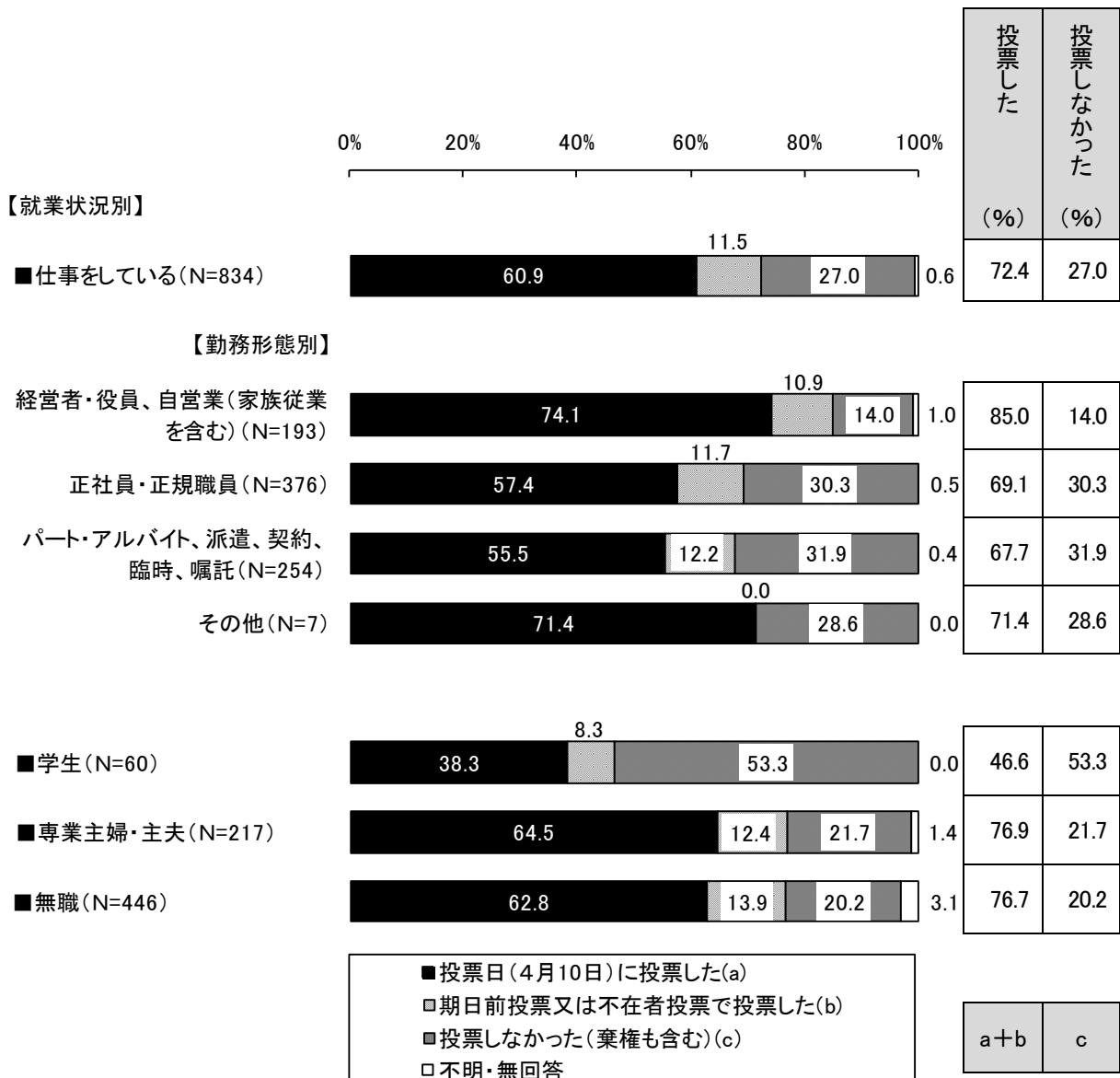


## ○就業状況別

### 愛知県議会議員一般選挙への投票

○愛知県議会議員一般選挙の投票行動について、就業状況別でみると『投票した』は「専業主婦・主夫」が76.9%と最も高く、次いで「無職」(76.7%)、「仕事をしている」(72.4%)が続き、「学生」が46.6%と最も低くなっている。特に「学生」の「投票日(4月10日)に投票した」は38.3%と、上位3位の60%台と比較してかなり低くなっている。なお、仕事をしている者の勤務形態別でみると、「経営者・役員、自営業(家族従業を含む)」のうち『投票した』は85.0%と、他の形態と比較してかなり高くなっている。

〈単数回答〉

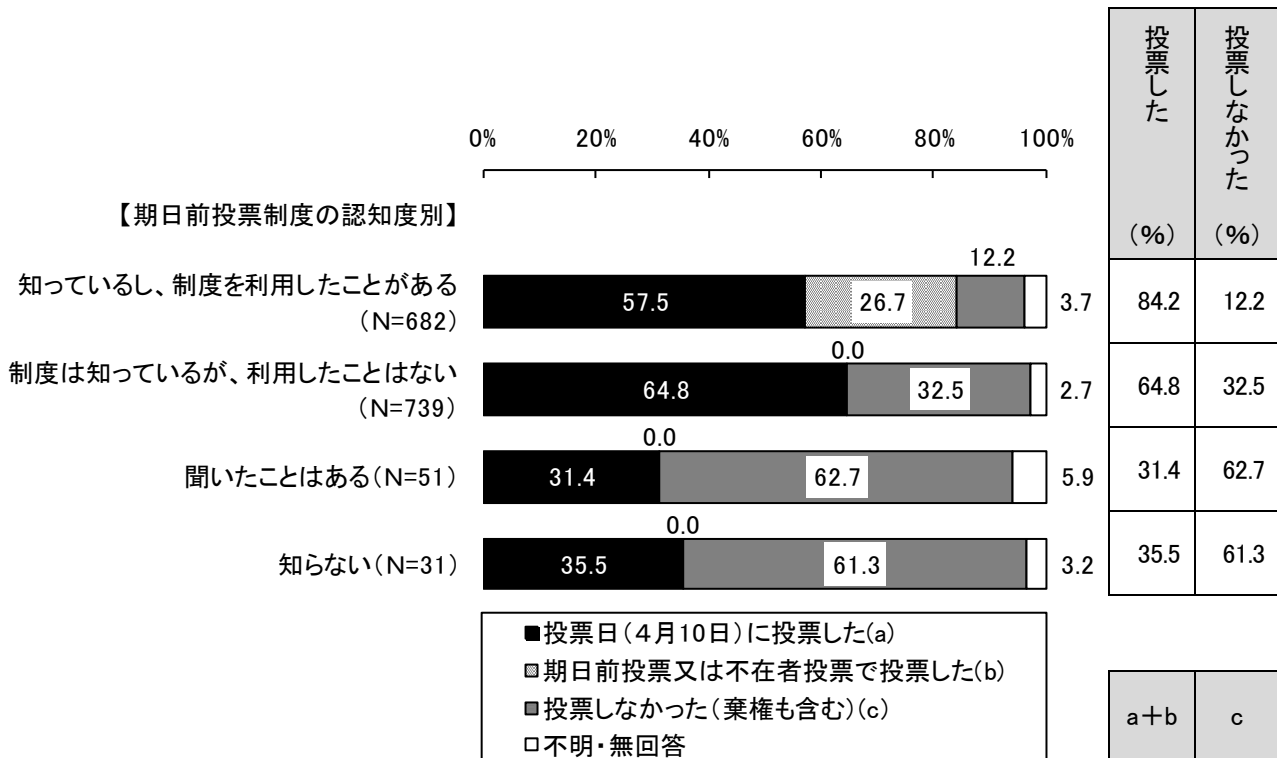


## ○期日前投票制度の認知度別

### 愛知県議会議員一般選挙への投票

○愛知県議会議員一般選挙の投票行動について、期日前投票制度の認知度別でみると、同制度を知っているものの、利用したことがあるか否かによって投票行動（『投票した』のこと）に19.4ポイントの差が生じている。特に、制度を利用したことがある者は84.2%という高い投票行動に結びついていることが分かる。一方、制度を「聞いたことはある」または「知らない」と回答した者の投票行動はそれぞれ30%台にとどまっており、制度を知っている者と比較して大幅に低くなっている。

〈単数回答〉

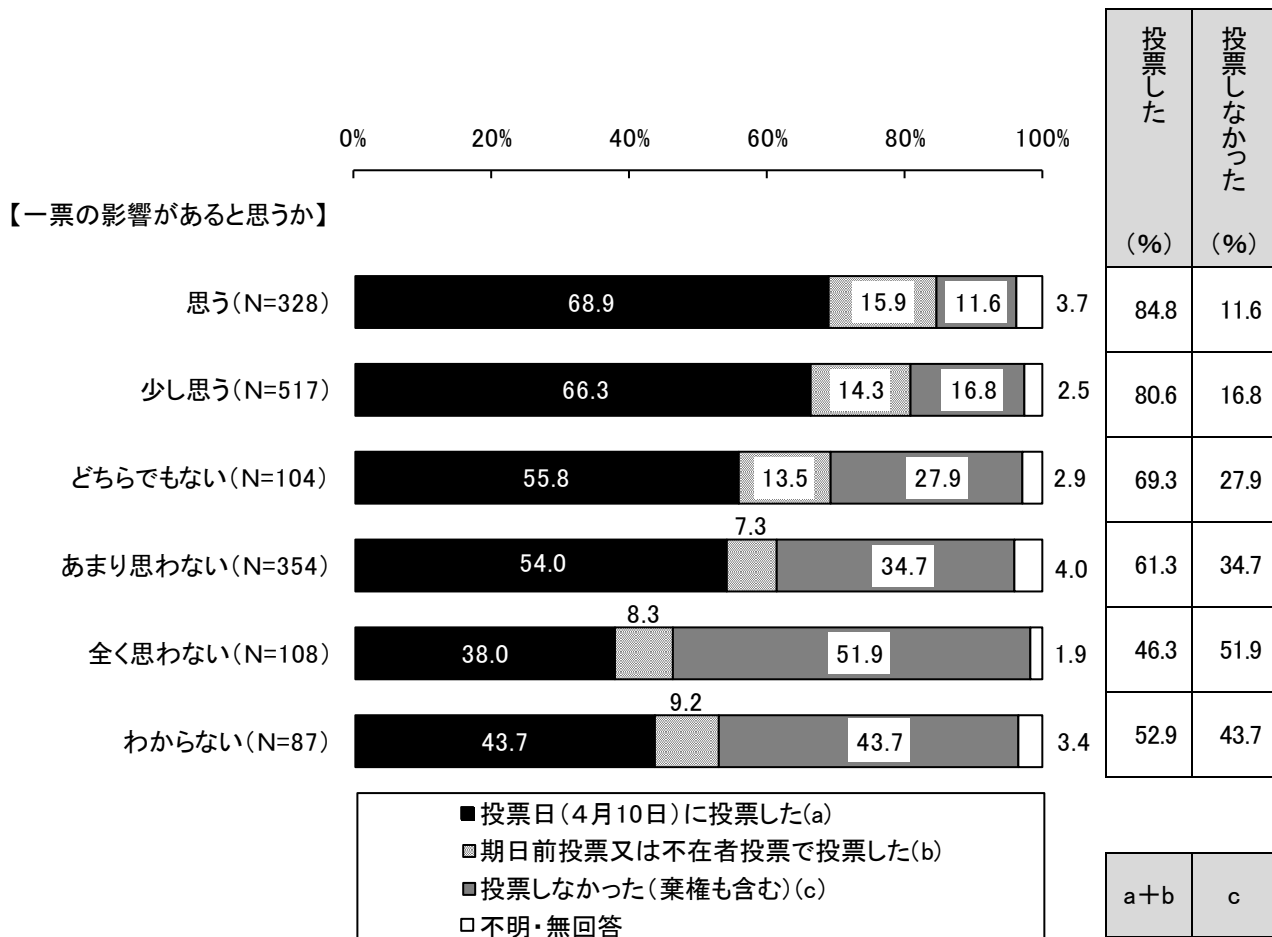


## ○一票を投じることへの関心度別

愛知県議会議員一般選挙への投票

○「あなたの一票が、これからの暮らしや将来に影響を与えますか」という質問に対し、「思う」または「少し思う」と回答した者の投票行動（『投票した』のこと）はいずれも80%を超えており、一票の大切さを感じている者ほど投票に行く傾向がある。

〈単数回答〉

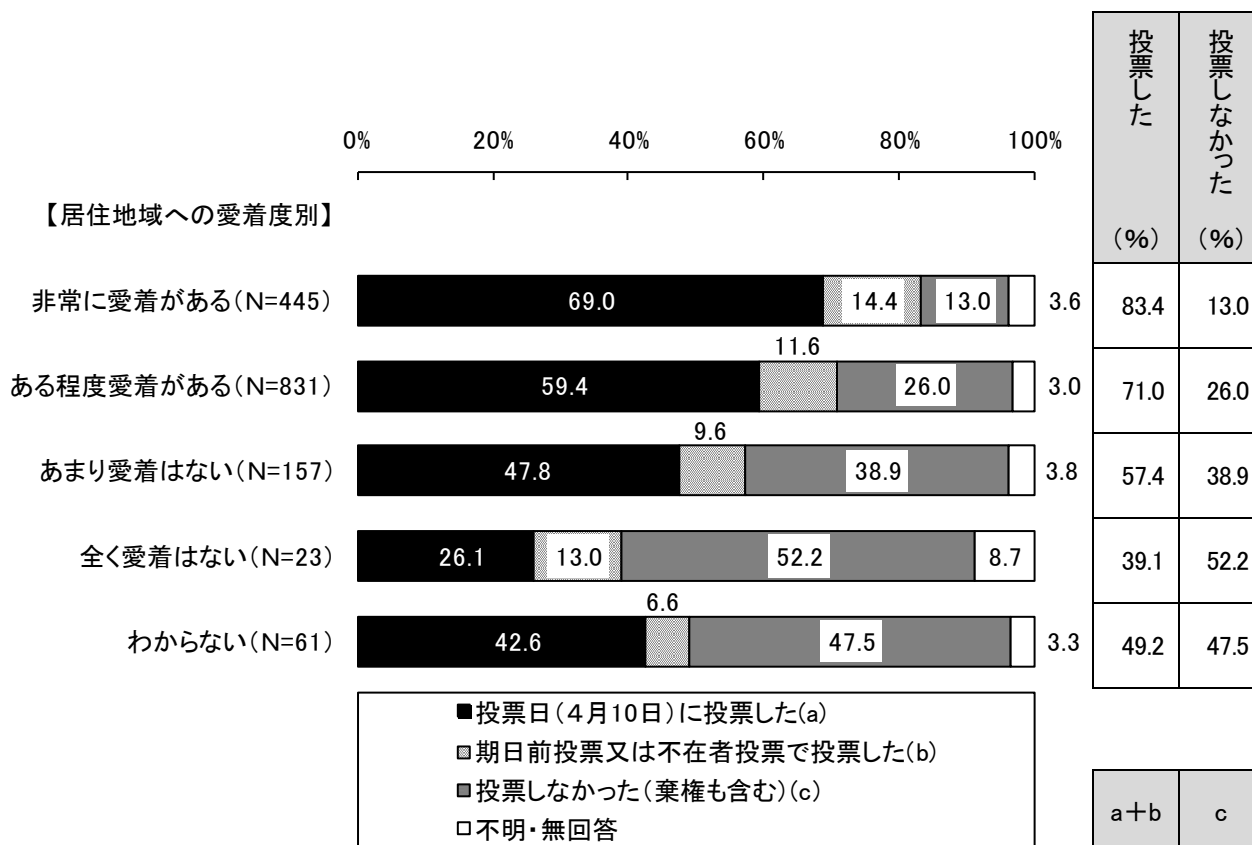


## ○居住地域への愛着度別

### 愛知県議会議員一般選挙への投票

○愛知県議会議員一般選挙の投票行動について、居住地域への愛着度別でみると、居住地域への愛着が高くなるにしたがい投票行動（『投票した』のこと）は増加する傾向にあり、「非常に愛着がある」または「ある程度愛着がある」と回答した者の投票行動はいずれも70%を超えている。特に、「非常に愛着がある」と回答した者の投票行動は83.4%と、「全く愛着はない」と回答した者（39.1%）と比較して44.3ポイント高くなっている。

<単数回答>



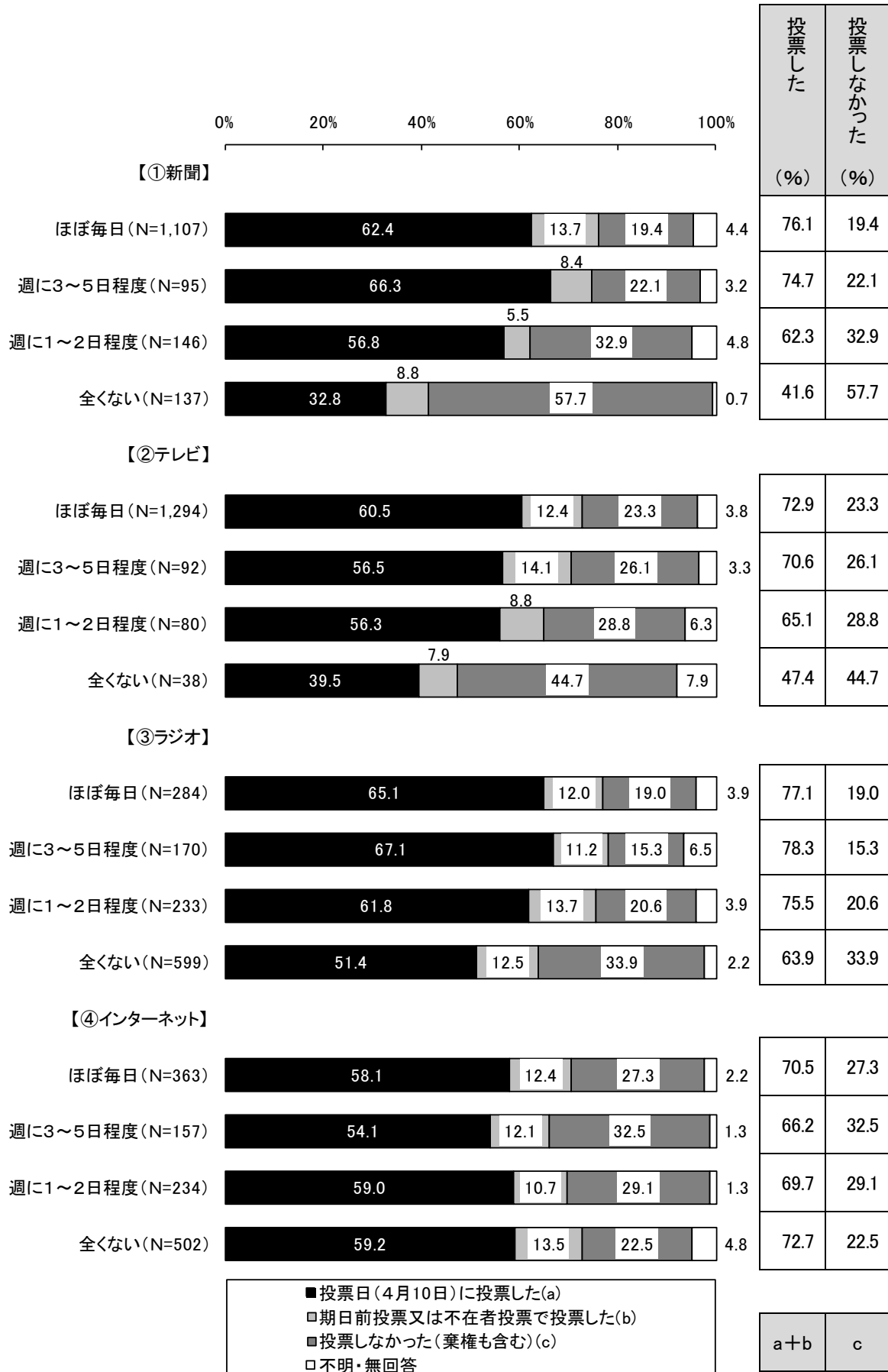
## ○情報媒体の利用頻度別

### 愛知県議会議員一般選挙への投票

○愛知県議会議員一般選挙の投票行動について、情報媒体の利用頻度別でみると、「新聞」「テレビ」を「週に1～2日程度」利用しているか否かによって投票行動（『投票した』のこと）に約20ポイントの差が生じている。一方、「インターネット」は、利用頻度による投票行動の差はみられない。

<単数回答>

【情報媒体別利用頻度】



## ○印象に残った啓発活動別

### 愛知県議会議員一般選挙への投票

○愛知県議会議員一般選挙の投票行動について、印象に残った啓発活動別でみると、印象に残った啓発活動があるか否かによって投票行動（『投票した』のこと）に25ポイント以上の差が生じている。特に、「啓発物（ポケットティッシュ、ウェットティッシュ、うちわなど）」、「県や市区町村の広報紙」、「交通広告（車内、駅）」を印象に残った啓発活動として回答した者は84%を超える高い投票行動に結びついていることが分かる。一方、「見聞きしなかった」と回答した者の投票行動は43.8%にとどまっており、いずれかの啓発活動が印象に残ったと回答した者と比較して大幅に低くなっている。

〈複数回答〉

## ○地域社会への参加状況別

### 愛知県議会議員一般選挙への投票

○愛知県議会議員一般選挙の投票行動について、地域社会への参加状況別でみると、「いずれにも参加・加入していない」と回答した者の投票行動（『投票した』のこと）は62.1%にとどまっており、地域社会に参加していると回答した者と比較して10ポイント以上低くなっている。一方、「政党・政治家の後援会」「NPO・地域づくり団体」「商工業関係の経済団体」「婦人会」「住民運動・消費者運動・市民運動の団体」に参加していると回答した者は90%を超える高い投票行動に結びついていることが分かる。

〈複数回答〉

■愛知県議会議員一般選挙 クロス集計表(印象に残った啓発活動別、地域社会への参加状況別)

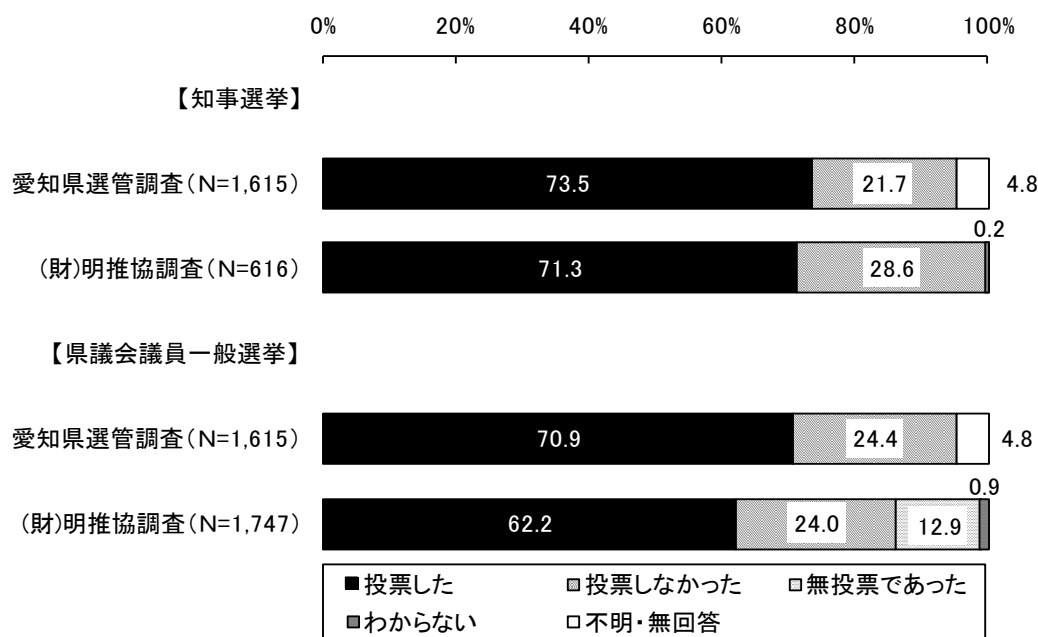
単位: %

	投票した	投票日(4月10日)に	期日前投票又は不在者投票で投票した	投票しなかった(棄権も含む)	不明・無回答	投票した	投票しなかった
	(a)	(b)	(c)			(a)+(b)	(c)
<b>【印象に残った啓発活動別】</b>							
新聞広告(N=545)	70.1	12.1	15.2	2.6		82.2	15.2
テレビスポット広告(N=233)	59.2	12.9	23.2	4.7		72.1	23.2
ラジオスポット広告(N=29)	69.0	13.8	17.2	-		82.8	17.2
交通広告(車内、駅)(N=69)	66.7	17.4	15.9	-		84.1	15.9
啓発ポスター(N=308)	62.0	16.6	19.2	2.3		78.6	19.2
啓発チラシ(N=77)	64.9	15.6	14.3	5.2		80.5	14.3
啓発物(ポケットティッシュ、ウェットティッシュ、うちわなど)(N=26)	73.1	11.5	15.4	-		84.6	15.4
県や市区町村の広報紙(N=395)	69.1	15.4	12.2	3.3		84.5	12.2
県や市区町村の広報車(N=148)	66.9	14.9	16.2	2.0		81.8	16.2
街頭・イベント会場などでの啓発キャンペーン(N=60)	65.0	13.3	20.0	1.7		78.3	20.0
懸垂幕、横断幕、看板(N=74)	68.9	12.2	18.9	-		81.1	18.9
デパート、ショッピングセンターなどでのアナウンス(N=16)	56.3	12.5	31.3	-		68.8	31.3
県、市区町村選挙管理委員会のホームページ(N=19)	57.9	15.8	15.8	10.5		73.7	15.8
その他(N=32)	68.8	6.3	15.6	9.4		75.1	15.6
見聞きしなかった(N=160)	36.3	7.5	55.0	1.3		43.8	55.0
わからない(N=181)	47.0	13.3	38.7	1.1		60.3	38.7
<b>【地域社会への参加状況別】</b>							
政党・政治家の後援会(N=88)	75.0	21.6	3.4	-		96.6	3.4
自治会(N=294)	66.3	17.7	13.3	2.7		84.0	13.3
婦人会(N=41)	73.2	19.5	7.3	-		92.7	7.3
青年団・消防団(N=22)	77.3	9.1	13.6	-		86.4	13.6
老人クラブ(会)(N=184)	68.5	15.2	10.9	5.4		83.7	10.9
PTA(N=72)	66.7	8.3	25.0	-		75.0	25.0
農協その他の農林漁業団体(N=60)	80.0	8.3	8.3	3.3		88.3	8.3
労働組合(N=48)	60.4	18.8	18.8	2.1		79.2	18.8
商工業関係の経済団体(N=31)	83.9	9.7	3.2	3.2		93.6	3.2
宗教団体(N=34)	52.9	20.6	20.6	5.9		73.5	20.6
同好会・趣味のグループ(N=216)	68.5	16.7	11.6	3.2		85.2	11.6
NPO・地域づくり団体(N=24)	75.0	20.8	4.2	-		95.8	4.2
住民運動・消費者運動・市民運動の団体(N=23)	69.6	21.7	4.3	4.3		91.3	4.3
その他(N=33)	63.6	12.1	15.2	9.1		75.7	15.2
いずれにも参加・加入していない(N=777)	53.0	9.1	34.2	3.6		62.1	34.2

## 参考:(財)明るい選挙推進協会調査結果との比較

投票行動について、(財)明るい選挙推進協会が実施した、平成23年4月執行の全国の知事選挙と県議会議員一般選挙についての意識調査結果と比較すると、「投票した」割合は、知事選挙の愛知県選管調査では73.5%であり、(財)明推協調査の71.3%を上回っている。なお、県議会議員一般選挙についても県選管調査(70.9%)が、(財)明推協調査(62.2%)を上回っている。

### 投票行動について



※ [知事選挙]については、(財)明推協調査は平成23年4月に13団体に執行された知事選挙について、平成23年6月に調査を行ったものである。(愛知県知事選挙については該当しない。)

※ [県議会議員一般選挙]については、(財)明推協調査は平成23年4月に41団体に執行された道府県議会議員一般選挙について、平成23年6月に調査を行ったものである。

※愛知県選管調査の『投票した』は「当日投票」及び「期日前投票又は不在者投票」の合計である。

※「不明・無回答」は、愛知県選管調査のみの算出であり、「無投票であった」及び「わからない」は(財)明推協調査のみの選択肢である。

※ (財)明推協調査には、『不明・無回答』の項目がない。

### (3) 投票行動の動機

#### 【問9-1】 あなたが投票した動機はなんですか。

【※問9-1は、問9で『1』、『2』の『投票した』と回答した方のみへの質問】

#### (愛知県知事選挙)

##### 愛知県知事選挙への投票の動機

- 愛知県知事選挙への投票の動機について、全体で見ると「投票するのは住民の義務だから」が59.8%と最も高く、次いで「政治をよくするためには投票することが大事だから」(57.2%)、「いまの政治がよくないので、それを改めたいと思ったから」(34.5%)となっている。
- 性別で見ると、「どうしても当選させたい候補者がいたから」が男性で17.8%と、女性(13.4%)を4.4ポイント上回っているものの、全体的に大きな男女差はみられない。
- 年齢別で見ると、全ての年代で「政治をよくするためには投票することが大事だから」または「投票するのは住民の義務だから」が上位を占めているが、特に「投票するのは住民の義務だから」という意識が20～24歳で69.7%、25～29歳で72.1%と高く、第2位の「政治をよくするためには投票することが大事だから」を大きく上回っている。
- 地域別で見ると、全ての地域で「政治をよくするためには投票することが大事だから」または「投票するのは住民の義務だから」が上位を占めており、地域差はみられない。

〈複数回答〉

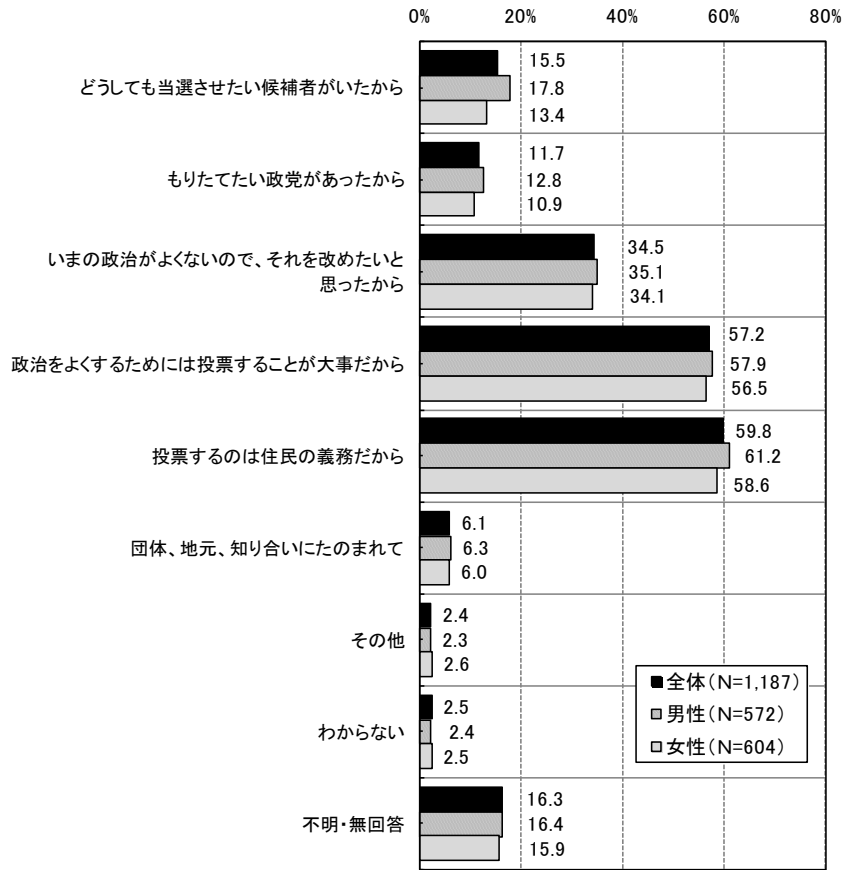
#### (愛知県議会議員一般選挙)

##### 愛知県議会議員一般選挙への投票の動機

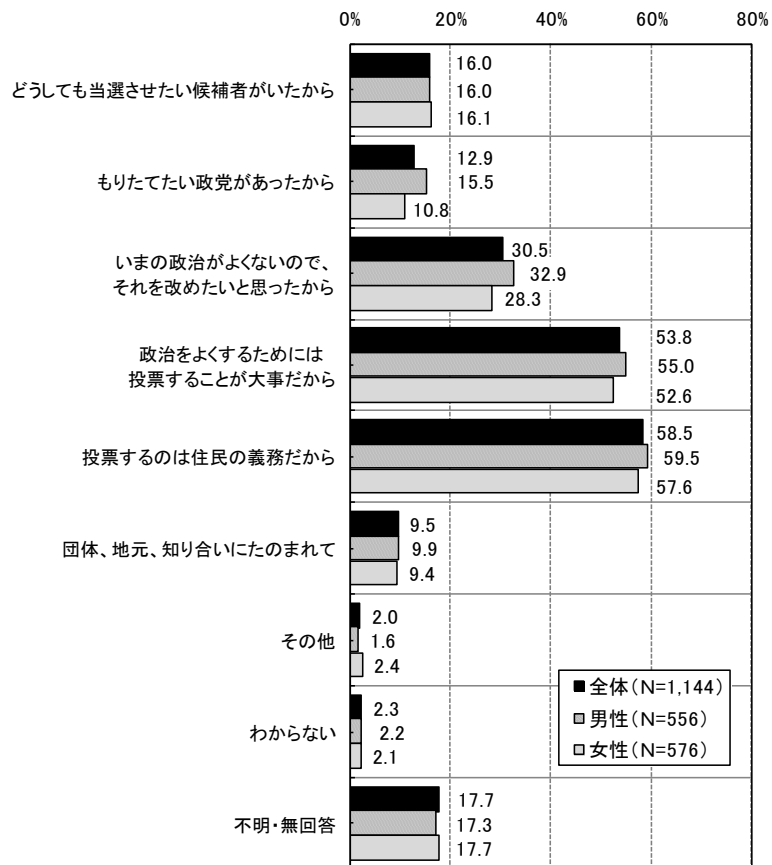
- 愛知県議会議員一般選挙への投票の動機について、全体で見ると「投票するのは住民の義務だから」が58.5%と最も高く、次いで「政治をよくするためには投票することが大事だから」(53.8%)、「いまの政治がよくないので、それを改めたいと思ったから」(30.5%)となっている。なお、愛知県知事選挙と比較して「団体、地元、知り合いにたのまれて」が多くなっている。
- 性別で見ると、「もりたてたい政党があったから」が男性で15.5%と、女性(10.8%)を4.7ポイント、「いまの政治がよくないので、それを改めたいと思ったから」が男性で32.9%と女性(28.3%)を4.6ポイントそれぞれ上回っており、政党・政治に対する意識が男性でやや高くなっている。
- 年齢別で見ると、全ての年代で「政治をよくするためには投票することが大事だから」または「投票するのは住民の義務だから」が上位を占めているが、特に「投票するのは住民の義務だから」という意識が20～24歳で71.0%、25～29歳で70.6%と高く、第2位の「政治をよくするためには投票することが大事だから」を大きく上回っており、知事選挙と同様の傾向となっている。
- 地域別で見ると、全ての地域で「政治をよくするためには投票することが大事だから」または「投票するのは住民の義務だから」が上位を占めている。なお、愛知県知事選挙と比較して、西三河地域及び東三河地域の三河地域で「団体、地元、知り合いにたのまれて」が多くなっている。

〈複数回答〉

【愛知県知事選挙】



【愛知県議会議員一般選挙】



■愛知県知事選挙 クロス集計表(年齢別、地域別)

単位: %

	どうしても当選させたい候補者がいたから	どうしても当選させたい候補者がいたから	もりたてたい政党があったから	いまの政治がよくないので、それを改めたいと思ったから	政治をよくするために投票するところが大事だから	投票するのは住民の義務だから	団休、地元、知り合いにたのまれて	その他	わからない	不明・無回答
<b>【年齢別】</b>										
20～24歳(N=76)	1.3	6.6	26.3	44.7	69.7	11.8	5.3	5.3	1.3	
25～29歳(N=68)	8.8	10.3	26.5	52.9	72.1	14.7	2.9	8.8	4.4	
30歳代(N=105)	10.5	7.6	37.1	60.0	65.7	9.5	1.0	4.8	1.0	
40歳代(N=142)	14.1	11.3	30.3	65.5	64.8	5.6	1.4	2.1	3.5	
50歳代(N=180)	15.6	10.6	41.7	65.0	64.4	4.4	2.2	1.1	10.0	
60歳代(N=230)	20.4	15.7	47.0	65.2	66.1	5.7	1.7	2.2	10.9	
70歳代(N=222)	18.9	13.5	32.4	51.8	49.1	2.7	3.2	1.4	32.9	
80歳代(N=160)	18.1	11.3	20.6	43.8	42.5	5.0	3.1	1.3	41.3	
<b>【地域別】</b>										
名古屋地域(N=304)	19.4	12.5	40.5	61.5	61.5	2.0	1.3	1.0	13.5	
尾張西部地域(N=207)	13.0	11.1	33.3	55.6	60.4	7.2	2.4	1.9	19.3	
尾張東部地域(N=172)	15.1	12.2	37.2	58.7	60.5	5.2	4.7	1.7	15.1	
知多地域(N=131)	13.0	13.0	30.5	61.1	55.7	10.7	-	3.8	16.8	
西三河地域(N=213)	16.9	14.6	34.7	52.1	58.2	6.1	0.5	3.3	16.4	
東三河地域(N=157)	12.1	5.7	25.5	53.5	61.1	9.6	7.0	5.1	17.8	

■愛知県議会議員一般選挙 クロス集計表(年齢別、地域別)

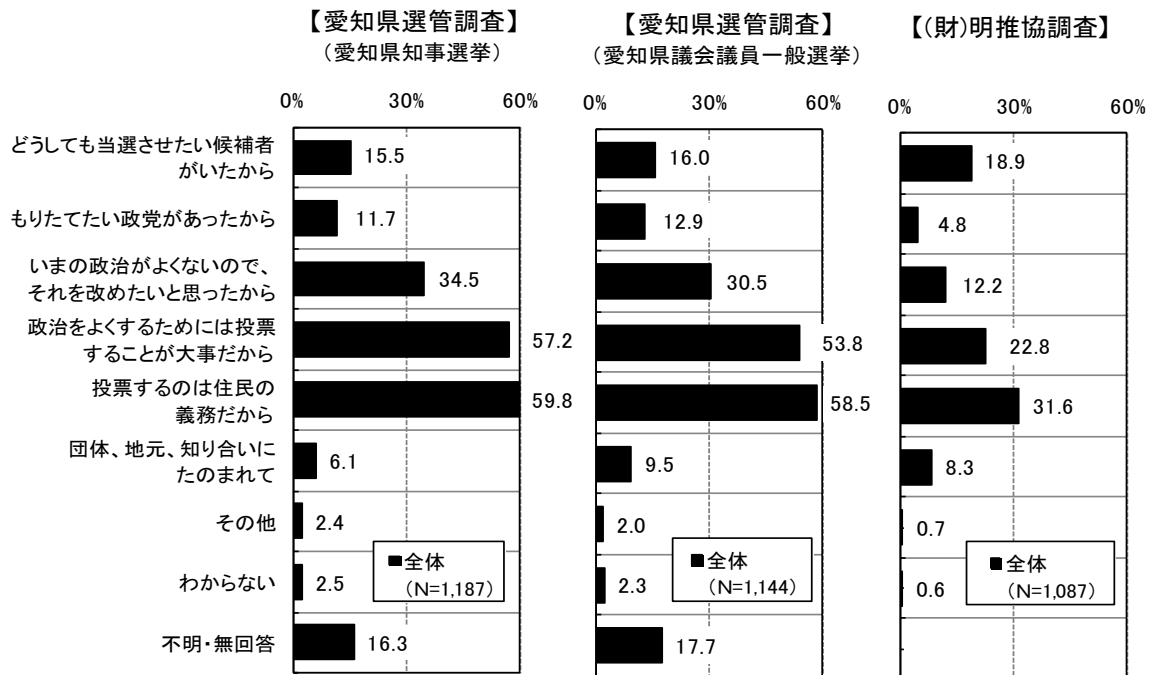
単位: %

	どうしても当選させたい候補者がいたから	どうしても当選させたい候補者がいたから	もりたてたい政党があったから	いまの政治がよくないので、それを改めたいと思ったから	政治をよくするために投票するところが大事だから	投票するのは住民の義務だから	団休、地元、知り合いにたのまれて	その他	わからない	不明・無回答
<b>【年齢別】</b>										
20～24歳(N=69)	4.3	10.1	21.7	43.5	71.0	14.5	2.9	1.4	2.9	
25～29歳(N=68)	10.3	8.8	23.5	48.5	70.6	20.6	1.5	7.4	5.9	
30歳代(N=104)	10.6	12.5	30.8	54.8	64.4	12.5	-	3.8	1.9	
40歳代(N=134)	12.7	11.2	28.4	64.9	65.7	9.7	2.2	2.2	3.7	
50歳代(N=175)	14.3	10.9	38.9	62.9	66.3	9.1	1.1	1.1	10.3	
60歳代(N=219)	23.3	16.9	41.6	58.4	62.1	11.9	2.3	2.7	11.9	
70歳代(N=218)	18.8	14.7	26.1	47.2	45.4	3.7	2.8	1.4	34.9	
80歳代(N=154)	18.2	12.3	20.1	43.5	42.2	5.8	2.6	1.3	43.5	
<b>【地域別】</b>										
名古屋地域(N=276)	14.9	13.8	36.6	60.5	63.0	2.9	0.4	1.1	15.6	
尾張西部地域(N=208)	16.3	11.1	30.8	51.4	56.7	9.1	2.4	2.4	19.7	
尾張東部地域(N=166)	14.5	16.3	34.9	54.8	59.6	9.0	2.4	1.8	15.7	
知多地域(N=125)	19.2	14.4	28.0	58.4	56.0	13.6	0.8	4.0	14.4	
西三河地域(N=207)	15.5	15.9	27.5	45.9	55.1	12.1	1.4	2.9	19.8	
東三河地域(N=158)	17.7	5.7	21.5	51.9	58.9	15.8	5.7	2.5	19.0	

## 参考:(財)明るい選挙推進協会調査結果との比較

投票した動機について、(財) 明るい選挙推進協会が実施した、平成 23 年 4 月執行の全国の知事選挙と県議会議員一般選挙についての意識調査結果と比較すると、回答方法が「複数回答」、「単数回答」と異なるため一概に比較できないが、いずれの調査においても「投票するのは住民の義務だから」「政治をよくするためには投票することが大事だから」が上位を占めている。

### 投票した動機



※ [知事選挙]については、(財)明推協調査は平成 23 年 4 月に 13 団体を執行された知事選挙について、平成 23 年 6 月に調査を行ったものである。(愛知県知事選挙については該当しない。)

※ [県議会議員一般選挙]については、(財)明推協調査は平成 23 年 4 月に 41 団体を執行された道府県議会議員一般選挙について、平成 23 年 6 月に調査を行ったものである。

※ (財)明推協調査には、『不明・無回答』の項目がない。

#### (4) 投票する候補者を決めた時期

##### 【問9-2】 あなたがその人に投票することに決めたのはいつごろですか。

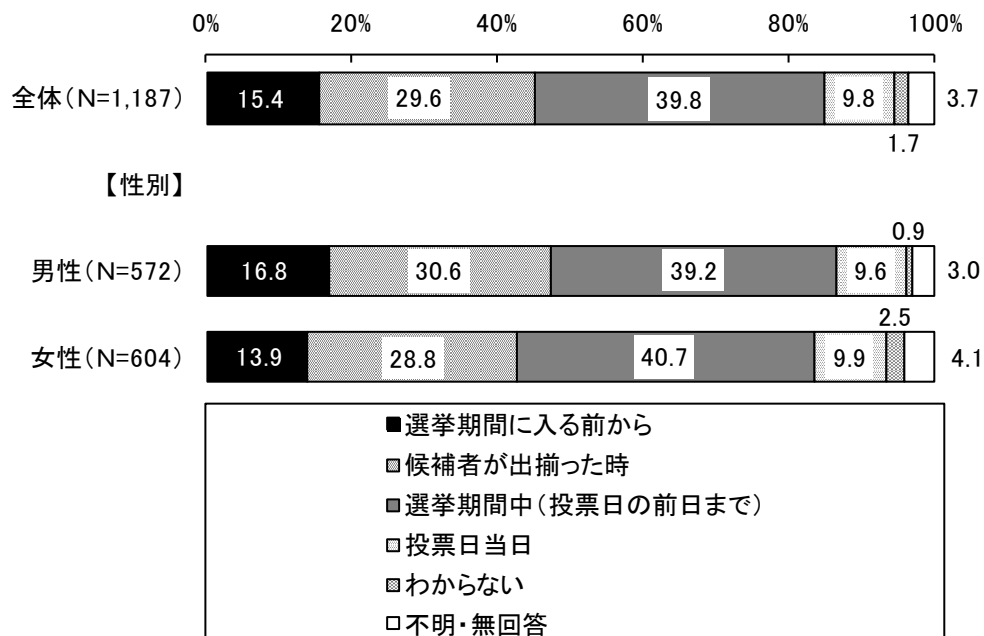
〔※問9-2は、問9で『1』、『2』の『投票した』と回答した方のみへの質問〕

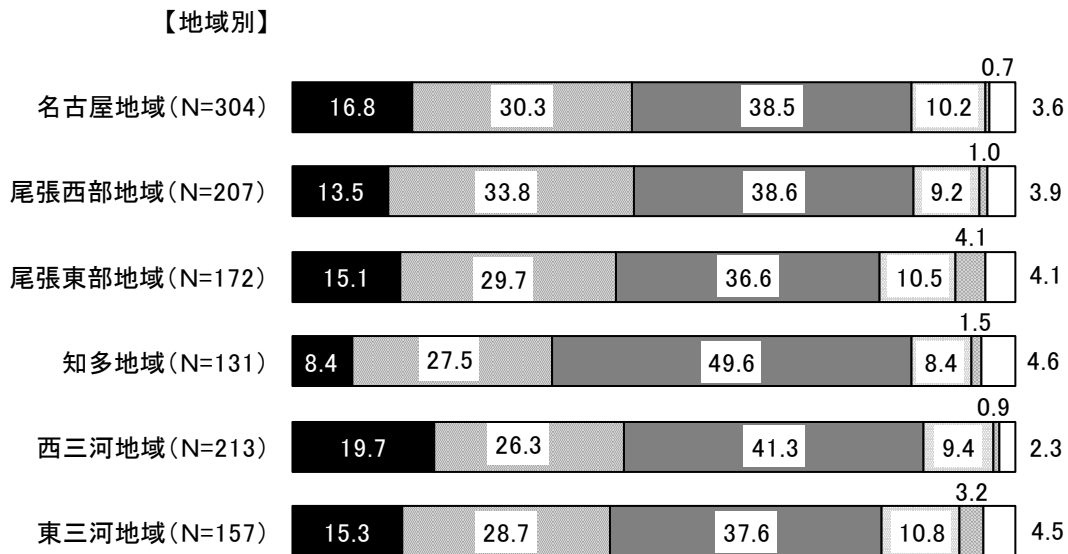
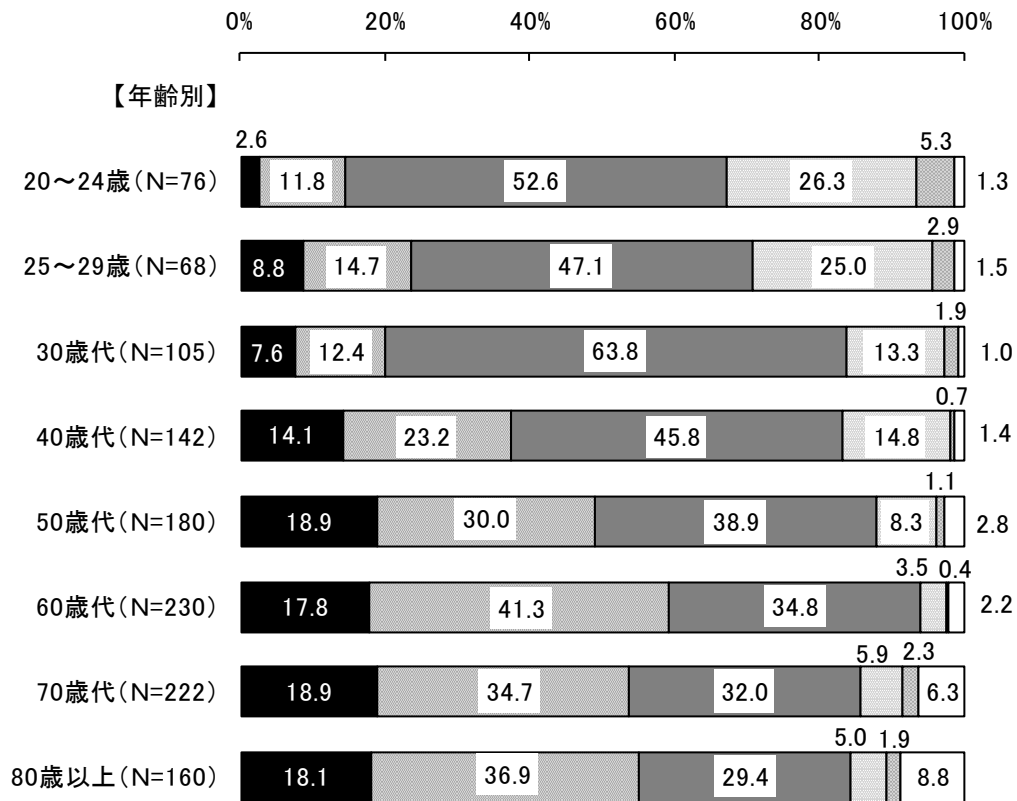
##### (愛知県知事選挙)

##### 愛知県知事選挙の投票する候補者を決めた時期

- 愛知県知事選挙の投票する候補者を決めた時期について、全体でみると「選挙期間中（投票日の前日まで）」が39.8%と最も高く、次いで「候補者が出揃った時」（29.6%）、「選挙期間に入る前から」（15.4%）となっており、候補者が出揃って投票日前日までの間に約7割の者が投票する候補者を決めている。
- 性別でみると、「選挙期間に入る前から」が男性で16.8%と、女性（13.9%）を2.9ポイント上回っているものの、全体的に大きな男女差はみられない。
- 年齢別でみると、50歳代以降では「選挙期間に入る前から」が2割弱、「候補者が出揃った時」は3～4割強と、候補者が出揃った時点で5割弱～6割弱の者が投票する候補者を決めており、序盤戦決定型となっている。また、20～24歳では26.3%、25～29歳では25.0%の者が「投票日当日」に投票する候補者を決めており、30歳代以降の年代と比較して終盤戦決定型であることも分かる。
- 地域別でみると、知多地域で「選挙期間中（投票日の前日まで）」が49.6%と多くなっている。

〈単数回答〉





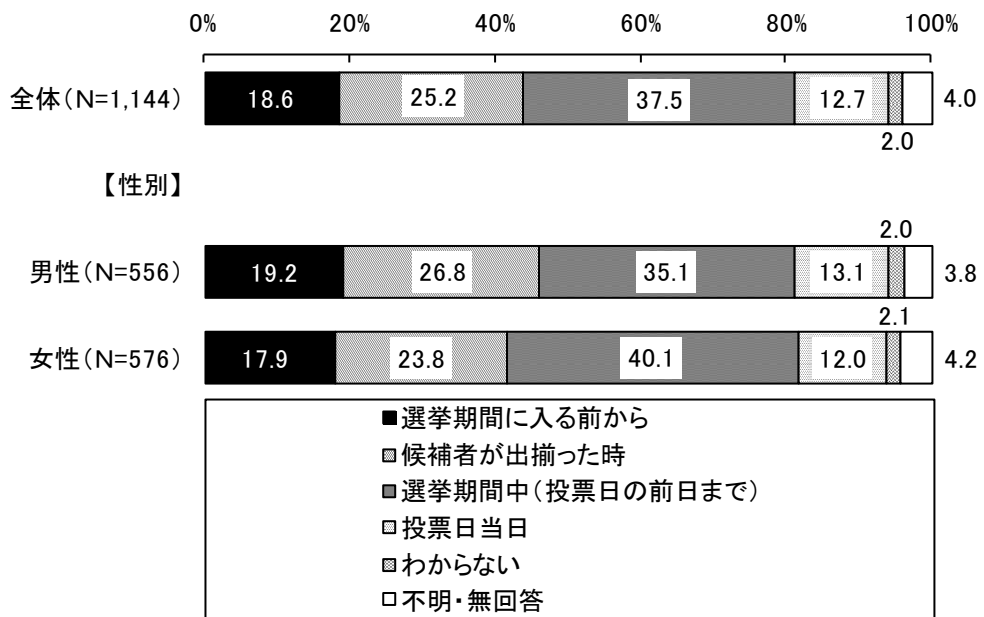
- 選挙期間に入る前から
- 候補者が出揃った時
- 選挙期間中(投票日の前日まで)
- 投票日当日
- わからない
- 不明・無回答

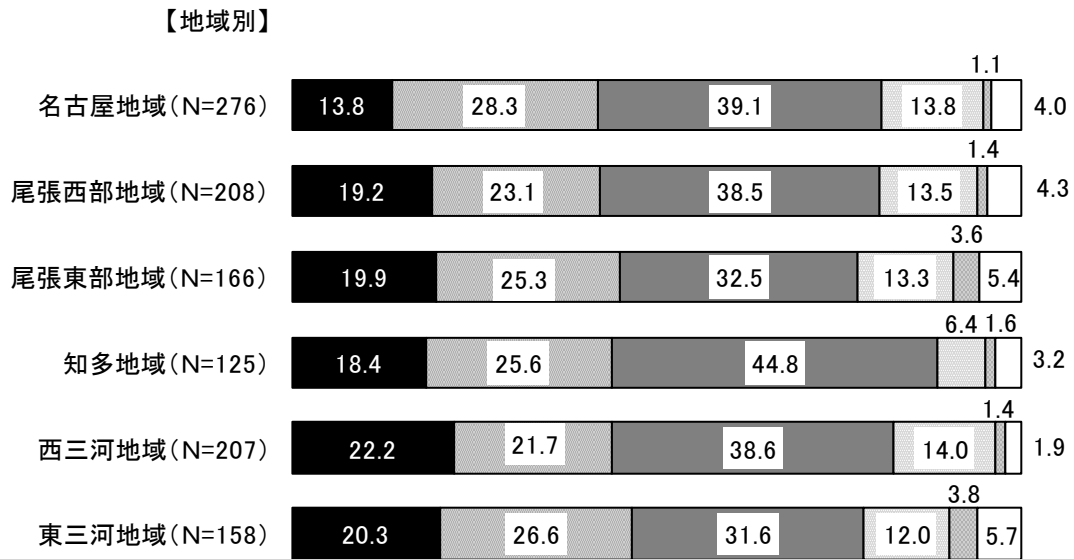
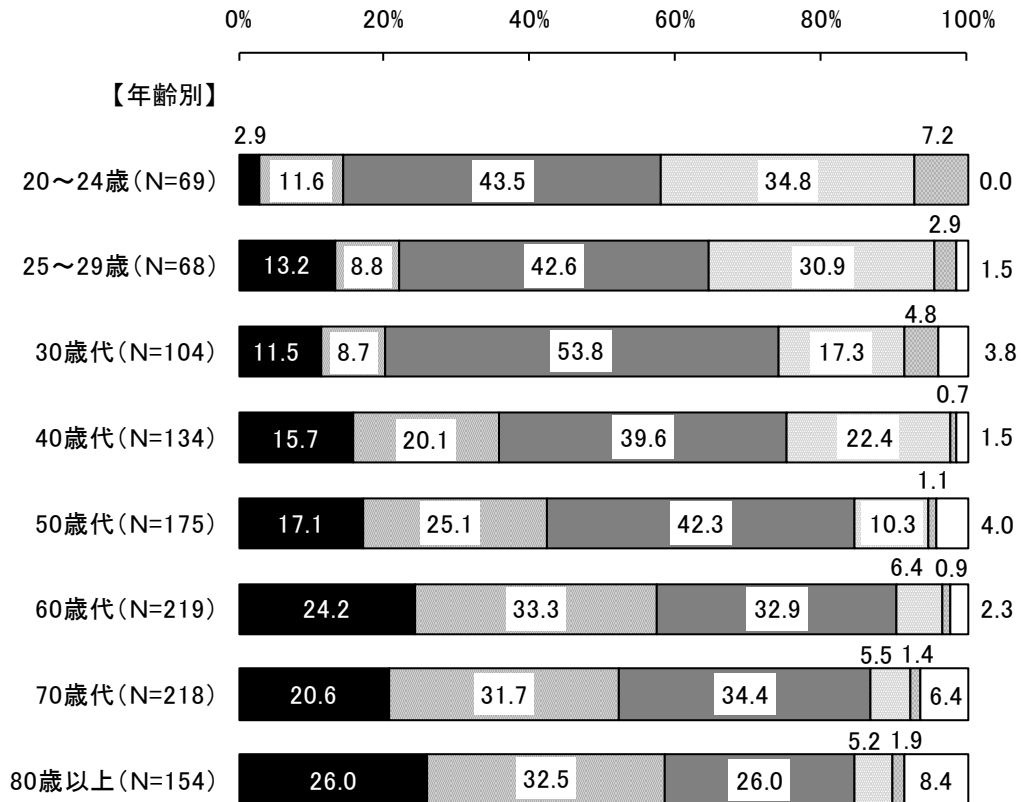
(愛知県議会議員一般選挙)

愛知県議会議員一般選挙の投票する候補者を決めた時期

- 愛知県議会議員一般選挙の投票する候補者を決めた時期について、全体でみると「選挙期間中（投票日の前日まで）」が37.5%と最も高く、次いで「候補者が出揃った時」（25.2%）、「選挙期間に入る前から」（18.6%）となっており、候補者が出揃って投票日前日までの間に6割強の者が投票する候補者を決めている。
- 性別でみると、「選挙期間中（投票日の前日まで）」が男性で35.1%と、女性（40.1%）を5.0ポイント下回っているものの、全体的に大きな男女差はみられない。
- 年齢別でみると、60歳代以降で「選挙期間に入る前から」が2割強、「候補者が出揃った時」は3割強と、候補者が出揃った時点で5～6割弱の者が投票する候補者を決めており、序盤戦決定型となっている。また、20～24歳では34.8%、25～29歳では30.9%の者が「投票日当日」に投票する候補者を決めており、知事選挙よりも高い割合となっている。知事選挙と同様に、『20歳代』は30歳代以降の年代と比較して終盤戦決定型であることも分かる。
- 地域別でみると、知多地域で「選挙期間中（投票日の前日まで）」が44.8%と多くなっている。

〈単数回答〉



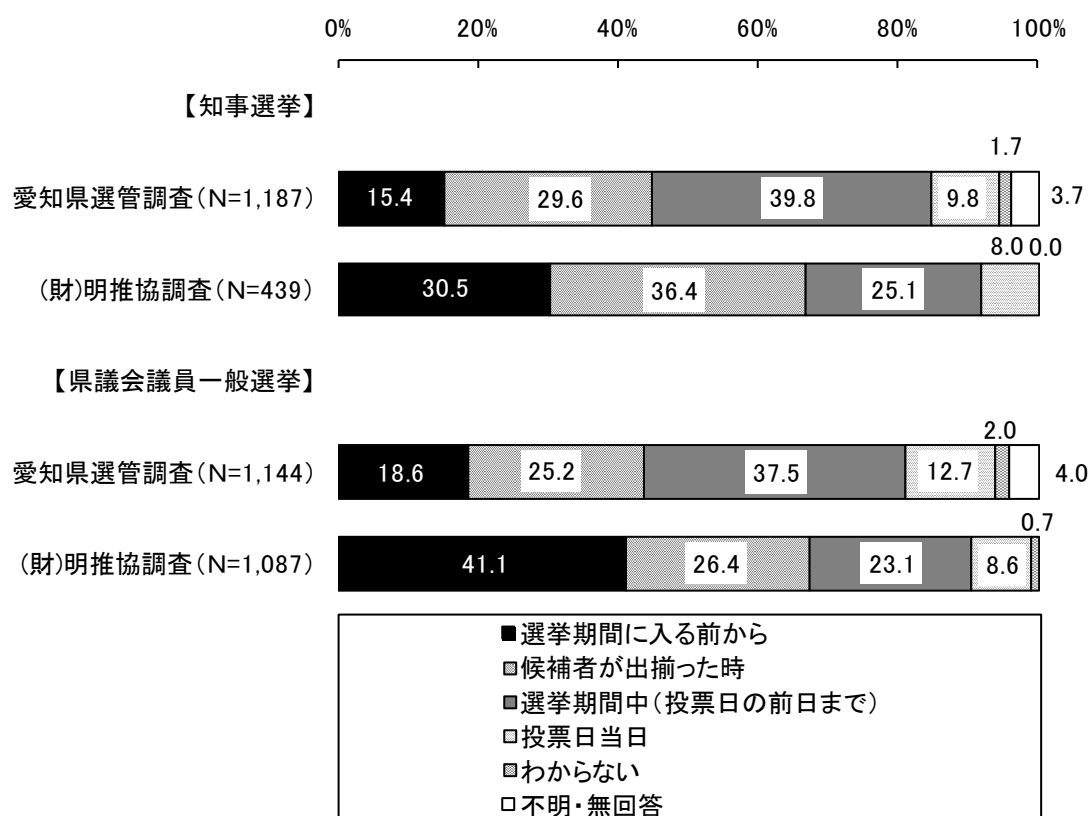


- 選挙期間に入る前から
- 候補者が出揃った時
- ▣ 選挙期間中(投票日の前日まで)
- 投票日当日
- わからない
- 不明・無回答

## 参考:(財)明い選挙推進協会調査結果との比較

投票する候補者を決めた時期について、(財)明い選挙推進協会が実施した、平成23年4月執行の全国の知事選挙と県議会議員一般選挙についての意識調査結果と比較すると、知事選挙、県議会議員一般選挙いずれも(財)明推協調査では候補者が出揃った時点で6割以上の者が投票する候補者を決めており、序盤戦決定型となっているのに対し、愛知県選管調査では候補者が出揃った時点で投票する候補者を決めている者は4割強にとどまっている。

### その候補者に投票することを決めた時期



※ [知事選挙]については、(財)明推協調査は平成23年4月に13団体に執行された知事選挙について、平成23年6月に調査を行ったものである。(愛知県知事選挙については該当しない。)

※ [県議会議員一般選挙]については、(財)明推協調査は平成23年4月に41団体に執行された道府県議会議員一般選挙について、平成23年6月に調査を行ったものである。

※ (財)明推協調査には、『不明・無回答』の項目がない。

## (5) 投票の際に重視した点

### 【問9-3】 あなたは政党関係を重くみて投票しましたか、それとも候補者個人を重くみて投票しましたか。

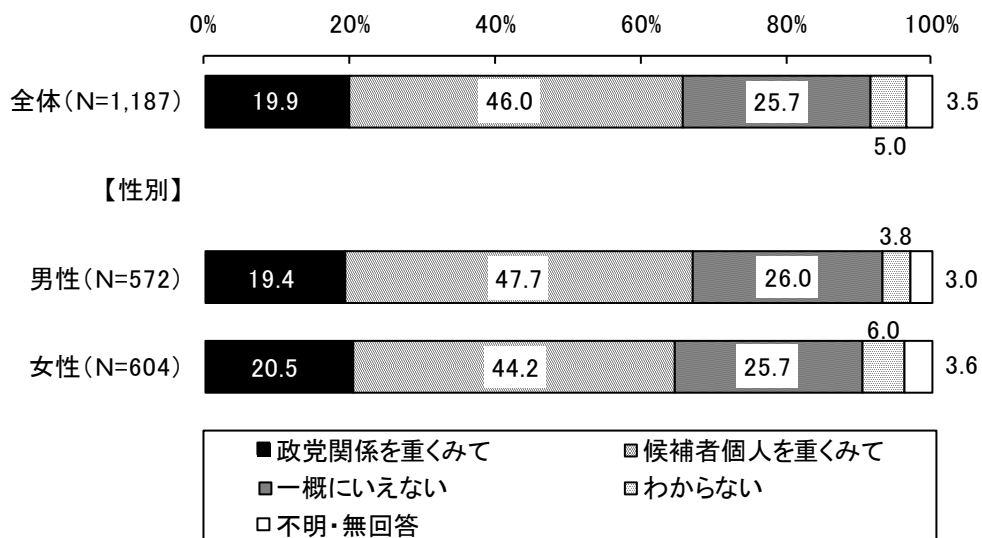
【※問9-3は、問9で『1』、『2』の『投票した』と回答した方のみへの質問】

#### (愛知県知事選挙)

#### 愛知県知事選挙の投票の際に重視した点

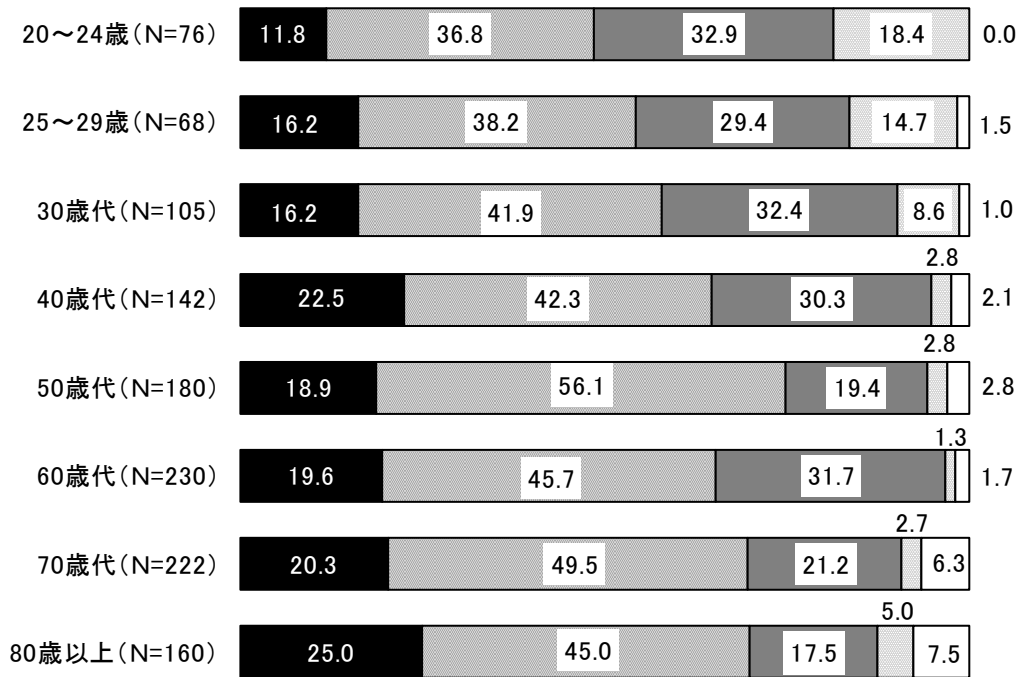
- 愛知県知事選挙の投票の際に重視したことについて、全体でみると「候補者個人を重くみて」が46.0%と最も高く、次いで「一概にいけない」(25.7%)、「政党関係を重くみて」(19.9%)となっており、回答者の半数近くが候補者個人を重視していることが分かる。
- 性別でみると、全体的に大きな男女差はみられないものの、男性で「候補者個人を重くみて」が47.7%と、女性(44.2%)と比較して候補者個人を重視した傾向がみられる。
- 年齢別でみると、いずれの年代も「候補者個人を重くみて」が最も高くなっているが、特に50歳代では56.1%と顕著になっている。なお、20~24歳では「政党関係を重くみて」が11.8%と、他の年代と比較して政党関係重視は低くなっている。
- 地域別でみると、名古屋地域、尾張西部地域及び知多地域で「政党関係を重くみて」が他の地域と比較して高くなっている。

<単数回答>

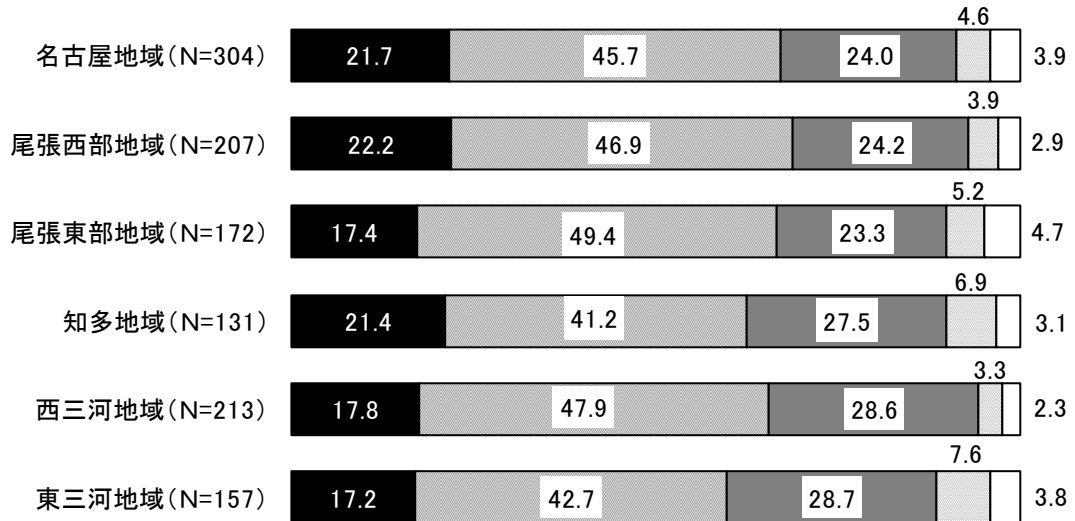


0% 20% 40% 60% 80% 100%

【年齢別】



【地域別】



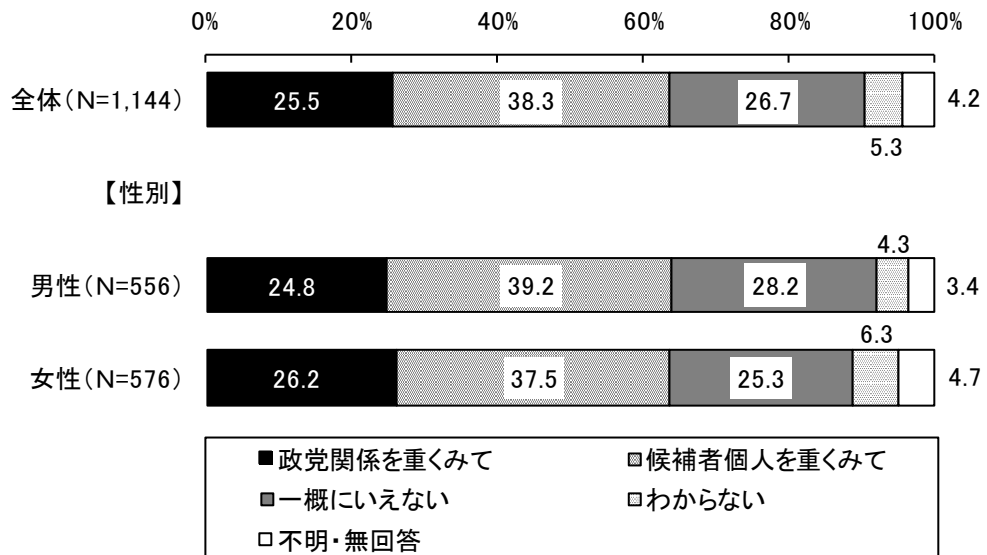
■ 政党関係を重くみて      □ 候補者個人を重くみて  
 ■ 一概にいけない          □ わからない  
 □ 不明・無回答

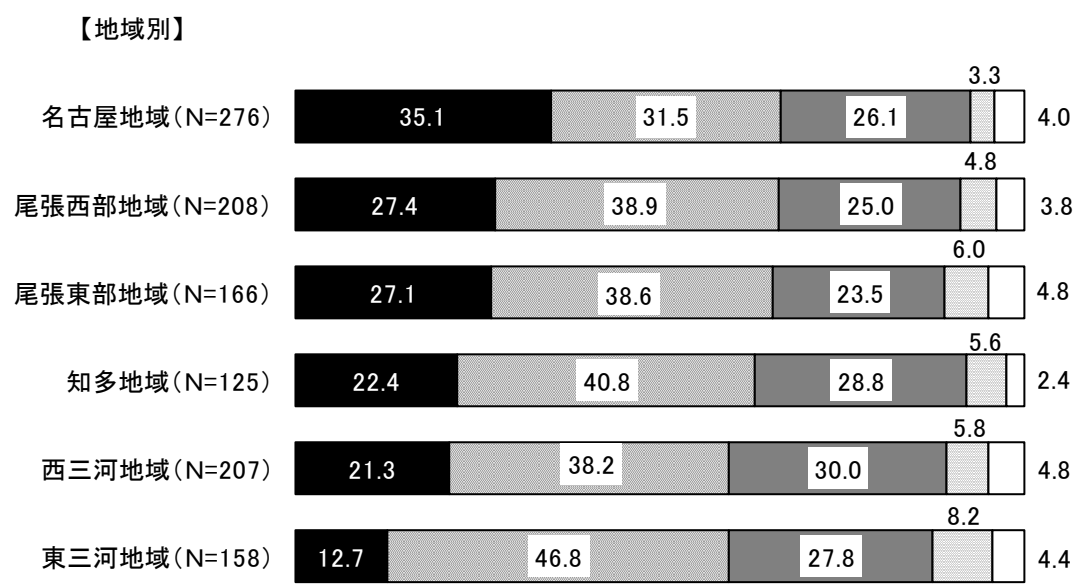
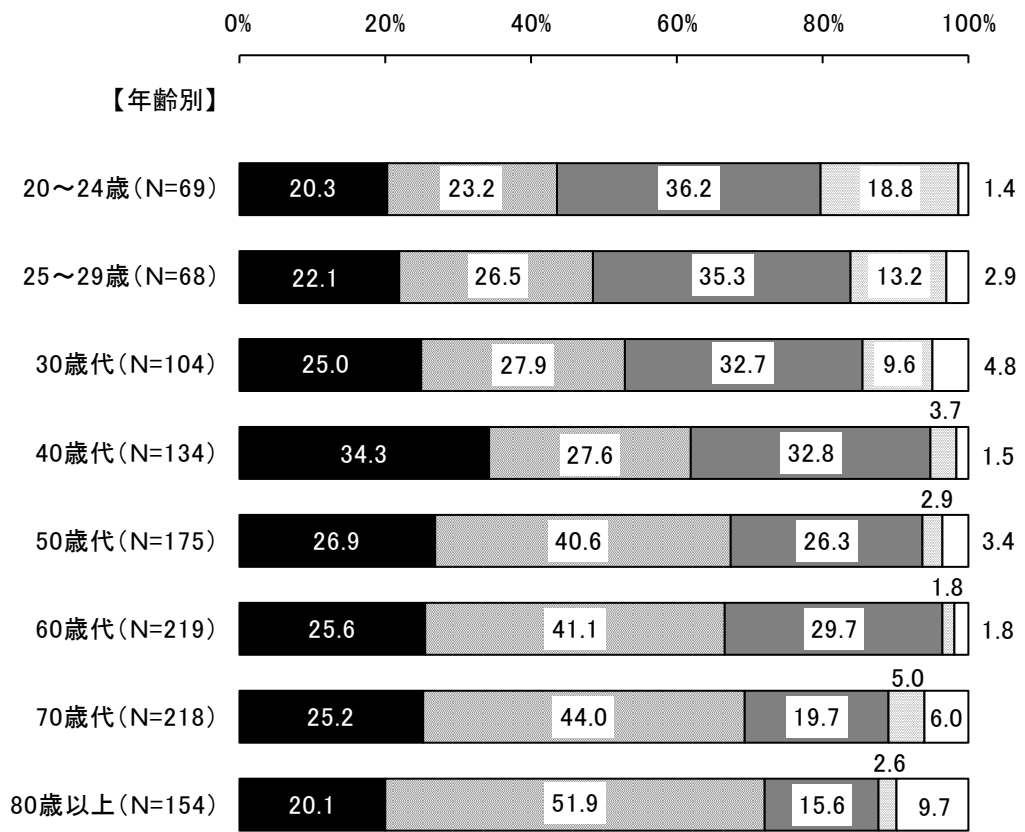
(愛知県議会議員一般選挙)

愛知県議会議員一般選挙の投票の際に重視した点

- 愛知県議会議員一般選挙の投票の際に重視したことについて、全体で見ると「候補者個人を重くみて」が38.3%と最も高く、次いで「一概にいけない」(26.7%)、「政党関係を重くみて」(25.5%)となっており、愛知県知事選挙と比較すると、政党を重視している者の割合が高くなっている。
- 性別で見ると、全体的に大きな男女差はみられない。
- 年齢別で見ると、40歳代まで「政党関係を重くみて」が増加傾向にあり、以降は減少している。また、「候補者個人を重くみて」が年齢とともに増加傾向にある。なお、20歳代では明確な政党関係重視または候補者個人重視の傾向はみられず、「一概にいけない」がやや高くなっている。
- 地域別で見ると、名古屋地域、尾張西部地域及び尾張東部地域で「政党関係を重くみて」が他の地域と比較して高く、特に名古屋地域では35.1%と政党関係重視となっている。

<単数回答>



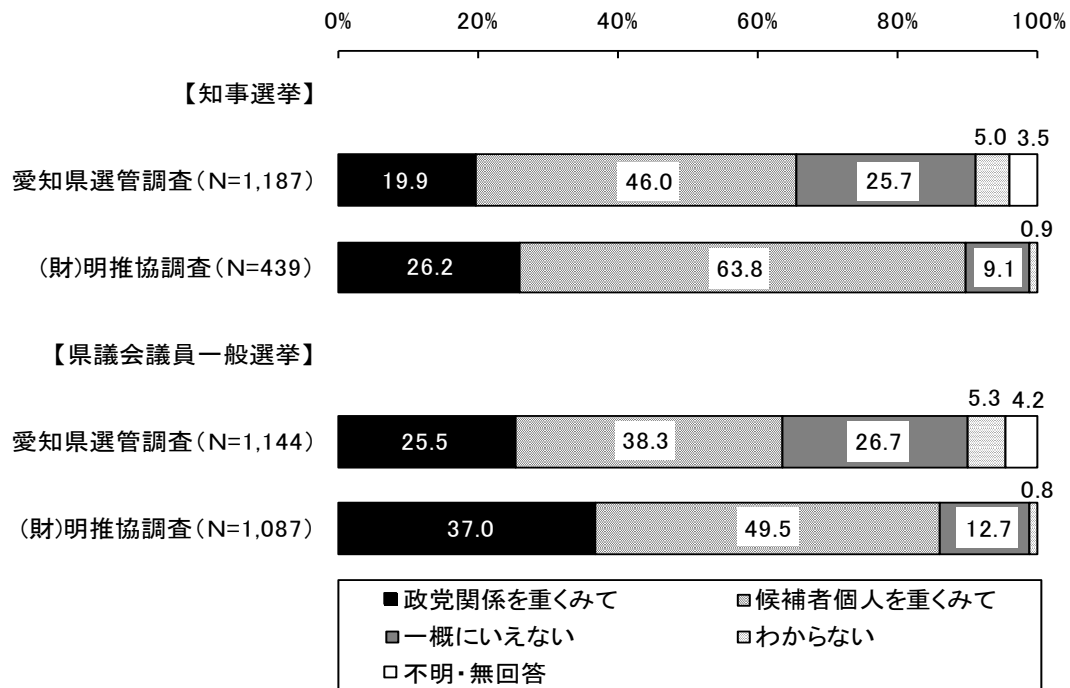


政党関係を重くみて       候補者個人を重くみて  
 一概にいけない       わからない  
 不明・無回答

## 参考:(財)明るい選挙推進協会調査結果との比較

投票の際に重視したことについて、(財)明るい選挙推進協会が実施した、平成23年4月執行の全国の知事選挙と県議会議員一般選挙についての意識調査結果と比較すると、「政党関係を重くみて」と「候補者個人を重くみて」を合わせた割合は、(財)明推協調査で約90%を占めているのに対し、愛知県選管調査では65%程度となっている。

### 政党を重くみて投票したか、個人を重くみて投票したか



※ 【知事選挙】については、(財)明推協調査は平成23年4月に13団体で執行された知事選挙について、平成23年6月に調査を行ったものである。(愛知県知事選挙については該当しない。)

※ 【県議会議員一般選挙】については、(財)明推協調査は平成23年4月に41団体で執行された道府県議会議員一般選挙について、平成23年6月に調査を行ったものである。

※ (財)明推協調査には、『不明・無回答』の項目がない。

## (6) 投票しなかった理由

### 【問9-4】 投票しなかった理由についてお答えください。

〔※問9-4は、問9で『3. 投票しなかった（棄権も含む）』と回答した方のみへの質問〕

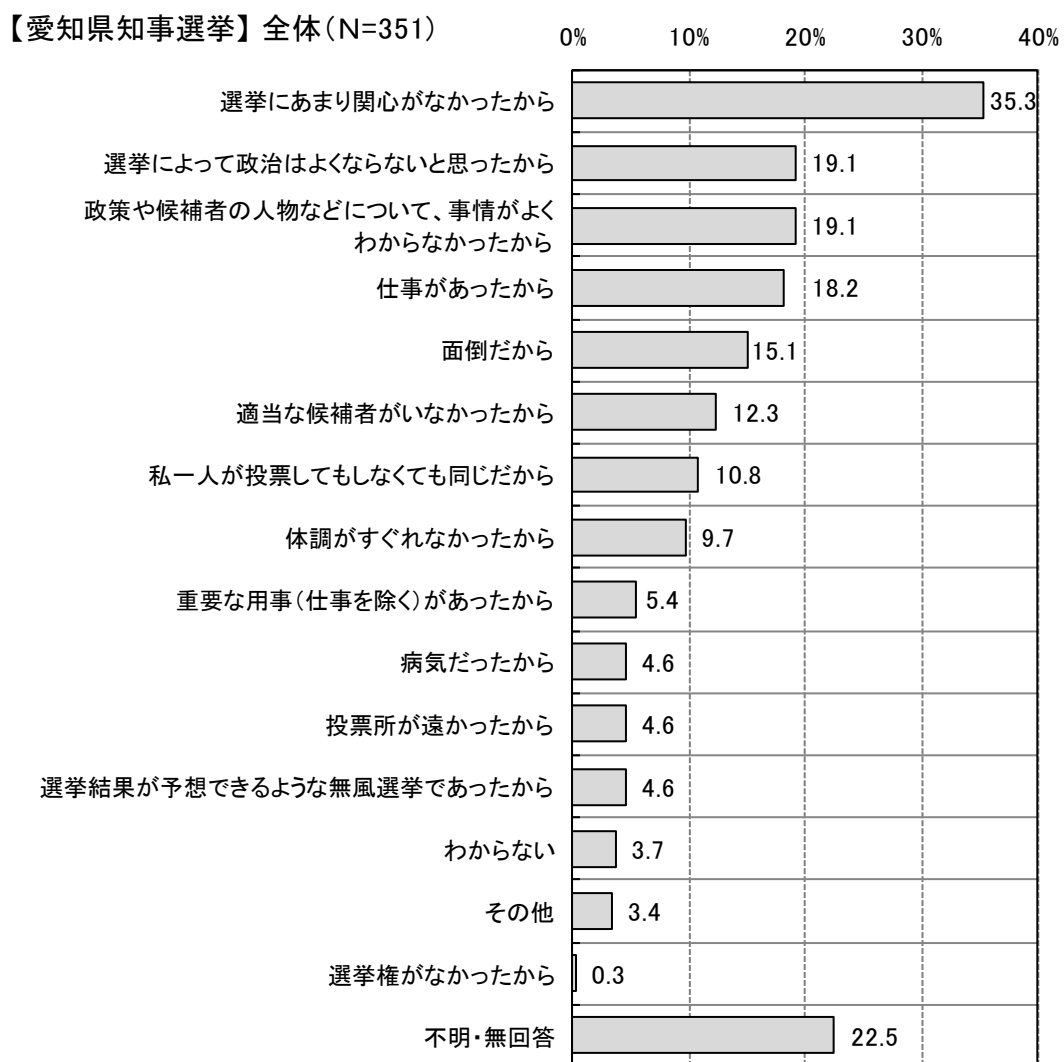
#### (愛知県知事選挙)

##### 愛知県知事選挙で投票しなかった理由

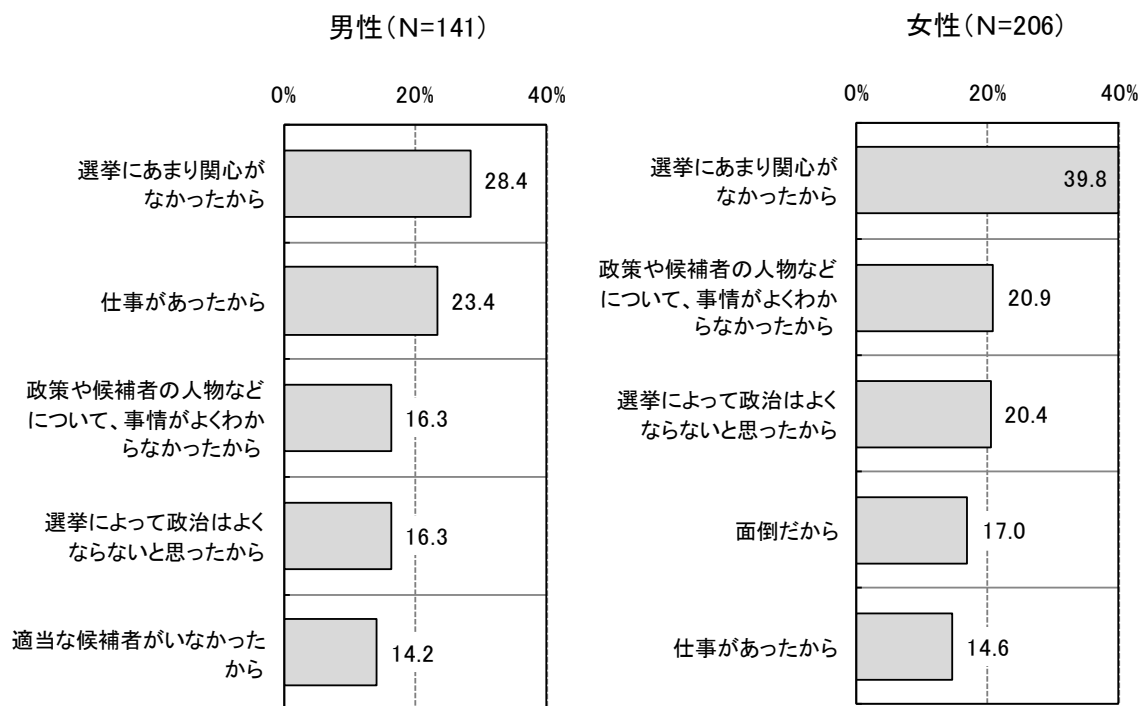
- 
- 愛知県知事選挙で投票しなかった理由について、全体で見ると「選挙にあまり関心がなかったから」が35.3%と最も高く、次いで「選挙によって政治はよくなると思ったから」(19.1%)、「政策や候補者の人物などについて、事情がよくわからなかったから」(19.1%)、「仕事があったから」(18.2%)となっており、選挙の関心の低さを挙げた者が多くなっている。
  - 性別で見ると、男女とも「選挙にあまり関心がなかったから」が最も高くなっており、女性(39.8%)は男性(28.4%)と比較して11.4ポイント高く、選挙への関心が低くなっている。
  - 年齢別で見ると、50歳代以下で「選挙にあまり関心がなかったから」が最も高くなっており、特に20歳代から40歳代において選挙への関心の低さが強くあらわれている。また、20歳代では「政策や候補者の人物などについて、事情がよくわからなかったから」が、40歳代から60歳代では「選挙によって政治はよくなると思ったから」が上位に入っている。
  - 地域別で見ると、全ての地域で「選挙にあまり関心がなかったから」が最も高く、なかでも知多地域では45.9%と特に高くなっている。
- 

〈複数回答〉

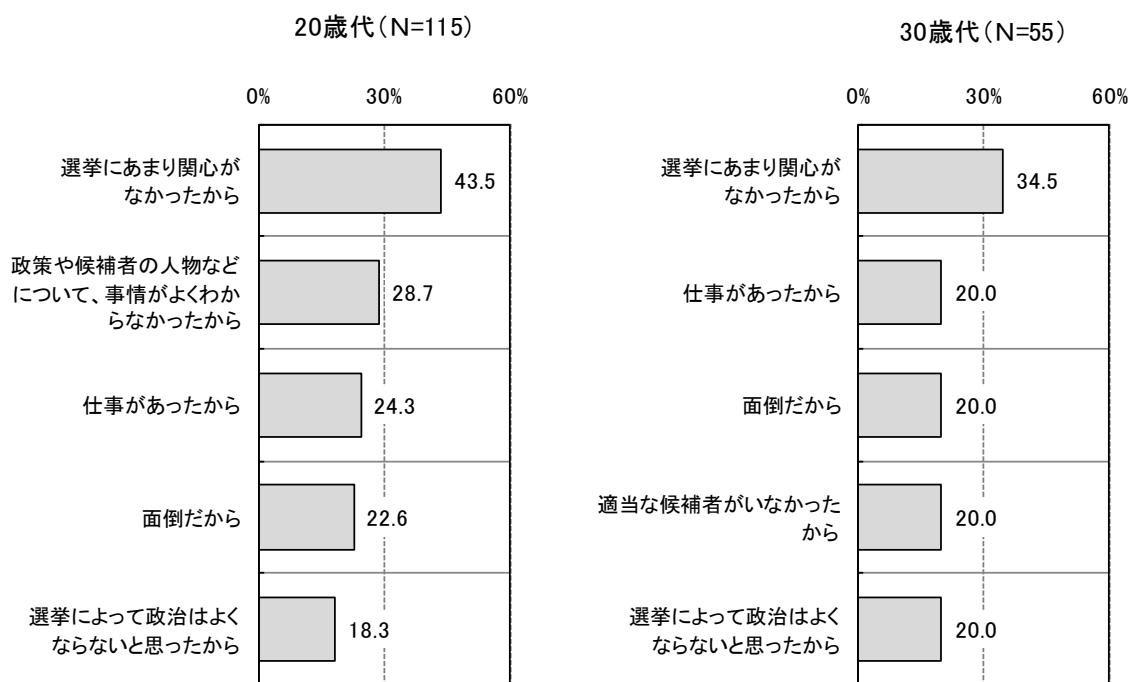
■全体



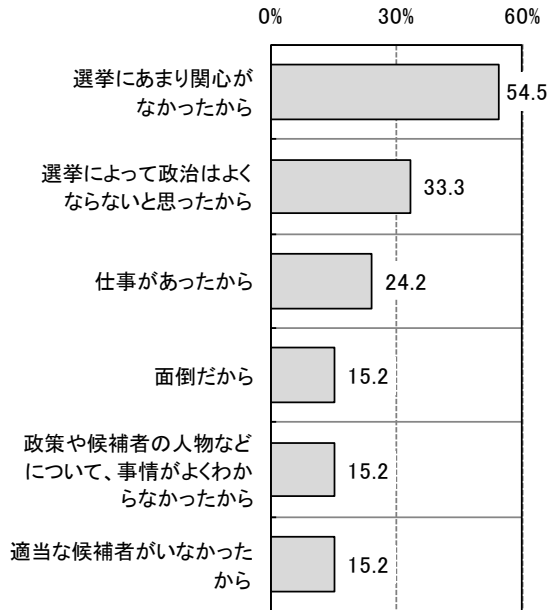
■性別（上位5位のみ）



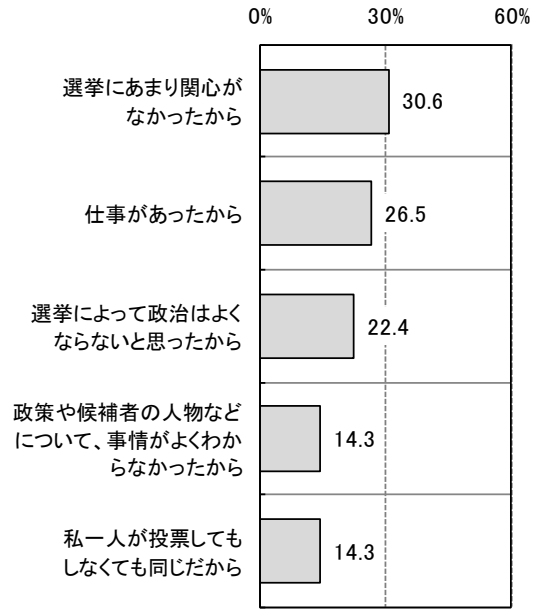
■年齢別（上位5位のみ）



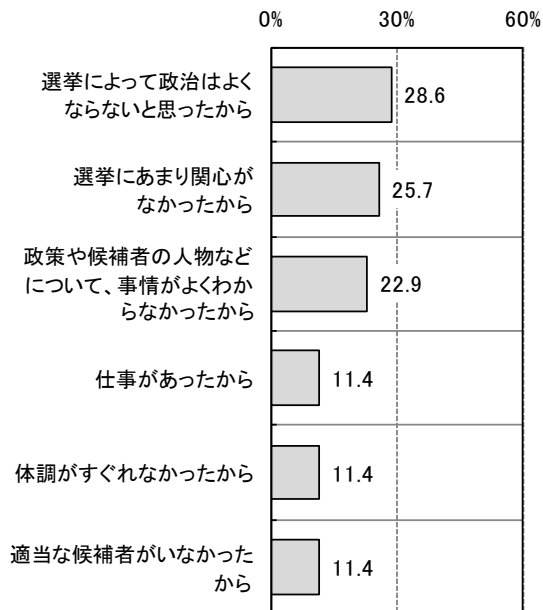
40歳代 (N=33)



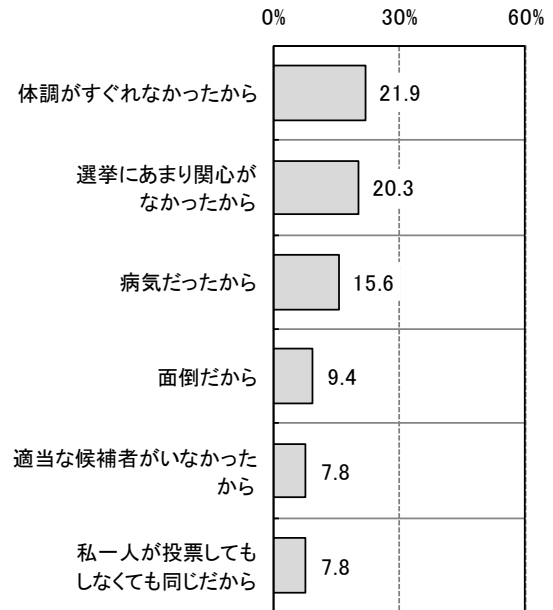
50歳代 (N=49)



60歳代 (N=35)



70歳以上 (N=64)



■愛知県知事選挙 クロス集計表(地域別)

単位: %

	仕事があったから	重要な用事(仕事を除く)があったから	病気だったから	体調がすぐれなかったから	投票所が遠かったから	面倒だから	選挙にあまり関心がなかったから	政策や候補者の人物などについて、事情がよくわからなかったから
<b>【地域別】</b>								
名古屋地域(N=88)	14.8	3.4	4.5	5.7	2.3	14.8	31.8	12.5
尾張西部地域(N=85)	18.8	5.9	3.5	10.6	2.4	18.8	40.0	22.4
尾張東部地域(N=46)	17.4	8.7	8.7	13.0	4.3	13.0	30.4	28.3
知多地域(N=37)	21.6	10.8	5.4	5.4	2.7	18.9	45.9	21.6
西三河地域(N=55)	27.3	5.5	-	10.9	9.1	12.7	34.5	21.8
東三河地域(N=34)	11.8	-	8.8	17.6	11.8	11.8	32.4	11.8

	適当な候補者がいなかったから	私一人が投票してもしなくても同じだから	選挙結果が予想できるような無風選挙であったから	選挙によって政治はよくなるかと思っただから	選挙権がなかったから	その他	わからない	不明・無回答
<b>【地域別】</b>								
名古屋地域(N=88)	14.8	13.6	6.8	20.5	-	5.7	3.4	29.5
尾張西部地域(N=85)	10.6	7.1	1.2	16.5	-	1.2	3.5	22.4
尾張東部地域(N=46)	15.2	8.7	4.3	26.1	-	2.2	6.5	10.9
知多地域(N=37)	18.9	8.1	2.7	16.2	-	2.7	5.4	10.8
西三河地域(N=55)	9.1	10.9	5.5	16.4	-	3.6	3.6	21.8
東三河地域(N=34)	5.9	17.6	8.8	20.6	2.9	2.9	-	26.5

## (愛知県議会議員一般選挙)

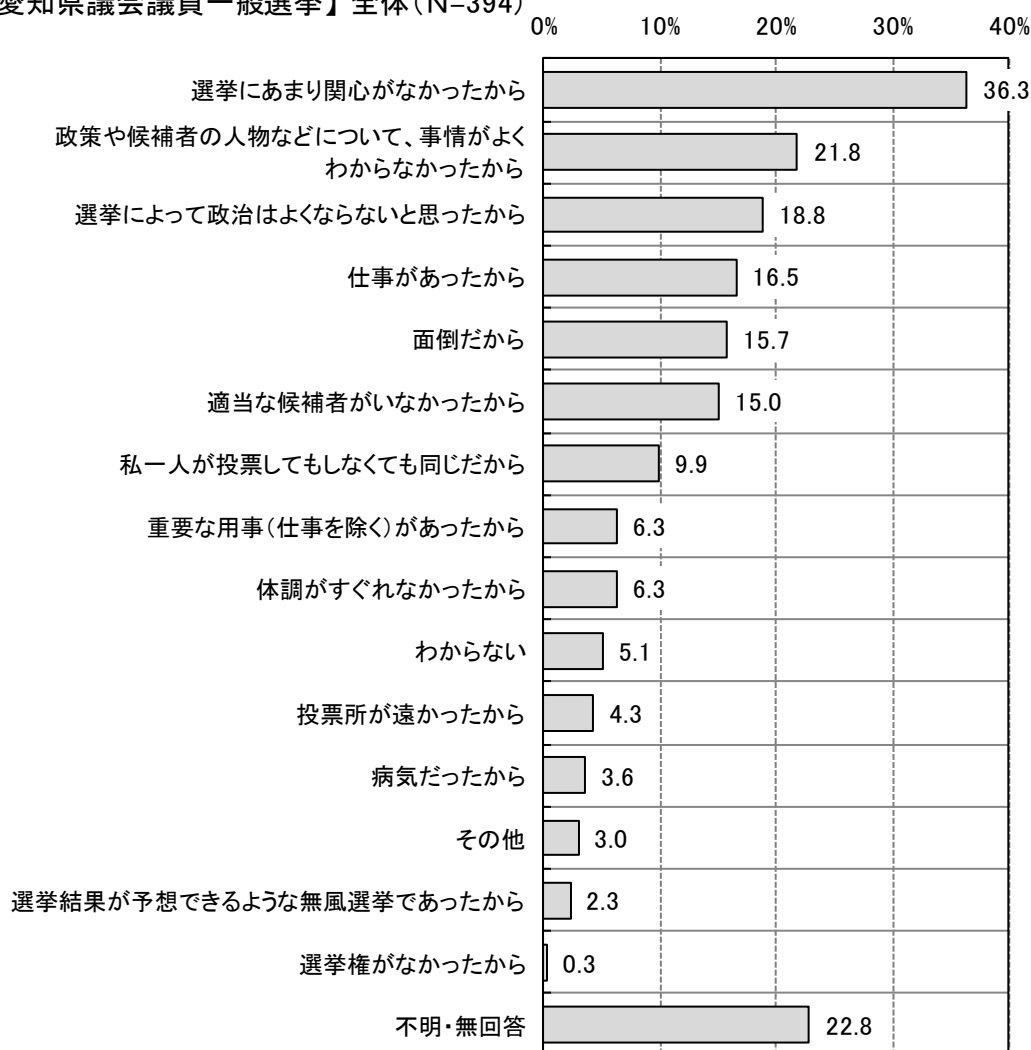
### 愛知県議会議員一般選挙で投票しなかった理由

- 愛知県議会議員一般選挙で投票しなかった理由について、全体でみると「選挙にあまり関心がなかったから」が36.3%と最も高く、次いで「政策や候補者の人物などについて、事情がよくわからなかったから」(21.8%)、「選挙によって政治はよくならないと思ったから」(18.8%)となっており、愛知県知事選挙と同様に選挙への関心の低さや政策や候補者自身について回答者に十分に伝わっていないといえる。
- 性別でみると、男女とも「選挙にあまり関心がなかったから」が最も高くなっており、女性(38.6%)は男性(32.3%)と比較して6.3ポイント高く、選挙への関心が低くなっている。
- 年齢別でみると、60歳代以下では「選挙にあまり関心がなかったから」が最も高くなっており、特に20歳代から40歳代において選挙への関心の低さが強くあらわれている。さらに、20～30歳代で「政策や候補者の人物などについて、事情がよくわからなかったから」が、40～50歳代で「仕事があったから」がそれぞれ上位に入っている。
- 地域別でみると、全ての地域で「選挙にあまり関心がなかったから」が最も高く、なかでも尾張西部地域では43.2%と特に高くなっている。

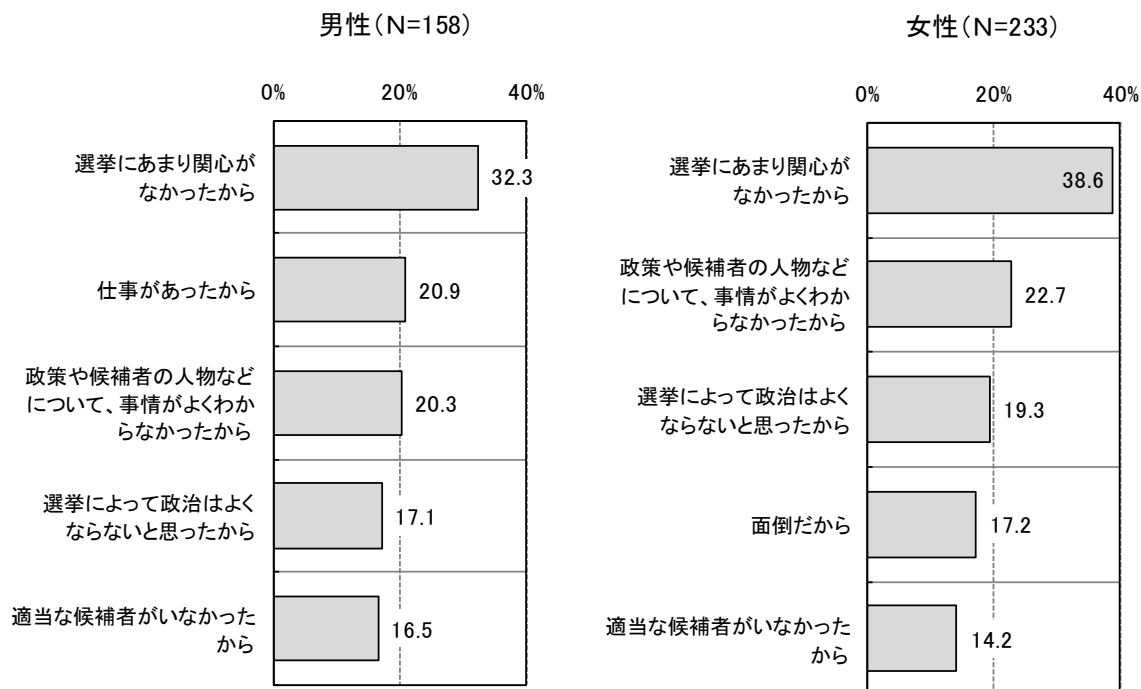
<複数回答>

#### ■全体

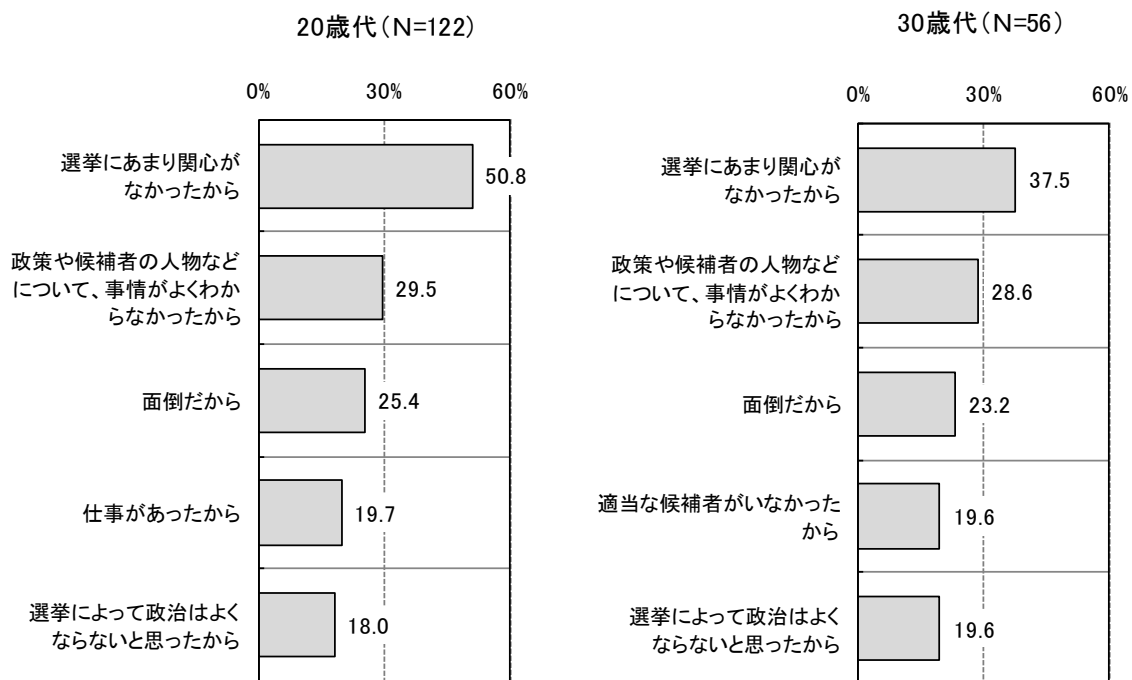
【愛知県議会議員一般選挙】全体(N=394)



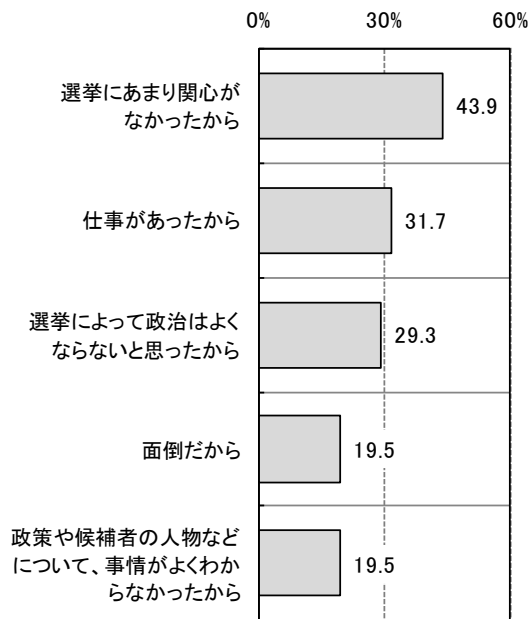
■性別（上位5位のみ）



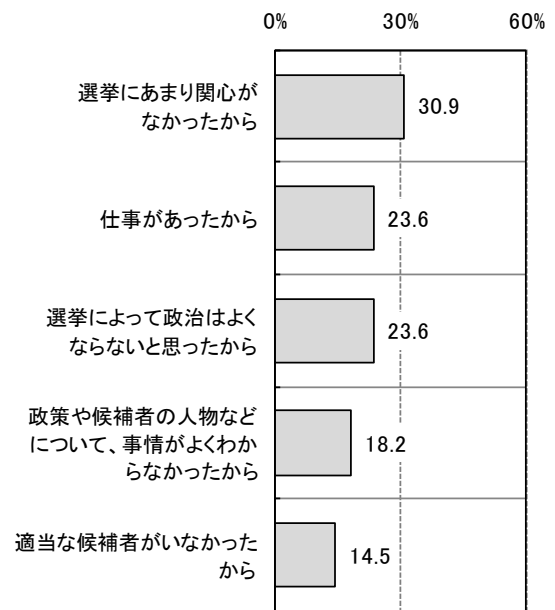
■年齢別（上位5位のみ）



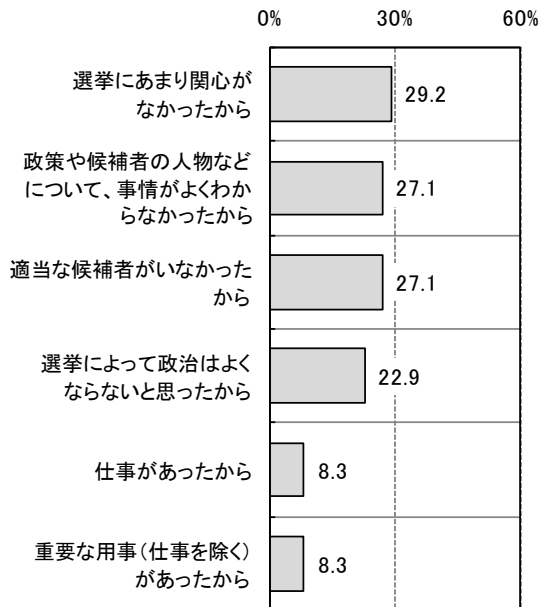
40歳代 (N=41)



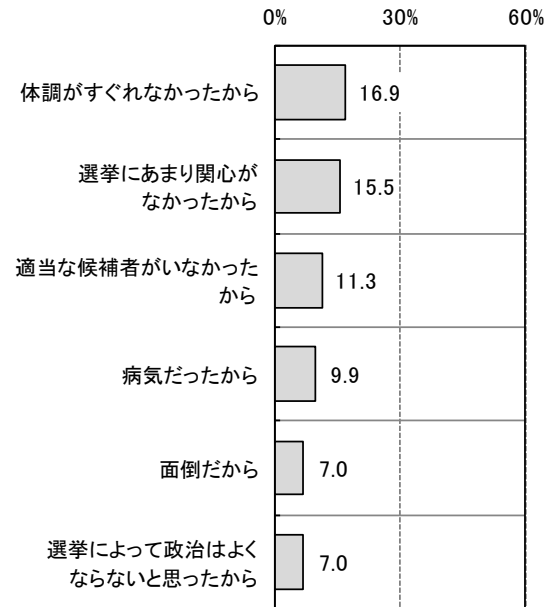
50歳代 (N=55)



60歳代 (N=48)



70歳以上 (N=71)



■愛知県議会議員一般選挙 クロス集計表(地域別)

単位: %

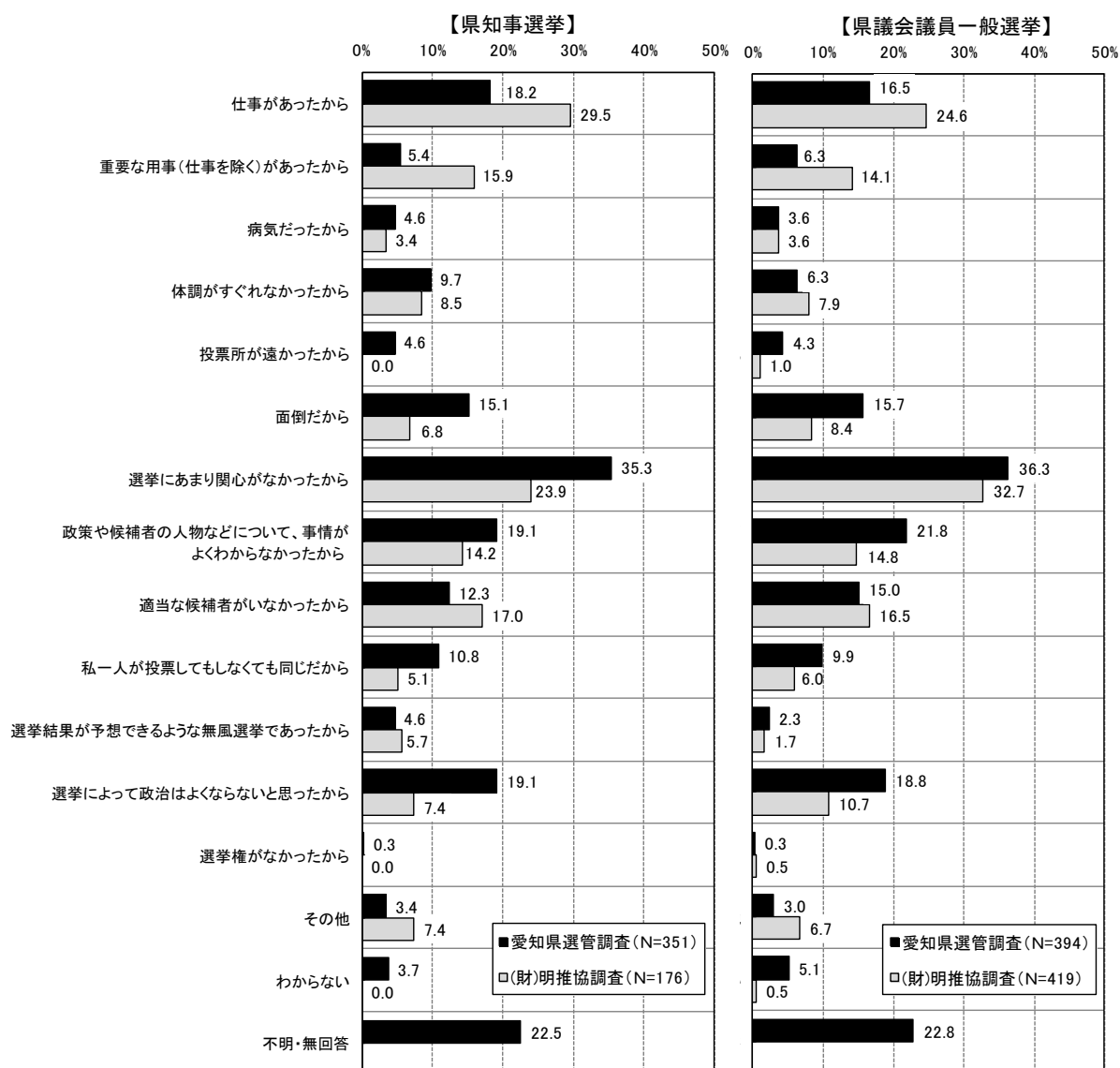
	仕事があったから	重要な用事(仕事を除く)があったから	病気だったから	体調がすぐれなかったから	投票所が遠かったから	面倒だから	選挙にあまり関心がなかったから	政策や候補者の人物などについて、事情がよくわからなかったから
<b>【地域別】</b>								
名古屋地域(N=116)	17.2	4.3	5.2	6.9	1.7	12.9	29.3	19.0
尾張西部地域(N=81)	14.8	4.9	1.2	6.2	2.5	22.2	43.2	23.5
尾張東部地域(N=52)	17.3	9.6	5.8	3.8	3.8	13.5	32.7	23.1
知多地域(N=44)	15.9	4.5	4.5	4.5	2.3	20.5	40.9	22.7
西三河地域(N=61)	21.3	13.1	-	6.6	8.2	11.5	41.0	29.5
東三河地域(N=35)	11.4	2.9	5.7	11.4	14.3	17.1	37.1	14.3

	適当な候補者がいなかったから	私一人が投票してもしなくても同じだから	選挙結果が予想できるような無風選挙であったから	選挙によって政治はよくならないと思ったから	選挙権がなかったから	その他	わからない	不明・無回答
<b>【地域別】</b>								
名古屋地域(N=116)	17.2	8.6	4.3	20.7	-	2.6	4.3	25.9
尾張西部地域(N=81)	12.3	8.6	2.5	18.5	-	1.2	3.7	24.7
尾張東部地域(N=52)	21.2	11.5	1.9	21.2	-	3.8	9.6	15.4
知多地域(N=44)	11.4	9.1	-	15.9	-	4.5	9.1	18.2
西三河地域(N=61)	16.4	9.8	-	13.1	-	4.9	4.9	18.0
東三河地域(N=35)	8.6	14.3	2.9	22.9	2.9	-	-	28.6

## 参考:(財)明るい選挙推進協会調査結果との比較

投票しなかった理由について、(財) 明るい選挙推進協会が実施した、平成 23 年 4 月執行の全国の知事選挙と県議会議員一般選挙についての意識調査結果と比較すると、知事選挙、県議会議員一般選挙いずれも全体的にはほぼ同じ傾向にあるが、愛知県選管調査結果が(財)明推協調査を大きく上回っているものとして、「選挙にあまり関心がなかったから」「選挙によって政治はよくならないと思ったから」「面倒だから」がある。その一方で、大きく下回っているものとしては、「仕事があったから」「重要な用事(仕事を除く)があったから」となっている。

### 投票しなかった理由



※ 【知事選挙】については、(財)明推協調査は平成 23 年 4 月に 13 団体に執行された知事選挙について、平成 23 年 6 月に調査を行ったものである。(愛知県知事選挙については該当しない。)

※ 【県議会議員一般選挙】については、(財)明推協調査は平成 23 年 4 月に 41 団体に執行された道府県議会議員一般選挙について、平成 23 年 6 月に調査を行ったものである。

※ (財)明推協調査には、『不明・無回答』の項目がない。

## (7) 見聞きした・役に立った選挙報道等

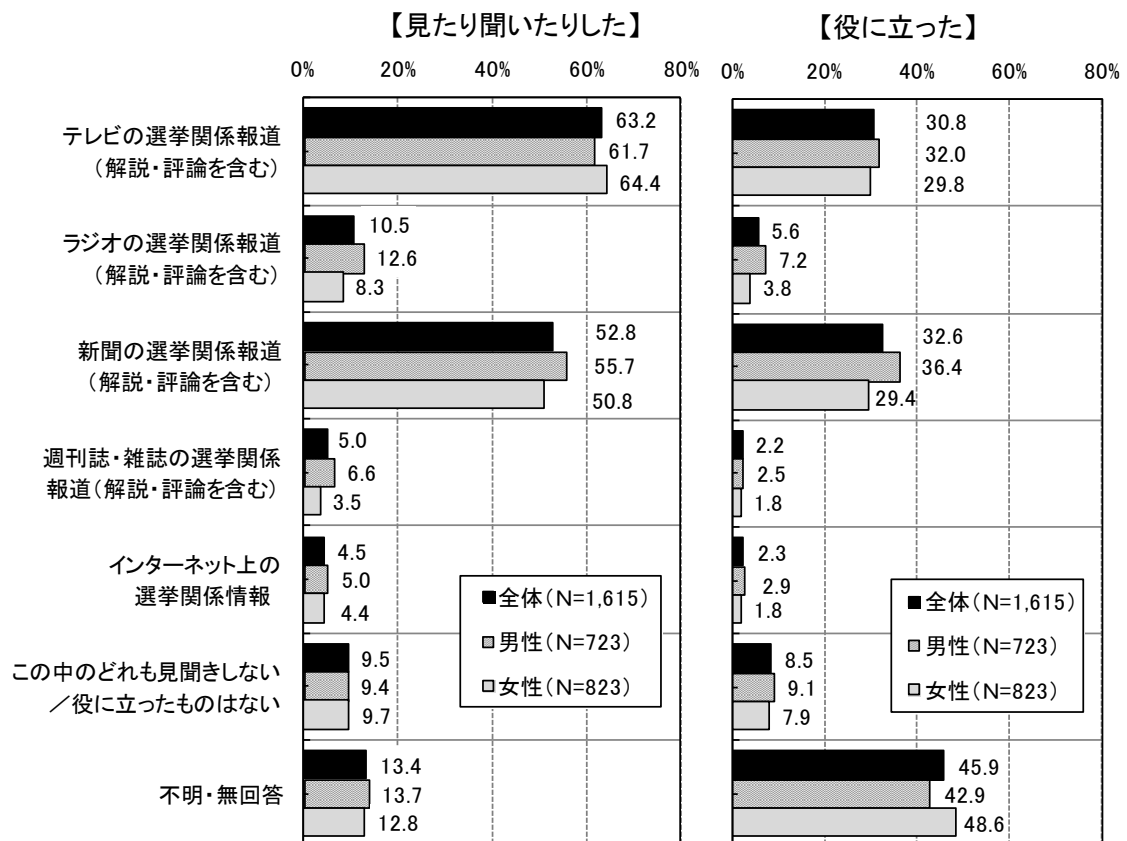
【問 10】 あなたは、選挙の投票日より前に行われた次の報道などを見たり聞いたりしましたか。

(愛知県知事選挙)

愛知県知事選挙で見聞きした選挙報道等

- 愛知県知事選挙の投票日より前に行われた選挙報道等について、全体でみると『見たり聞いたりした』、『役に立った』のいずれも「テレビの選挙関係報道（解説・評論を含む）」「新聞の選挙関係報道（解説・評論を含む）」が高くなっており、テレビ・新聞による影響が大きいといえる。また、いずれの報道等についても、『見たり聞いたりした』と回答した者のうち概ね5～6割程度しか『役に立った』と回答していないことから、選挙報道等の有用度が接触度に比べてかなり低くなっていることが分かる。
- 性別でみると、「テレビの選挙関係報道（解説・評論を含む）」について『見たり聞いたりした』は女性が64.4%と男性（61.7%）を上回っているものの、それが『役に立った』かについては29.8%と男性（32.0%）を下回っている。
- 年齢別でみると、『見たり聞いたりした』は全ての年代で「テレビの選挙関係報道（解説・評論を含む）」が、『役に立った』は20歳代で「テレビの選挙関係報道（解説・評論を含む）」が、30歳代以降は「新聞の選挙関係報道（解説・評論を含む）」が最も高くなっている。
- 地域別でみると、『見たり聞いたりした』は全ての地域で「テレビの選挙関係報道（解説・評論を含む）」が、『役に立った』は「テレビの選挙関係報道（解説・評論を含む）」「新聞の選挙関係報道（解説・評論を含む）」が上位を占めており、テレビや新聞からの情報を候補者選定の参考に使っていることが分かる。

<複数回答>



■愛知県知事選挙 クロス集計表(年齢別、地域別)

単位:%

見たり 聞いたりした	テレビの選挙関係報道 (解説・評論を含む)	ラジオの選挙関係報道 (解説・評論を含む)	新聞の選挙関係報道 (解説・評論を含む)	週刊誌・雑誌の選挙関係 報道(解説・評論を含む)	インターネット上の選挙 関係情報	この中のどれも見聞き しない	不明・無回答
20～24歳(N=140)	49.3	4.3	32.1	5.0	12.1	25.0	17.1
25～29歳(N=121)	54.5	5.8	33.1	5.0	9.1	18.2	13.2
30歳代(N=162)	66.0	4.9	40.7	3.1	11.1	11.7	13.0
40歳代(N=175)	63.4	6.3	54.3	4.0	4.6	12.6	10.3
50歳代(N=230)	66.1	9.6	61.3	5.7	3.0	6.1	10.9
60歳代(N=269)	69.5	14.5	68.4	5.9	2.6	6.3	8.6
70歳代(N=254)	66.9	14.6	57.5	5.1	1.6	3.1	15.0
80歳以上(N=206)	58.7	14.6	52.9	4.9	-	6.8	18.9
【地域別】							
名古屋地域(N=395)	66.1	9.6	58.7	6.3	5.3	10.9	8.4
尾張西部地域(N=296)	62.8	15.5	54.1	5.4	6.1	8.4	15.2
尾張東部地域(N=225)	63.1	11.1	56.9	3.6	4.4	6.7	12.9
知多地域(N=170)	62.9	10.6	52.4	4.7	2.9	8.2	13.5
西三河地域(N=273)	60.1	4.8	48.0	4.0	2.2	12.1	15.8
東三河地域(N=193)	62.2	9.3	45.1	4.1	6.2	10.9	14.5

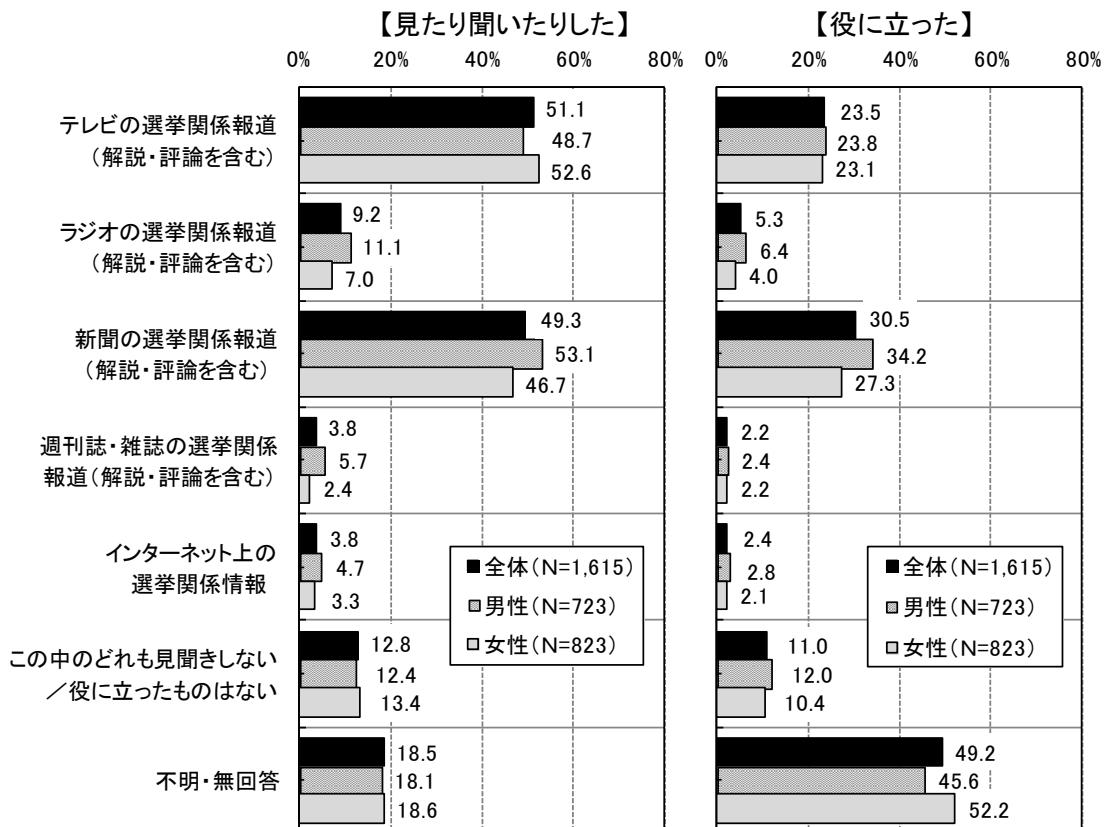
役に立った	テレビの選挙関係報道 (解説・評論を含む)	ラジオの選挙関係報道 (解説・評論を含む)	新聞の選挙関係報道 (解説・評論を含む)	週刊誌・雑誌の選挙関係 報道(解説・評論を含む)	インターネット上の選挙 関係情報	役に立ったものはない	不明・無回答
20～24歳(N=140)	20.7	1.4	16.4	0.7	4.3	20.0	50.0
25～29歳(N=121)	19.8	0.8	19.0	1.7	1.7	10.7	57.9
30歳代(N=162)	26.5	1.9	27.2	1.2	6.2	10.5	47.5
40歳代(N=175)	29.7	4.0	32.0	1.1	2.3	12.0	42.3
50歳代(N=230)	32.6	3.5	35.2	2.2	1.7	9.6	41.7
60歳代(N=269)	34.6	7.1	41.3	2.2	1.1	6.3	41.6
70歳代(N=254)	34.6	9.1	35.4	2.0	2.0	4.3	44.9
80歳以上(N=206)	35.0	9.7	37.4	4.9	1.0	1.9	51.5
【地域別】							
名古屋地域(N=395)	31.6	4.1	32.4	1.8	2.0	7.3	46.6
尾張西部地域(N=296)	31.4	8.8	31.8	3.4	3.0	8.4	45.3
尾張東部地域(N=225)	34.7	6.2	38.7	1.3	2.2	8.0	43.1
知多地域(N=170)	30.0	4.7	27.6	1.8	0.6	7.6	50.6
西三河地域(N=273)	27.8	3.3	33.3	1.8	1.8	10.6	45.8
東三河地域(N=193)	26.9	4.7	30.1	2.6	4.1	9.3	46.6

(愛知県議会議員一般選挙)

愛知県議会議員一般選挙で見聞きした選挙報道等

- 愛知県議会議員一般選挙の投票日より前に行われた選挙報道等について、全体で見ると『見たり聞いたりした』、『役に立った』のいずれも「テレビの選挙関係報道(解説・評論を含む)」「新聞の選挙関係報道(解説・評論を含む)」が高くなっており、テレビ・新聞による影響が大きいといえる。また、いずれの報道等についても、『見たり聞いたりした』と回答した者のうち概ね5～6割程度しか『役に立った』と回答していないことから、選挙報道等の有用度が接触度に比べてかなり低くなっていることが分かる。
- 性別で見ると、「テレビの選挙関係報道(解説・評論を含む)」について『見たり聞いたりした』は女性が52.6%と男性(48.7%)を上回っているものの、それが『役に立った』かについては23.1%と男性(23.8%)を下回っている。
- 年齢別で見ると、『見たり聞いたりした』は40歳代～60歳代で新聞の選挙関係報道(解説・評論を含む)が、他の年代で「テレビの選挙関係報道(解説・評論を含む)」が最も高く、『役に立った』は25歳以降の年代では「新聞の選挙関係報道(解説・評論を含む)」が最も高くなっている。なお、20～24歳では「役に立ったものはない」が最も高く、関心の低さがみえる。
- 地域別で見ると、『見たり聞いたりした』は名古屋地域、西三河地域及び東三河地域で「テレビの選挙関係報道(解説・評論を含む)」が、尾張西部地域、尾張東部地域及び知多地域で「新聞の選挙関係報道(解説・評論を含む)」がそれぞれ最も高くなっている。『役に立った』は全ての地域で「新聞の選挙関係報道(解説・評論を含む)」「テレビの選挙関係報道(解説・評論を含む)」が上位を占めており、多くの者がテレビや新聞からの情報を候補者選定の参考にしていることが分かる。

<複数回答>



■愛知県議会議員一般選挙 クロス集計表(年齢別、地域別)

単位:%

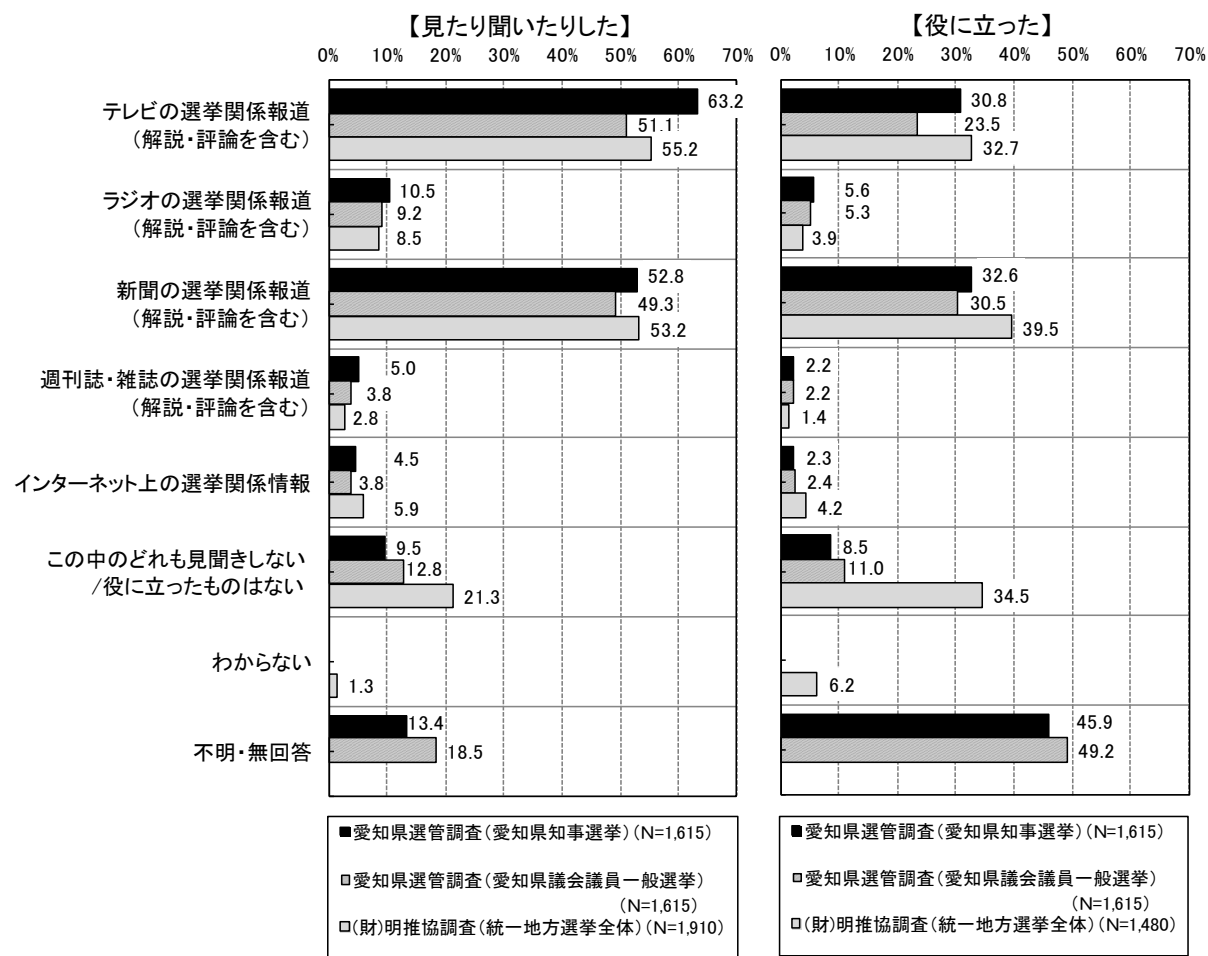
見たり 聞いたりした	テレビの選挙関係報道 (解説・評論を含む)	ラジオの選挙関係報道 (解説・評論を含む)	新聞の選挙関係報道 (解説・評論を含む)	週刊誌・雑誌の選挙関係 報道(解説・評論を含む)	インターネット上の選挙 関係情報	この中のどれも見聞き しない	不明・無回答
20～24歳(N=140)	40.0	4.3	27.9	2.9	8.6	32.1	20.0
25～29歳(N=121)	40.5	3.3	34.7	5.0	6.6	24.0	14.9
30歳代(N=162)	49.4	4.3	36.4	1.9	9.3	19.1	16.7
40歳代(N=175)	50.9	4.0	52.6	2.3	4.6	16.6	16.0
50歳代(N=230)	53.0	8.7	59.1	4.3	2.6	9.6	14.3
60歳代(N=269)	52.8	11.2	64.7	4.8	3.0	8.9	14.5
70歳代(N=254)	57.5	14.2	52.0	3.9	1.6	4.3	21.3
80歳以上(N=206)	51.9	13.6	47.6	5.3	-	5.8	28.2
【地域別】							
名古屋地域(N=395)	52.7	8.6	51.6	4.3	3.5	13.7	15.9
尾張西部地域(N=296)	49.0	13.2	49.3	4.7	5.4	12.2	20.3
尾張東部地域(N=225)	53.8	8.9	56.0	3.1	3.6	10.2	16.0
知多地域(N=170)	51.8	10.0	52.9	4.1	2.9	11.8	15.3
西三河地域(N=273)	49.5	4.8	42.9	2.2	2.9	14.7	23.4
東三河地域(N=193)	47.7	7.8	46.6	4.7	5.2	15.5	16.6

役に立った	テレビの選挙関係報道 (解説・評論を含む)	ラジオの選挙関係報道 (解説・評論を含む)	新聞の選挙関係報道 (解説・評論を含む)	週刊誌・雑誌の選挙関係 報道(解説・評論を含む)	インターネット上の選挙 関係情報	役に立ったものはない	不明・無回答
20～24歳(N=140)	10.7	1.4	14.3	1.4	5.0	25.0	52.1
25～29歳(N=121)	14.9	0.8	16.5	0.8	0.8	14.0	61.2
30歳代(N=162)	17.3	1.9	25.9	1.2	5.6	15.4	50.0
40歳代(N=175)	25.7	2.3	27.4	1.1	2.3	14.3	46.9
50歳代(N=230)	21.7	3.0	31.3	2.6	1.7	14.3	47.8
60歳代(N=269)	23.8	5.6	42.0	1.9	1.5	7.4	44.2
70歳代(N=254)	30.3	10.2	35.8	2.4	2.4	5.5	46.5
80歳以上(N=206)	31.6	10.2	32.0	5.3	1.0	2.9	54.4
【地域別】							
名古屋地域(N=395)	24.1	4.3	30.1	1.8	1.8	9.9	51.1
尾張西部地域(N=296)	22.6	8.1	30.4	2.7	3.0	11.1	48.6
尾張東部地域(N=225)	27.6	5.8	36.9	1.8	2.2	10.2	45.3
知多地域(N=170)	22.9	5.3	27.6	1.8	1.2	10.0	51.8
西三河地域(N=273)	22.0	2.9	28.9	2.9	2.9	13.9	50.2
東三河地域(N=193)	20.2	4.1	28.0	2.6	3.1	12.4	47.7

## 参考:(財)明い選挙推進協会調査結果との比較

選挙報道等について、(財)明い選挙推進協会が実施した、平成23年4月執行の全国の知事選挙と県議会議員一般選挙についての意識調査結果と比較すると、知事選挙、県議会議員一般選挙いずれも全体的にはほぼ同じ傾向にあるが、愛知県選管調査結果が(財)明推協調査(統一地方選挙全体)を大きく上回っているものとして、知事選挙での「テレビの選挙関係報道(解説・評論を含む)」がある。その一方で、大きく下回っているものとしては、「この中のどれも見聞きしない」または「役に立ったものはない」となっている。

### 見たり聞いたりした／役に立った「選挙報道等」



※ [知事選挙]については、(財)明推協調査は平成23年4月に13団体で執行された知事選挙について、平成23年6月に調査を行ったものである。(愛知県知事選挙については該当しない。)

※ [県議会議員一般選挙]については、(財)明推協調査は平成23年4月に41団体で執行された道府県議会議員一般選挙について、平成23年6月に調査を行ったものである。

※ (財)明推協調査には、『不明・無回答』の項目がない。

## (8) 見聞きした・役に立った選挙運動等

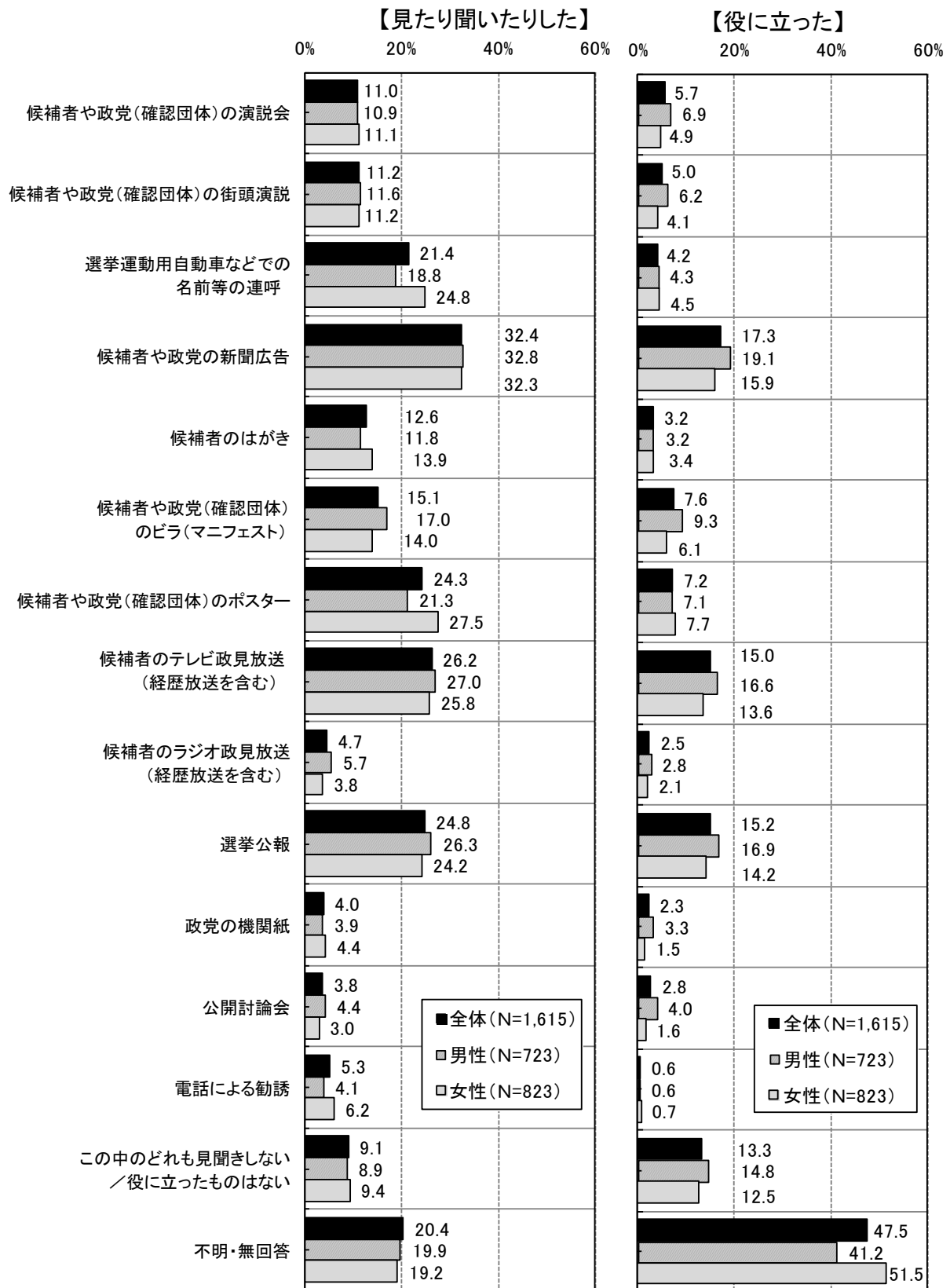
【問 11】 あなたが今回の各選挙で見たり聞いたりしたもの、役に立ったものをお答えください。

### (愛知県知事選挙)

#### 愛知県知事選挙で見聞きした・役に立った選挙運動等

- 
- 愛知県知事選挙で行われた選挙運動等について、全体でみると『見たり聞いたりした』『役に立った』のいずれも「候補者や政党の新聞広告」「候補者のテレビ政見放送（経歴放送を含む）」「選挙公報」が上位を占めており、テレビ・新聞・選挙公報による影響が大きいといえる。
  - 性別でみると、『見たり聞いたりした』の「選挙運動用自動車などでの名前等の連呼」「候補者や政党（確認団体）のポスター」について女性が男性を上回るポイントが大きくなっている。
  - 年齢別でみると、『見たり聞いたりした』は全ての年代で「候補者や政党の新聞広告」「候補者や政党（確認団体）のポスター」「選挙運動用自動車などでの名前の連呼」が上位を占めている。一方、『役に立った』ものについては、30歳代以下の若年層で「役に立ったものはない」が最も高くなっており、関心が低くなっている。
  - 地域別でみると、『見たり聞いたりした』は全ての地域で「候補者や政党の新聞広告」が最も高く、『役に立った』は名古屋地域で「選挙公報」が、尾張西部地域、尾張東部地域及び東三河地域で「候補者や政党の新聞広告」が、知多地域及び西三河地域で「候補者のテレビ政見放送（経歴放送を含む）」が最も高くなっており、多くの者がテレビ、新聞、選挙公報からの情報を候補者選定の参考にしていることが分かる。
- 

〈複数回答〉



■愛知県知事選挙 クロス集計表(年齢別、地域別)

単位: %

見たり 聞いたりした	候補者や政党(確認団体)の 演説会	候補者や政党(確認団体)の 街頭演説	選挙運動用自動車などの 名前等の連呼	候補者や政党の新聞広告	候補者のはがき	候補者や政党(確認団体)の ビラ(マニフェスト)	候補者や政党(確認団体)の ポスター	候補者のテレビ政見放送(経 歴放送を含む)
<b>【年齢別】</b>								
20～24歳(N=140)	7.1	17.9	26.4	19.3	8.6	12.1	27.1	16.4
25～29歳(N=121)	4.1	10.7	36.4	19.0	9.9	5.8	27.3	13.2
30歳代(N=162)	6.2	14.8	29.6	29.6	10.5	19.1	33.3	18.5
40歳代(N=175)	10.3	10.9	22.3	30.3	12.6	16.0	34.3	17.7
50歳代(N=230)	8.3	10.0	23.0	36.5	13.5	15.2	24.8	28.3
60歳代(N=269)	15.2	12.6	18.2	38.7	13.4	17.8	23.0	30.9
70歳代(N=254)	17.3	10.2	15.4	37.8	16.1	17.7	19.7	37.0
80歳以上(N=206)	11.7	7.3	15.0	36.4	14.1	14.1	15.5	34.0
<b>【地域別】</b>								
名古屋地域(N=395)	9.9	13.9	20.8	32.4	11.4	17.0	25.3	26.3
尾張西部地域(N=296)	13.9	12.5	22.3	34.5	12.8	15.5	25.0	25.0
尾張東部地域(N=225)	11.6	13.3	25.8	38.7	13.8	17.8	24.9	29.8
知多地域(N=170)	8.8	8.2	25.3	33.5	17.6	15.3	29.4	28.2
西三河地域(N=273)	10.6	11.7	22.0	26.4	11.4	12.8	22.7	24.2
東三河地域(N=193)	10.4	5.7	16.1	31.6	13.0	13.5	22.3	25.9

見たり 聞いたりした	候補者のラジオ政見放送 (経歴放送を含む)	選挙公報	政党の機関紙	公開討論会	電話による勧誘	この中のどれも見聞きしな い	不明・無回答
<b>【年齢別】</b>							
20～24歳(N=140)	1.4	9.3	0.7	1.4	2.1	22.9	19.3
25～29歳(N=121)	-	12.4	0.8	-	1.7	20.7	15.7
30歳代(N=162)	4.3	15.4	2.5	2.5	4.9	13.0	17.9
40歳代(N=175)	2.3	18.3	1.1	0.6	4.0	12.0	15.4
50歳代(N=230)	3.9	25.2	4.3	4.3	4.3	7.4	20.0
60歳代(N=269)	5.2	33.5	5.9	3.7	7.4	4.5	19.0
70歳代(N=254)	7.5	37.0	7.9	8.7	8.3	2.4	22.4
80歳以上(N=206)	8.7	32.0	4.4	4.4	5.3	4.9	22.3
<b>【地域別】</b>							
名古屋地域(N=395)	5.6	27.6	4.6	2.5	6.6	10.1	15.9
尾張西部地域(N=296)	5.4	28.0	5.4	5.7	7.8	10.1	19.6
尾張東部地域(N=225)	6.2	24.0	2.2	3.1	4.9	8.9	19.6
知多地域(N=170)	2.9	24.1	4.7	4.1	3.5	7.6	15.9
西三河地域(N=273)	2.9	20.1	3.7	3.3	4.4	8.1	25.3
東三河地域(N=193)	3.1	25.9	3.6	4.1	2.1	9.8	21.2

単位: %

役に立った	候補者や政党(確認団体)の演説会	候補者や政党(確認団体)の街頭演説	選挙運動用自動車などでの名前等の連呼	候補者や政党の新聞広告	候補者のはがき	候補者や政党(確認団体)のビラ(マニフェスト)	候補者や政党(確認団体)のポスター	候補者のテレビ政見放送(経歴放送を含む)
<b>【年齢別】</b>								
20～24歳(N=140)	2.1	4.3	3.6	6.4	-	5.7	5.7	6.4
25～29歳(N=121)	0.8	4.1	1.7	7.4	0.8	2.5	0.8	6.6
30歳代(N=162)	2.5	3.7	5.6	15.4	1.9	5.6	8.0	7.4
40歳代(N=175)	4.6	2.9	1.7	18.9	2.3	8.0	10.3	8.6
50歳代(N=230)	5.2	3.9	4.8	17.8	2.2	8.3	6.5	15.7
60歳代(N=269)	5.2	5.2	4.1	19.3	1.5	6.7	7.8	15.2
70歳代(N=254)	11.8	8.3	5.9	22.8	7.1	10.6	8.7	24.8
80歳以上(N=206)	8.7	6.3	5.3	20.9	7.8	9.2	7.8	23.3
<b>【地域別】</b>								
名古屋地域(N=395)	5.8	5.3	5.1	15.4	3.8	7.6	6.1	13.7
尾張西部地域(N=296)	3.4	3.7	4.4	19.9	3.0	6.8	8.8	11.5
尾張東部地域(N=225)	6.7	7.6	6.2	23.6	1.3	8.9	8.4	17.8
知多地域(N=170)	5.9	3.5	4.1	15.3	3.5	7.6	9.4	17.1
西三河地域(N=273)	8.1	7.3	3.3	13.2	2.6	9.2	5.9	15.8
東三河地域(N=193)	5.2	2.1	2.6	18.1	5.7	5.2	6.7	16.6

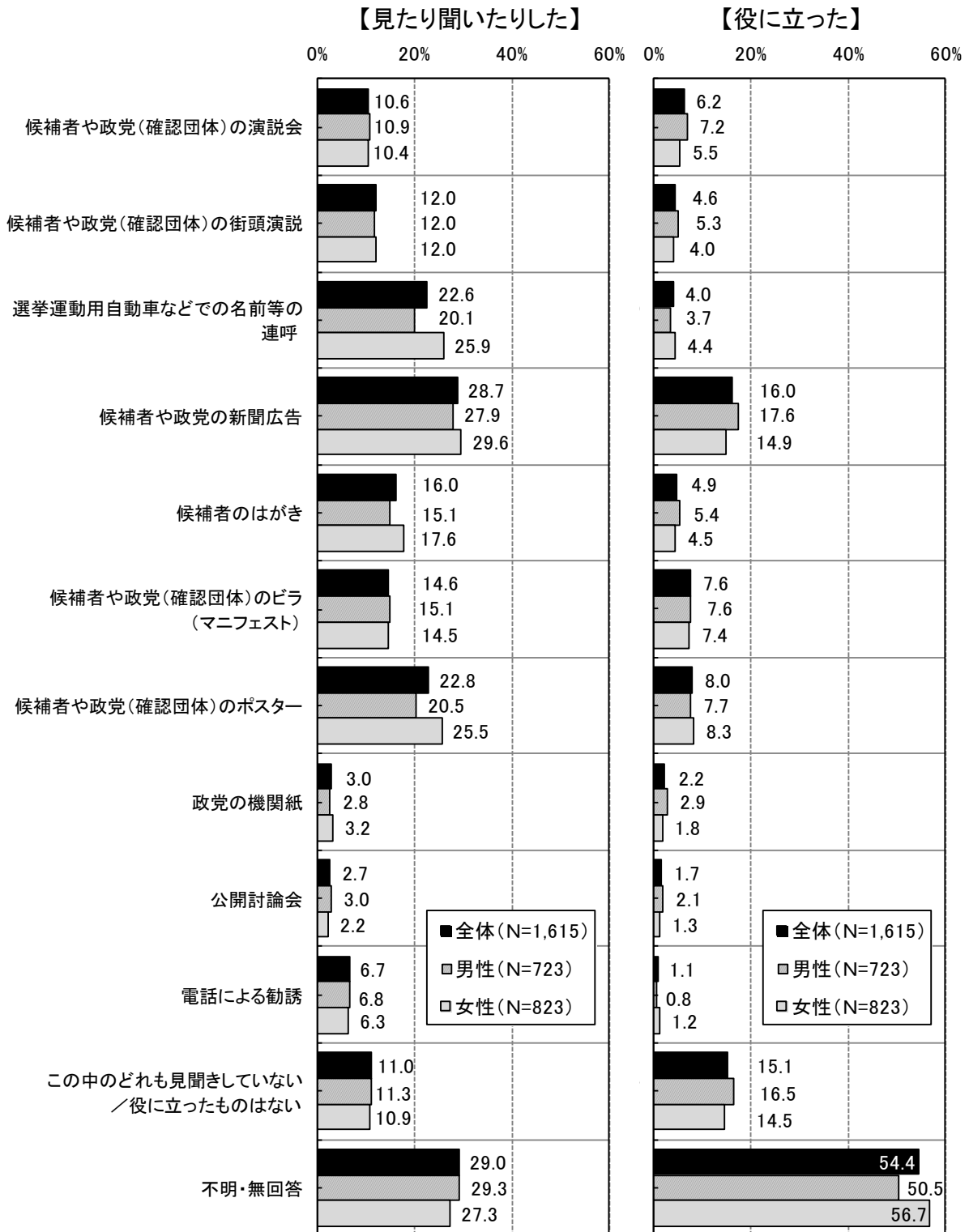
役に立った	候補者のラジオ政見放送(経歴放送を含む)	選挙公報	政党の機関紙	公開討論会	電話による勧誘	役に立ったものはない	不明・無回答
<b>【年齢別】</b>							
20～24歳(N=140)	-	5.0	-	0.7	-	27.1	50.0
25～29歳(N=121)	-	5.8	0.8	0.8	-	18.2	60.3
30歳代(N=162)	-	8.6	-	1.2	-	22.8	44.4
40歳代(N=175)	-	13.1	1.1	0.6	-	17.1	42.9
50歳代(N=230)	1.7	13.0	2.6	1.7	0.4	16.5	43.0
60歳代(N=269)	3.0	16.7	1.1	3.0	-	8.6	50.2
70歳代(N=254)	4.3	27.2	5.1	5.9	2.4	5.5	42.9
80歳以上(N=206)	6.8	21.8	5.3	4.9	1.5	4.4	47.6
<b>【地域別】</b>							
名古屋地域(N=395)	2.3	17.5	1.8	2.3	1.0	11.4	49.1
尾張西部地域(N=296)	2.7	15.5	2.7	3.0	0.7	16.2	46.3
尾張東部地域(N=225)	4.0	16.0	1.8	2.2	0.4	12.4	41.8
知多地域(N=170)	1.8	14.1	2.9	1.8	0.6	11.8	52.4
西三河地域(N=273)	2.2	12.8	2.9	3.3	0.4	15.0	44.3
東三河地域(N=193)	1.0	15.5	2.6	3.6	0.5	14.5	47.7

## (愛知県議会議員一般選挙)

### 愛知県議会議員一般選挙で見聞きした・役に立った選挙運動等

- 
- 愛知県議会議員一般選挙で行われた選挙運動等について、全体で見ると『見たり聞いたりした』『役に立った』のいずれも「候補者や政党の新聞広告」が最も高く、新聞による影響が大きいといえる。
  - 性別で見ると、『見たり聞いたりした』の「選挙運動用自動車などでの名前等の連呼」「候補者や政党（確認団体）のポスター」について女性が男性を上回るポイントが大きくなっている。
  - 年齢別で見ると、『見たり聞いたりした』もののうち最も高いものは、30歳代以下の年代で「選挙運動用自動車などでの名前等の連呼」で、40歳代以上では「候補者や政党の新聞広告」となっている。一方、『役に立った』ものについては、50歳代以下では「役に立ったものはない」が最も高くなっており、関心が低くなっている。
  - 地域別で見ると、『見たり聞いたりした』は全ての地域で「候補者や政党の新聞広告」が最も高く、『役に立った』も全ての地域で「候補者や政党の新聞広告」が上位を占めているものの、一方では「役に立ったものはない」が上位を占めている。
- 

〈複数回答〉



■愛知県議会議員一般選挙 クロス集計表(年齢別、地域別)

単位:%

見たり 聞いたりした	候補者や政党(確認団体)の 演説会	候補者や政党(確認団体)の 街頭演説	選挙運動用自動車などの 名前等の連呼	候補者や政党の新聞広告	候補者のはがき	候補者や政党(確認団体)の ビラ(マニフェスト)	候補者や政党(確認団体)の ポスター	候補者のテレビ政見放送(経 歴放送を含む)
<b>【年齢別】</b>								
20～24歳(N=140)	5.7	16.4	27.9	13.6	11.4	12.9	26.4	
25～29歳(N=121)	4.1	9.9	35.5	15.7	14.9	9.1	29.8	
30歳代(N=162)	5.6	14.2	29.6	24.1	11.7	17.9	28.4	
40歳代(N=175)	6.9	13.7	25.7	28.0	12.0	14.9	28.0	
50歳代(N=230)	8.3	8.3	24.8	35.7	17.0	15.2	24.8	
60歳代(N=269)	13.8	11.9	17.5	33.1	20.4	16.0	21.9	
70歳代(N=254)	20.1	13.0	19.3	36.6	20.1	15.4	18.1	
80歳以上(N=206)	12.6	10.2	15.0	29.6	18.0	14.1	15.5	
<b>【地域別】</b>								
名古屋地域(N=395)	7.3	12.9	19.0	28.1	11.9	13.7	21.5	
尾張西部地域(N=296)	13.2	12.2	25.0	28.0	15.5	17.2	22.6	
尾張東部地域(N=225)	10.7	13.8	26.7	36.0	18.2	20.0	27.1	
知多地域(N=170)	10.6	10.6	28.8	32.9	24.1	15.3	27.6	
西三河地域(N=273)	11.4	13.9	23.4	23.4	16.1	10.6	22.3	
東三河地域(N=193)	13.0	6.2	19.7	27.5	18.7	13.0	21.2	

見たり 聞いたりした	候補者のラジオ政見放送 (経歴放送を含む)	選挙公報	政党の機関紙	公開討論会	電話による勧誘	この中のどれも見聞きしな い	不明・無回答
<b>【年齢別】</b>							
20～24歳(N=140)			0.7	1.4	2.1	27.1	20.7
25～29歳(N=121)			0.8	-	5.0	22.3	22.3
30歳代(N=162)			0.6	1.2	4.9	16.7	25.3
40歳代(N=175)			1.1	0.6	5.1	13.7	22.9
50歳代(N=230)			2.2	2.6	4.3	10.0	26.1
60歳代(N=269)			3.7	3.3	10.8	7.1	31.6
70歳代(N=254)			6.7	5.5	9.4	3.1	32.7
80歳以上(N=206)			4.9	3.4	6.8	4.4	35.9
<b>【地域別】</b>							
名古屋地域(N=395)			3.0	2.5	5.8	13.7	29.4
尾張西部地域(N=296)			2.4	2.0	5.4	11.1	28.4
尾張東部地域(N=225)			2.2	2.7	5.8	10.2	26.7
知多地域(N=170)			7.1	2.4	8.8	8.8	22.9
西三河地域(N=273)			2.6	2.6	7.3	9.9	30.4
東三河地域(N=193)			2.1	4.1	8.3	11.9	28.5

単位: %

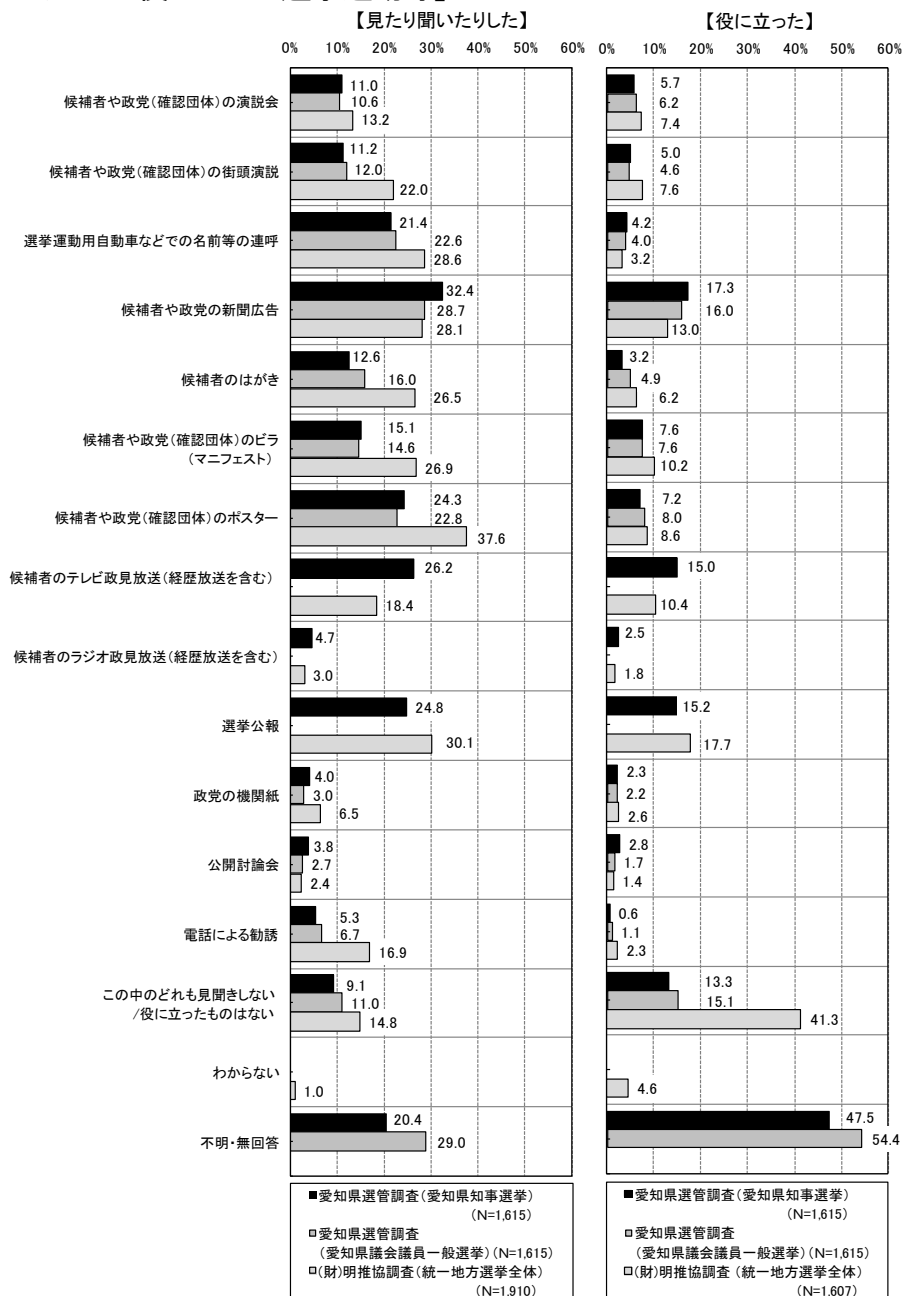
役に立った	候補者や政党(確認団体)の演説会	候補者や政党(確認団体)の街頭演説	選挙運動用自動車などでの名前等の連呼	候補者や政党の新聞広告	候補者のはがき	候補者や政党(確認団体)のビラ(マニフェスト)	候補者や政党(確認団体)のポスター	候補者のテレビ政見放送(経歴放送を含む)
<b>【年齢別】</b>								
20～24歳(N=140)	2.1	3.6	4.3	5.7	1.4	3.6	7.1	
25～29歳(N=121)	0.8	4.1	1.7	5.0	1.7	4.1	1.7	
30歳代(N=162)	1.9	3.7	3.7	13.0	3.1	7.4	6.8	
40歳代(N=175)	5.1	2.3	1.1	18.9	4.0	6.9	10.9	
50歳代(N=230)	3.9	2.2	3.5	15.7	3.5	9.1	7.8	
60歳代(N=269)	6.3	4.8	3.3	18.6	5.2	8.2	8.2	
70歳代(N=254)	13.8	7.1	6.3	22.8	8.7	8.3	8.3	
80歳以上(N=206)	9.7	7.3	6.3	18.9	7.8	8.7	9.7	
<b>【地域別】</b>								
名古屋地域(N=395)	4.1	5.3	3.8	14.9	4.3	5.6	6.1	
尾張西部地域(N=296)	5.7	4.7	4.1	16.2	4.4	7.1	9.8	
尾張東部地域(N=225)	7.1	5.8	6.2	22.2	5.8	9.3	10.7	
知多地域(N=170)	7.1	3.5	4.7	15.3	3.5	7.6	10.0	
西三河地域(N=273)	7.3	4.8	2.6	11.7	4.0	8.8	6.6	
東三河地域(N=193)	8.3	2.1	3.6	18.7	8.8	8.3	6.2	

役に立った	候補者のラジオ政見放送(経歴放送を含む)	選挙公報	政党の機関紙	公開討論会	電話による勧誘	役に立ったものはない	不明・無回答
<b>【年齢別】</b>							
20～24歳(N=140)			-	0.7	-	32.1	50.7
25～29歳(N=121)			1.7	0.8	-	19.8	63.6
30歳代(N=162)			0.6	-	0.6	26.5	50.6
40歳代(N=175)			2.3	1.7	-	19.4	48.0
50歳代(N=230)			2.2	0.9	0.9	17.8	53.5
60歳代(N=269)			1.1	2.6	0.4	9.3	56.5
70歳代(N=254)			4.3	2.0	3.5	6.7	53.5
80歳以上(N=206)			4.9	3.9	1.5	4.9	56.8
<b>【地域別】</b>							
名古屋地域(N=395)			2.5	2.0	0.8	13.9	59.2
尾張西部地域(N=296)			1.7	0.7	0.7	17.9	50.3
尾張東部地域(N=225)			1.8	1.3	0.9	13.3	50.7
知多地域(N=170)			2.9	1.8	1.2	14.7	56.5
西三河地域(N=273)			2.6	1.5	1.5	16.8	52.7
東三河地域(N=193)			2.6	3.6	1.6	15.0	51.3

## 参考:(財)明るい選挙推進協会調査結果との比較

選挙運動等について、(財) 明るい選挙推進協会が実施した、平成 23 年 4 月執行の全国の知事選挙と県議会議員一般選挙についての意識調査結果と比較すると、知事選挙、県議会議員一般選挙いずれも全体的にはほぼ同じ傾向にあるが、愛知県選管調査結果が(財)明推協調査(統一地方選挙全体)を上回っているものとして、知事選挙での「候補者や政党の新聞広告」「候補者のテレビ政見放送(経歴放送を含む)」がある。その一方で、大きく下回っているものとしては、「候補者や政党(確認団体)のポスター」「この中のどれも見聞きしない/役に立ったものはない」となっている。

### 見たり聞いたりした/役に立った「選挙運動等」



※ [知事選挙]については、(財)明推協調査は平成 23 年 4 月に 13 団体で執行された知事選挙について、平成 23 年 6 月に調査を行ったものである。(愛知県知事選挙については該当しない。)

※ [県議会議員一般選挙]については、(財)明推協調査は平成 23 年 4 月に 41 団体で執行された道府県議会議員一般選挙について、平成 23 年 6 月に調査を行ったものである。

※ (財)明推協調査には、『不明・無回答』の項目がない。

## (9) 印象に残った選挙啓発

【問12】 「愛知県および市区町村選挙管理委員会」「明るい選挙推進愛知県協議会」などが、さまざまな方法で選挙啓発を行っていますが、次のうち『愛知県知事選挙』『愛知県議会議員一般選挙』で印象に残った啓発は何ですか。

### (愛知県知事選挙)

#### 愛知県知事選挙で印象に残った選挙啓発

- 愛知県知事選挙で印象に残った啓発活動について、全体で見ると「新聞広告」が38.6%と最も高く、次いで「県や市区町村の広報紙」(24.0%)、「啓発ポスター」(19.4%)となっており、文字媒体からの影響が大きいといえる。
- 性別で見ると、男女間で最も差があったのは、「新聞広告」で、男性が41.2%と女性(37.4%)を3.8ポイント上回っている。
- 年齢別で見ると、30歳以上の年代では「新聞広告」が最も高くなっている。一方、20歳代では「わからない」が最も高くなっており、選挙啓発への印象が薄いことが分かる。
- 地域別で見ると、全ての地域で「新聞広告」が最も高く、次いで知多地域で「テレビスポット広告」が、他の地域で「県や市区町村の広報紙」となっており、多くの者がテレビ、新聞、広報紙からの情報を候補者選定の参考にしている。

<複数回答>

### (愛知県議会議員一般選挙)

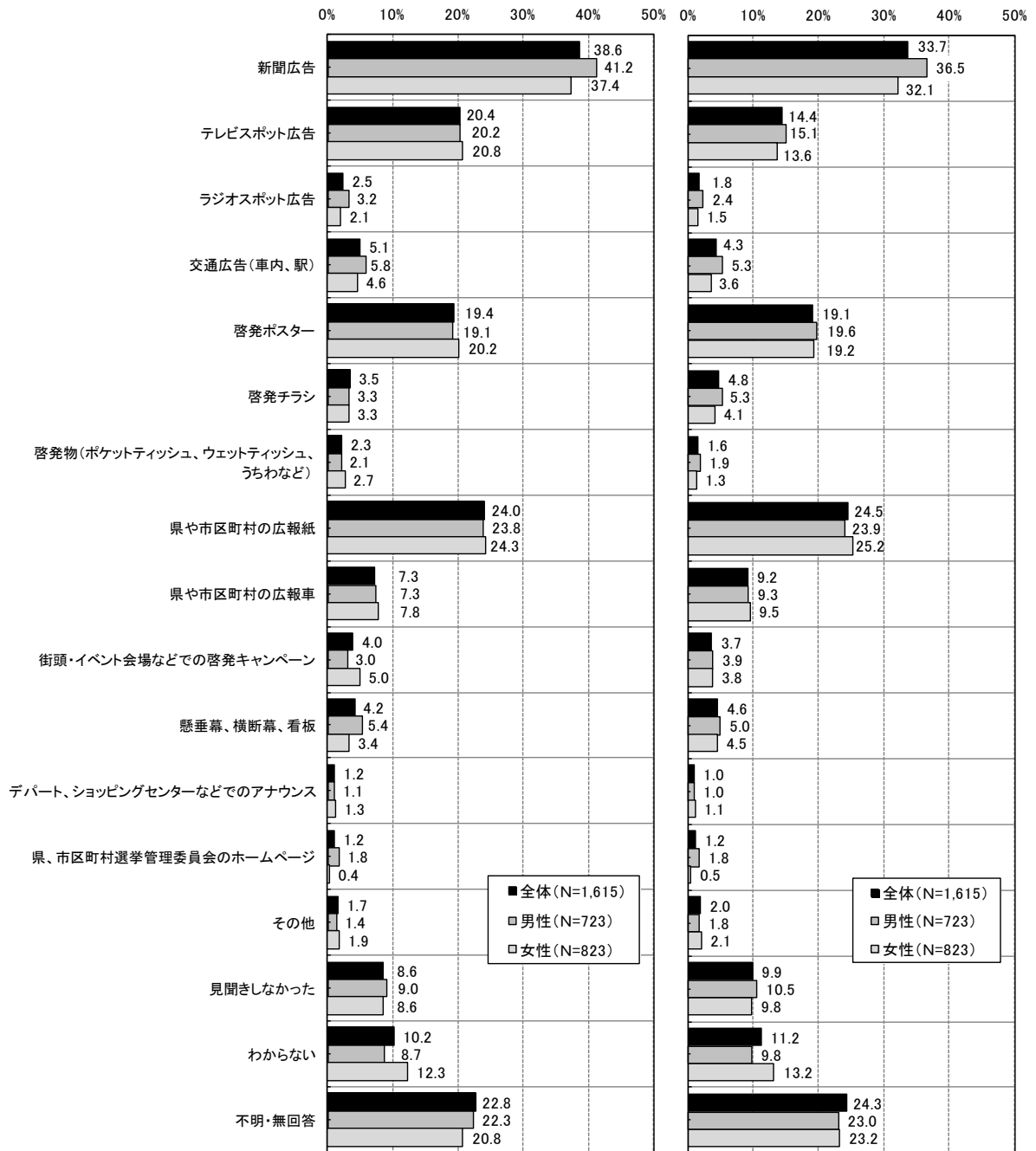
#### 愛知県議会議員一般選挙で印象に残った選挙啓発

- 愛知県議会議員一般選挙で印象に残った啓発活動について、全体で見ると「新聞広告」が33.7%と最も高く、次いで「県や市区町村の広報紙」(24.5%)、「啓発ポスター」(19.1%)となっており、文字媒体からの影響が大きいといえる。
- 性別で見ると、男女間で最も差があったのは、「新聞広告」で、男性が36.5%と、女性(32.1%)を4.4ポイント上回っている。
- 年齢別で見ると、30歳以上の年代では「新聞広告」が最も高くなっている。一方、20歳代では「わからない」が最も高くなっており、選挙啓発への印象が薄いことが分かる。
- 地域別で見ると、全ての地域で「新聞広告」が最も高く、次いで「県や市区町村の広報紙」となっており、多くの者が新聞、広報紙からの情報を候補者選定の参考にしている。

<複数回答>

【愛知県知事選挙】

【愛知県議会議員一般選挙】



■愛知県知事選挙 クロス集計表(年齢別、地域別)

単位: %

	新聞広告	テレビスポット広告	ラジオスポット広告	交通広告(車内駅)	啓発ポスター	啓発チラシ	啓発物(ポケットティッシュ、ウエットティッシュ、うちわなど)	県や市区町村の広報紙	県や市区町村の広報車
<b>【年齢別】</b>									
20～24 歳(N=140)	19.3	16.4	-	12.9	21.4	2.1	5.0	7.9	10.0
25～29 歳(N=121)	19.0	14.9	1.7	9.9	22.3	5.0	2.5	9.1	9.1
30 歳代(N=162)	28.4	22.2	1.2	5.6	21.6	1.9	3.1	15.4	8.6
40 歳代(N=175)	42.3	16.6	3.4	6.3	30.9	3.4	2.3	21.7	9.1
50 歳代(N=230)	52.2	28.7	3.0	5.2	20.9	1.7	3.0	23.0	6.1
60 歳代(N=269)	49.8	23.8	3.7	3.7	19.0	1.5	0.4	31.6	8.2
70 歳代(N=254)	44.5	18.9	3.1	2.4	17.3	5.9	2.0	35.0	4.7
80 歳以上(N=206)	34.0	15.5	2.4	1.9	7.8	5.3	2.4	28.6	6.8
<b>【地域別】</b>									
名古屋地域(N=395)	40.0	19.5	1.8	8.6	20.0	3.3	2.8	26.1	6.8
尾張西部地域(N=296)	39.9	19.3	4.4	6.4	15.9	2.0	2.7	20.6	7.8
尾張東部地域(N=225)	44.4	17.8	1.8	4.4	21.8	4.4	1.3	28.9	8.4
知多地域(N=170)	40.6	25.3	1.2	3.5	22.4	2.9	1.8	21.2	8.2
西三河地域(N=273)	34.4	21.2	2.6	3.7	18.3	2.9	1.8	22.3	8.1
東三河地域(N=193)	35.8	22.3	3.6	1.6	21.2	5.2	3.1	24.4	6.2

	街頭・イベント会場などでの啓発キャンペーン	懸垂幕、横断幕、看板	デパート、ショッピングセンターなどでのアナウンス	県、市区町村選挙管理委員会のホームページ	その他	見聞きしなかった	わからない	不明・無回答
<b>【年齢別】</b>								
20～24 歳(N=140)	4.3	3.6	2.9	2.1	1.4	16.4	24.3	7.9
25～29 歳(N=121)	5.8	3.3	1.7	-	0.8	16.5	26.4	9.9
30 歳代(N=162)	6.8	4.9	0.6	0.6	-	17.9	14.2	8.6
40 歳代(N=175)	2.3	4.0	1.7	0.6	1.1	14.3	12.0	6.9
50 歳代(N=230)	4.8	6.1	0.4	1.3	1.7	8.3	9.6	12.2
60 歳代(N=269)	3.0	5.6	0.7	1.1	1.9	3.0	7.1	24.5
70 歳代(N=254)	4.7	2.8	0.8	1.2	3.5	2.4	2.4	39.8
80 歳以上(N=206)	1.9	3.9	1.9	1.0	1.5	4.4	3.4	45.6
<b>【地域別】</b>								
名古屋地域(N=395)	4.6	4.1	1.0	0.5	1.0	9.4	10.9	21.0
尾張西部地域(N=296)	3.0	3.7	2.0	1.0	2.0	8.1	9.5	23.6
尾張東部地域(N=225)	6.2	4.4	0.4	1.8	1.8	8.4	7.1	20.4
知多地域(N=170)	2.4	5.3	0.6	0.6	1.2	8.8	11.8	18.8
西三河地域(N=273)	6.2	4.8	1.8	1.1	2.6	9.2	13.2	20.9
東三河地域(N=193)	0.5	4.7	1.0	1.0	1.6	9.8	10.4	23.3

■愛知県議会議員一般選挙 クロス集計表(年齢別、地域別)

単位: %

	新聞広告	テレビスポット広告	ラジオスポット広告	交通広告(車内駅)	啓発ポスター	啓発チラシ	啓発物(ポケットティッシュ、ウエットティッシュ、うちわなど)	県や市区町村の広報紙	県や市区町村の広報車
<b>【年齢別】</b>									
20～24歳(N=140)	16.4	10.7	-	10.0	20.7	2.1	2.9	10.7	10.7
25～29歳(N=121)	18.2	9.1	-	7.4	21.5	6.6	2.5	8.3	12.4
30歳代(N=162)	25.3	15.4	1.2	3.7	19.8	3.1	2.5	15.4	9.9
40歳代(N=175)	37.1	13.7	2.3	5.1	28.6	2.9	2.3	20.6	10.3
50歳代(N=230)	46.1	21.3	2.6	4.8	23.0	3.0	1.7	25.7	8.3
60歳代(N=269)	40.9	14.9	1.9	3.0	19.0	5.2	1.1	32.0	8.6
70歳代(N=254)	38.6	14.2	2.8	1.6	16.5	7.5	0.4	35.4	8.3
80歳以上(N=206)	31.6	10.2	2.4	3.9	8.7	5.8	1.5	29.1	8.3
<b>【地域別】</b>									
名古屋地域(N=395)	33.4	13.4	1.5	6.8	19.0	5.1	1.5	24.1	8.1
尾張西部地域(N=296)	35.1	13.2	4.1	5.4	15.5	2.7	2.4	22.3	8.8
尾張東部地域(N=225)	39.6	12.4	0.4	4.0	20.9	5.8	1.3	28.4	11.6
知多地域(N=170)	37.1	17.6	0.6	2.9	21.8	3.5	1.8	25.3	9.4
西三河地域(N=273)	31.1	15.4	1.5	3.3	19.0	4.4	1.5	23.8	9.9
東三河地域(N=193)	29.5	15.5	2.6	1.6	22.3	7.3	1.0	24.9	9.3

	街頭・イベント会場などでの啓発キャンペーン	懸垂幕、横断幕、看板	デパート、ショッピングセンターなどでのアナウンス	県、市区町村選挙管理委員会のホームページ	その他	見聞きしなかった	わからない	不明・無回答
<b>【年齢別】</b>								
20～24歳(N=140)	3.6	5.0	2.9	2.9	1.4	18.6	26.4	8.6
25～29歳(N=121)	5.8	3.3	0.8	-	0.8	16.5	26.4	11.6
30歳代(N=162)	3.1	4.9	-	0.6	-	20.4	17.3	11.1
40歳代(N=175)	2.9	4.0	2.3	0.6	1.1	16.6	12.6	10.3
50歳代(N=230)	3.5	6.5	0.4	0.9	2.2	8.7	10.4	13.0
60歳代(N=269)	1.9	7.1	0.7	1.5	2.2	5.6	8.6	26.4
70歳代(N=254)	6.3	3.5	0.4	0.8	3.9	3.1	2.8	40.2
80歳以上(N=206)	3.9	2.4	1.5	1.5	1.9	4.4	3.4	47.1
<b>【地域別】</b>								
名古屋地域(N=395)	3.5	4.3	0.5	0.3	0.5	12.4	12.7	24.3
尾張西部地域(N=296)	3.0	3.7	1.4	1.4	2.0	8.8	10.5	25.0
尾張東部地域(N=225)	6.2	6.2	0.9	2.2	2.7	7.6	7.1	23.1
知多地域(N=170)	2.4	4.7	-	0.6	1.8	9.4	13.5	19.4
西三河地域(N=273)	5.5	5.5	2.2	1.1	2.6	10.6	13.6	21.6
東三河地域(N=193)	1.6	4.7	1.0	1.0	3.1	11.9	11.4	22.8

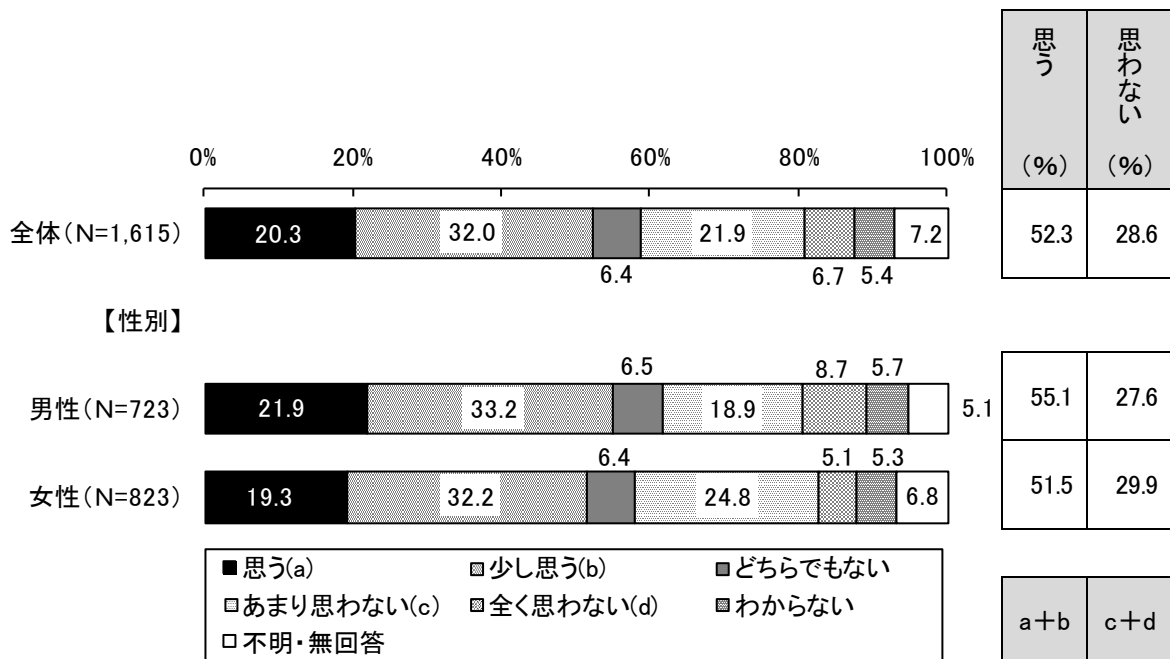
### 3 選挙全般への関心について

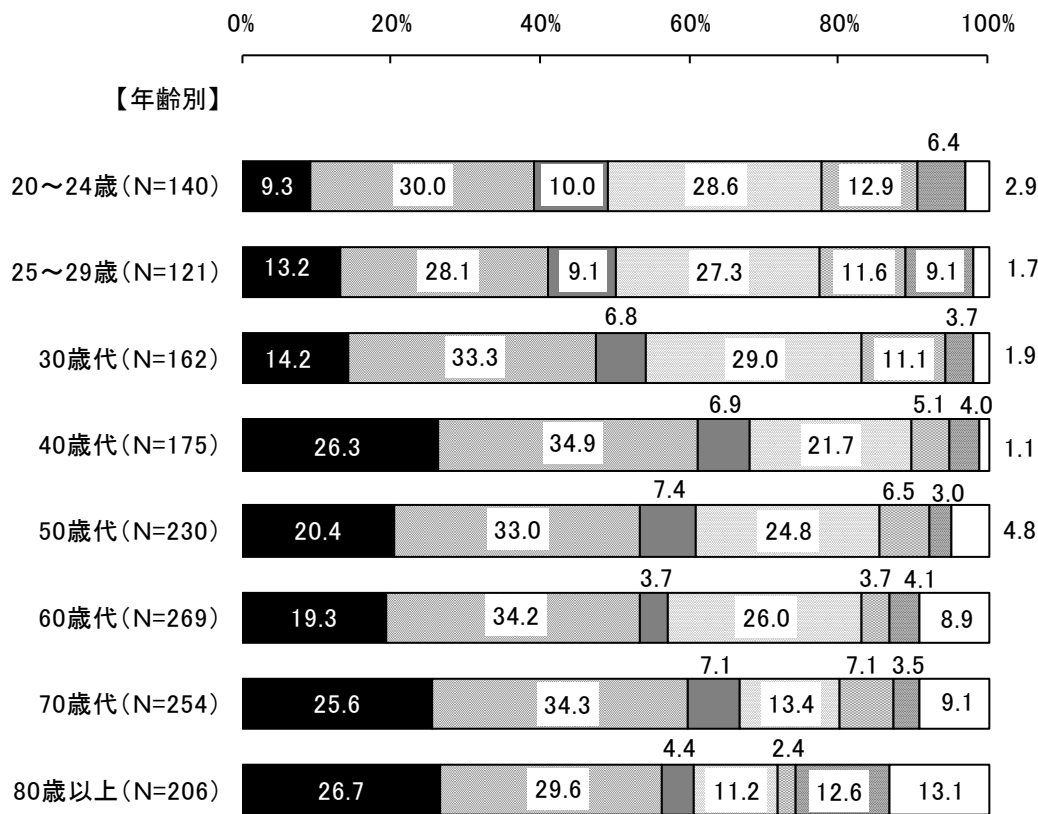
#### (1) 一票を投じることへの関心

##### 【問 13】 あなたの一票が、これからの暮らしや将来に影響を与えますか。

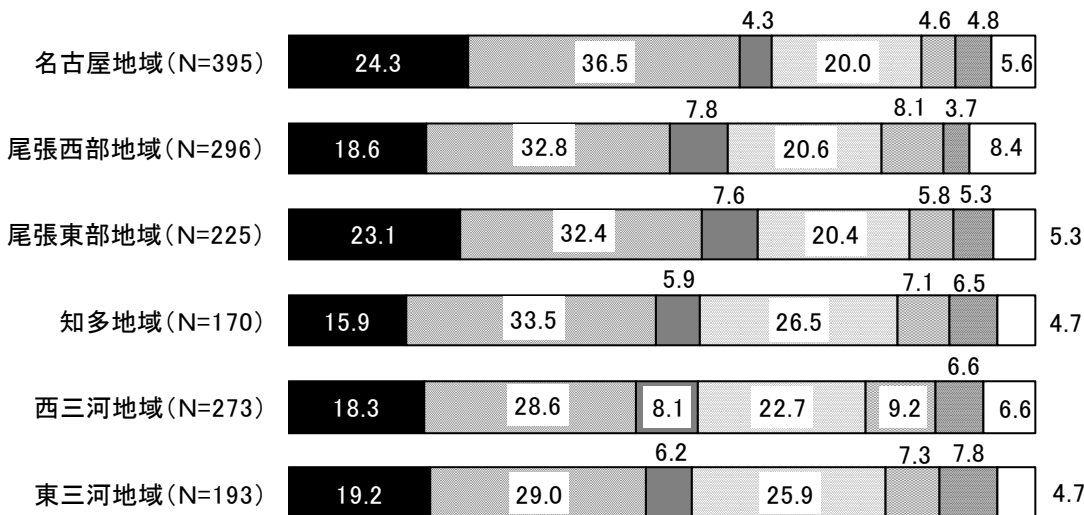
- 自分の一票がこれからの暮らしや将来に影響を与えると思うかについて、全体で見ると 32.0%が「少し思う」、20.3%が「思う」となっており、両者を合わせた『思う』は52.3%で、「あまり思わない」(21.9%)と「全く思わない」(6.7%)を合わせた『思わない』の28.6%を23.7ポイント上回っており、半数以上の回答者が自分の一票が影響を与えていることが分かる。
- 性別で見ると、『思う』が男性で55.1%、女性で51.5%と、男性が3.6ポイント上回っている。
- 年齢別で見ると、『思う』は40歳代まで年代が高くなるにしたがい上昇しており、40歳代が61.2%と最も高くなっている。なお、『20歳代』は20～24歳で39.3%、25～29歳で41.3%にとどまっており、若年層の一票を投じることへの関心が低くなっている。
- 地域別で見ると、『思う』は名古屋地域で60.8%と最も高く、最も低い西三河地域の46.9%と13.9ポイントの差がみられる。

〈単数回答〉





【地域別】



■ 思う(a)                      □ 少し思う(b)                      ■ どちらでもない  
 □ あまり思わない(c)        □ 全く思わない(d)                □ わからない  
 □ 不明・無回答

a+b	c+d
-----	-----

## (2) 関心を持っている選挙

【問 14】 以下の6つの選挙より、あなたが特に関心を持っている選挙をお答えください。

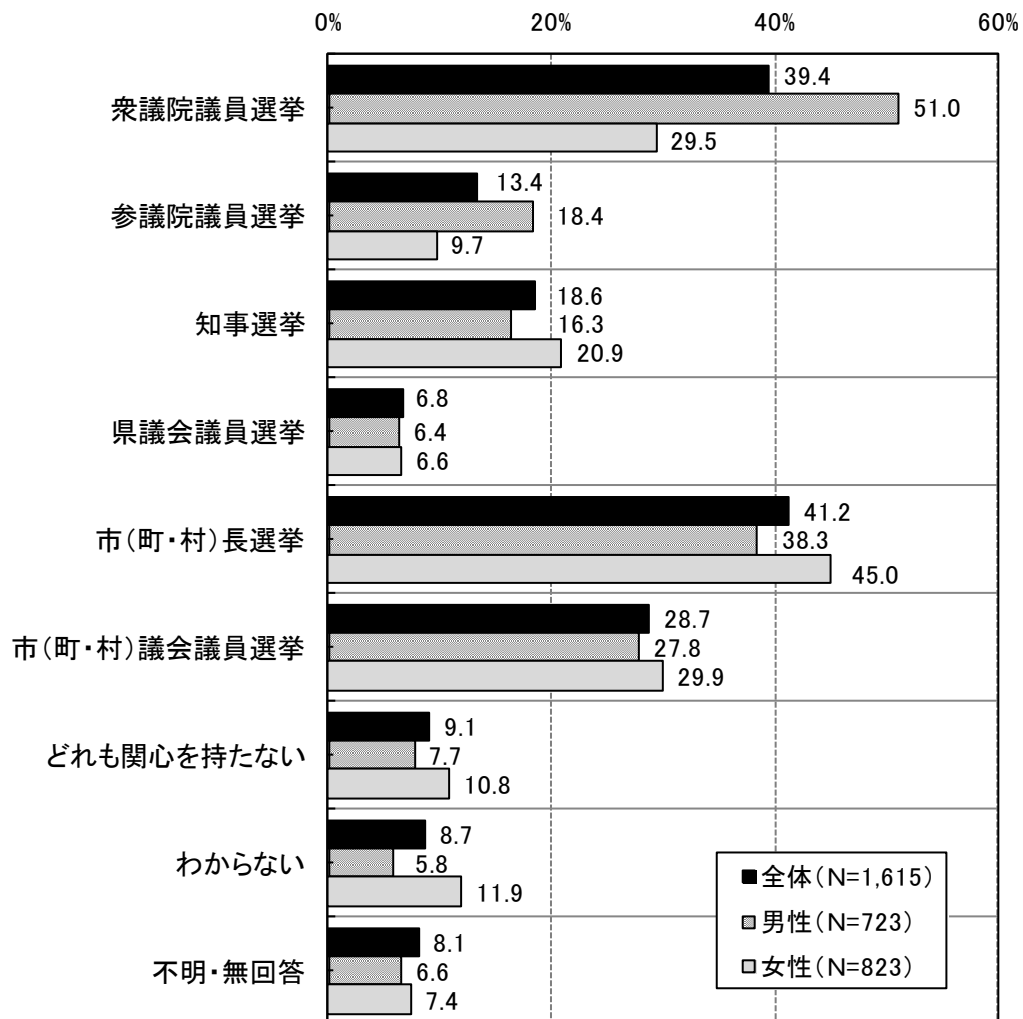
○特に関心を持っている選挙について、全体でみると「市（町・村）長選挙」が41.2%と最も高く、次いで「衆議院議員選挙」（39.4%）、「市（町・村）議会議員選挙」（28.7%）となっており、生活により直結する選挙への関心が高くなっている。

○性別でみると、男性は国政選挙への関心が、女性は地方選挙への関心がそれぞれ高くなっている。

○年齢別でみると、すべての年代で「市（町・村）長選挙」「衆議院議員選挙」が上位を占めている一方、30歳以下の年代では「どれも関心を持たない」「わからない」の割合が他の年代と比較して高くなっている。

○地域別でみると、知多地域、西三河地域及び東三河地域では「市（町・村）議会議員選挙」への関心が他の地域と比較して高くなっている。

〈複数回答〉



■クロス集計表(年齢別、地域別)

単位: %

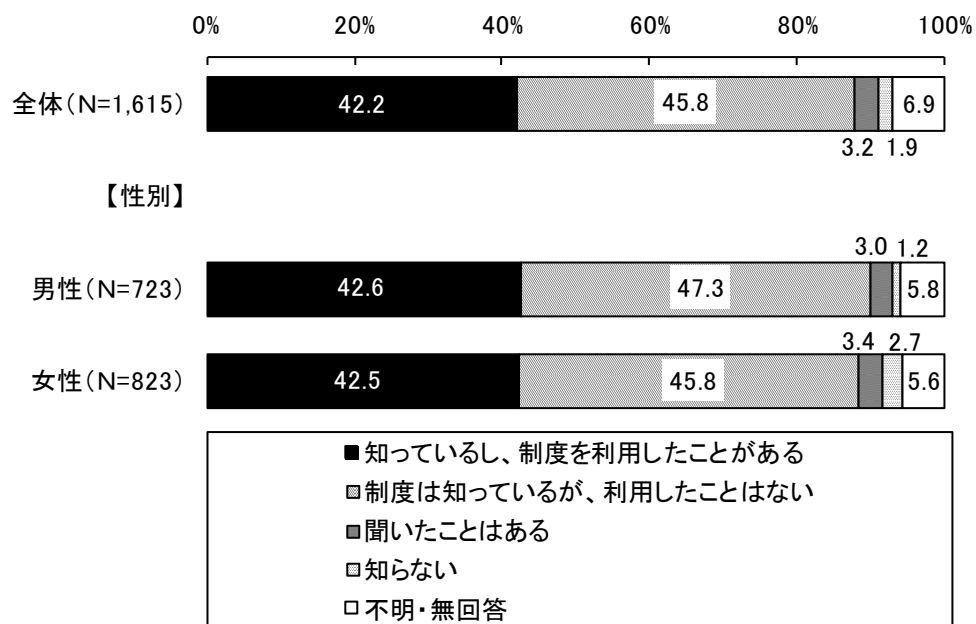
	衆議院議員選挙	参議院議員選挙	知事選挙	県議会議員選挙	市(町・村)長選挙	市(町・村)議会議員選挙	どれも関心を持たない	わからない	不明・無回答
<b>【年齢別】</b>									
20～24 歳(N=140)	28.6	11.4	21.4	5.7	32.1	18.6	19.3	21.4	4.3
25～29 歳(N=121)	30.6	16.5	20.7	6.6	39.7	17.4	21.5	16.5	-
30 歳代(N=162)	38.9	18.5	27.2	3.1	35.2	19.8	16.7	12.3	2.5
40 歳代(N=175)	43.4	15.4	18.9	4.6	42.9	26.3	12.0	6.3	3.4
50 歳代(N=230)	40.9	16.1	18.7	4.8	45.7	36.1	7.8	5.7	5.2
60 歳代(N=269)	41.6	16.0	16.4	8.6	44.6	33.5	5.6	4.1	8.9
70 歳代(N=254)	46.1	10.2	15.7	8.3	44.1	34.6	2.4	5.1	12.2
80 歳以上(N=206)	36.4	6.3	16.0	8.3	44.2	31.6	3.4	10.7	13.1
<b>【地域別】</b>									
名古屋地域(N=395)	47.1	17.2	26.1	6.1	37.0	16.2	9.4	9.1	6.8
尾張西部地域(N=296)	38.5	14.5	13.9	3.7	39.9	28.4	13.2	8.8	9.5
尾張東部地域(N=225)	37.8	14.2	22.2	6.2	46.7	31.6	5.8	8.4	5.8
知多地域(N=170)	35.9	9.4	15.3	10.6	49.4	41.2	5.9	7.1	5.9
西三河地域(N=273)	35.5	12.5	17.6	7.0	35.5	33.0	11.0	9.2	8.4
東三河地域(N=193)	35.2	9.8	11.9	7.3	52.3	38.3	9.3	10.9	3.6

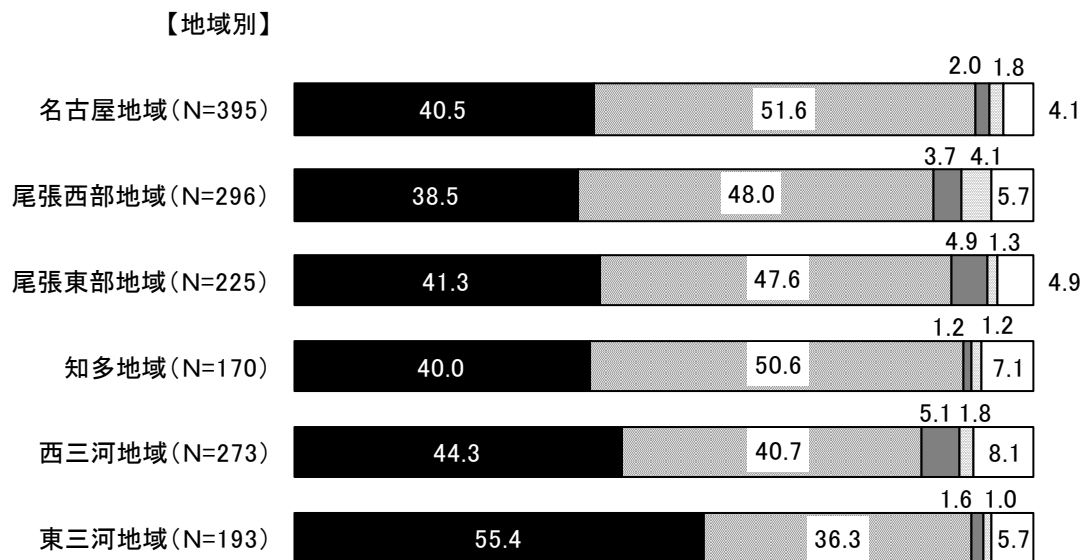
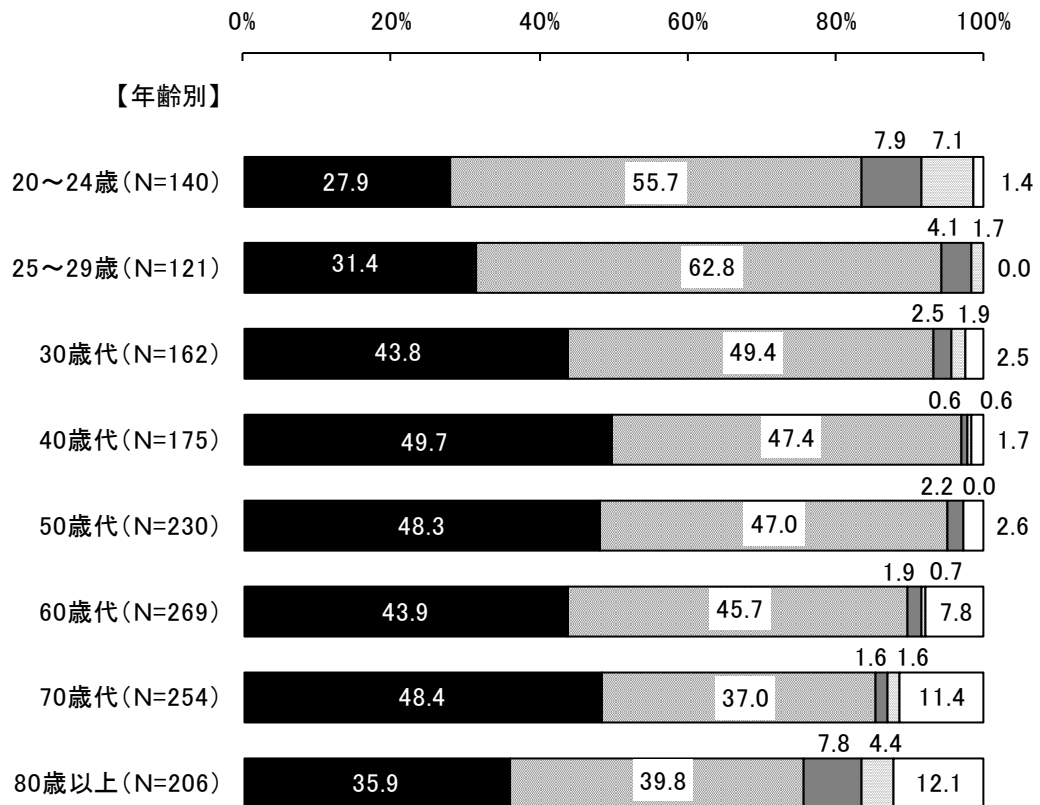
### (3) 期日前投票制度の認知度

#### 【問 15】 あなたは当日投票できない人のための「期日前投票制度」をご存知ですか。

- 期日前投票制度について、全体でみると「制度は知っているが、利用したことはない」が45.8%と最も高く、次いで「知っているし、制度を利用したことがある」(42.2%)となっており、両者を合わせた期日前投票制度を知っていると回答した者は9割弱となっている。
- 性別でみると、男女の別による大きな差異はみられない。
- 年齢別でみると、70歳代までは年齢が高くなるにしたがい「知っているし、制度を利用したことがある」が高くなっていく傾向にあり、特に40歳代及び50歳代では「制度は知っているが、利用したことはない」を上回っている。なお、25～29歳では、「制度は知っているが、利用したことはない」が62.8%と他の年代と比較して最も高くなっている。
- 地域別でみると、東三河地域で「知っているし、制度を利用したことがある」が55.4%と他の地域と比較して高くなっている。

〈単数回答〉





知っているし、制度を利用したことがある  
 制度は知っているが、利用したことはない  
 聞いたことはある  
 知らない  
 不明・無回答



### III 自由記述

---

■ 選挙に関するご意見・ご感想がございましたら、ご自由にお書きください。

内 容	件数
<b>選挙に行く／行かない</b>	
必ず行く・義務感から行っている	13
関心がある、できる限り行きたい	4
投票には一度も行っていない、行けない	2
強制であれば行く	1
<b>投票所</b>	
投票所が遠く行きにくい（老人）・合併で投票所が減った	4
投票の手順が多すぎる・わかりにくい	4
投票所の係員が多すぎる・立会人は不要	3
投票時間の短縮	3
投票所を多くしてほしい	2
投票時間を長くしてほしい	2
投票場所の工夫（都心や駅、どこでもできるように）	2
投票所の削減	1
投票所は土足で入れるようにしてほしい	1
投票所の工夫（駐車場の確保）	1
投票所の関係者には感謝	1
91歳の年寄りを連れて行きますが、不便	1
<b>期日前投票</b>	
期日前投票の期間が長い	2
期日前投票があつて助かる	2
期日前投票の場所を見直してほしい	1
期日前投票で一日中選挙管理委員が常駐するのは経費の無駄	1
期日前投票に本人の署名はいらぬ	1
期日前投票をはじめて利用しました	1
不在者投票・期日前投票について知らない	1
<b>投票方法</b>	
インターネット投票を希望	6
郵送での投票を希望	2
<b>選挙への関心・啓発</b>	
投票率向上への啓発活動をお願いしたい	6
政治・選挙にいま一つ関心が持てない（良いイメージがない）	5
若い人の興味をひく運動を	2
投票率が非常に低い	2
候補者を見たことがないので親近感がわかない	2
国民が選挙に関心を今以上に持つ必要がある	1

内 容	件数
選挙期間中だけ啓発してもだめ	1
投票率が30%そこそこで民意といわれても納得できない	1
子どもたちにも楽しみがあると興味をもつきっかけになる	1
投票に出席しない方は税を多くしたら	1
選挙に行きたくなるような実績を	1
投票に行くとメリットがあるとよい	1
<b>経費</b>	
選挙事務経費の削減	6
<b>選挙制度</b>	
不支持意見（白票）もとりあげてほしい	3
小選挙区制に疑問あり	3
他県からの投票手続きに手間がかかる	1
最高裁判事の信任投票は意味不明	1
一票の格差は早急に解消する必要がある	1
認知症の本人を宗教団体が連れて行ってわけがわからないまま投票している。付き添いは家族である証明が必要では	1
本人確認に写真付きが良いと思います	1
選挙違反では、と思った時の相談先が知りたい	1
地元の小中学校で議員の仕事について話してほしい	1
住民投票の仕組みを分かりやすくしてほしい	1
投票率の高い国は、共産主義の国か、罰金がとられる国	1
一種一級障害で投票ができないので今後、郵送されないようお願いしてある	1
<b>選挙への思い</b>	
選挙を通して住みよい国になってほしい	3
選ぶ方も勉強が必要	3
タレント候補者の人気投票になっている	2
清い選挙を・清き一票を	2
具体的に数値目標とかをあげてそれを実現してほしい	1
地元の選挙でも公開討論をして、考えやマニフェストを訴えてほしい	1
知事・県議選は政党とは無関係である人のみにしてほしい	1
当選だけが目的になっている	1
重苦しい雰囲気がとてもイヤ	1
地方選挙は国政選挙と違い、個人本人の資質・方針で選ぶべき	1
投票しなければ後で文句は言えない	1
候補者の知名度で選挙結果が左右されている	1
一票にどれ程の力があるか疑問	1
都市部中心の選挙活動で、田舎の住民がないがしろにされている	1
選挙投票後の「しおり」は不要	1

内 容	件数
私たちを代表して私たちのために働いてくれる人を私たちが選ぶこと	1
投票する意思のない人に投票させるのは犯罪	1
候補者の真意がわからないまま支持団体がただの票集めに走り回っている	1
後援会事務所、候補者のモラルがない	1
未来の選挙のあり方を国民が認識すること	1
<b>選挙活動</b>	
選挙カーがうるさい	14
電話や郵便による勧誘はやめてほしい	6
ポスター掲示は不要	3
manifestoを各家庭に配布してほしい	2
選挙カーは名前を知ることができる	1
掲示板が集中していて無駄	1
街角での演説を希望する	1
地下鉄入り口で演説しないでほしい	1
立会演説を聞いてほしい	1
候補者の演説に一家族一人参加を呼びかける	1
新聞・テレビ・インターネットなどメディアを使うと効果的	1
テレビでは時間も少なく候補者を判断しにくい	1
政見放送をもっと見たい	1
地方でもmanifestoを配ってほしい	1
manifestoをわかりやすく解説してほしい	1
選挙のHPをみても候補者が分からない	1
家にまで来ないでほしい	1
選挙の前だけお金をかけた選挙活動には意味がない	1
<b>選挙・候補者に関する情報</b>	
候補者の考え、経歴などの正しい情報をもっと詳しく知りたい	5
政治家からの発信が少なく意中の人が見つからない・魅力的な候補者がいない	4
各政党を公平に報道してほしい	2
他党の批判より自分自身の政策や政治身上を	2
政治について新聞やテレビでわかりやすく伝えてほしい	2
選挙カーやダイレクトメールが来ないので情報を得られない	1
情報が多すぎる、簡潔に知りたい	1
公約に対する政策実現に対する評価を明らかにして公開してほしい	1
都合の悪いことに対する意見、考えも知りたい	1
選挙公報を早めに配ってほしい	1
具体的な賛成理由、反対理由を列挙してほしい	1
心の伝わる政治ができるような選挙活動	1
当選後も活動内容の報告がほしい	1

内 容	件数
<b>選挙・候補者に関する情報</b>	
選挙前だけ頭が低い	3
知事選挙広告車は見たことも聞いたこともない	1
難しい言葉などを並べない	1
良くわかりません	1



## IV 調査票(写)

---



## 1 あなた(あて名のご本人)ご自身について

問1 この調査票に記入するのはどなたですか。代筆の場合は、あて名のご本人の立場に立って記入してください。(1つだけ選んで○をつけてください)

- |                |                   |
|----------------|-------------------|
| 1. 自分自身(あて名の方) | 2. ご家族(夫・妻・子どもなど) |
| 3. その他(具体的に    |                   |

問2 あなたの性別をお答えください。(1つだけ選んで○をつけてください)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3 あなたの年齢をお答えください。(1つだけ選んで○をつけてください)

- |           |           |         |
|-----------|-----------|---------|
| 1. 20～24歳 | 2. 25～29歳 | 3. 30歳代 |
| 4. 40歳代   | 5. 50歳代   | 6. 60歳代 |
| 7. 70歳代   | 8. 80歳以上  |         |

問4 あなたは、どちらの地域にお住まいですか。(1つだけ選んで○をつけてください)

- |   |
|---|
| 1. 名古屋地域：名古屋市   |
| 2. 尾張西部地域：一宮市、稲沢市、津島市、愛西市、弥富市、あま市、清須市、江南市、北名古屋市、岩倉市、大治町、蟹江町、豊山町、大口町、扶桑町、飛島村 |
| 3. 尾張東部地域：瀬戸市、春日井市、犬山市、小牧市、尾張旭市、豊明市、日進市、長久手町、東郷町                            |
| 4. 知多地域：半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町                           |
| 5. 西三河地域：岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、みよし市、幸田町                           |
| 6. 東三河地域：豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村                                    |

問5 問4の地域に何年お住まいですか。(1つだけ選んで○をつけてください)

- |            |          |          |
|------------|----------|----------|
| 1. 1年未満    | 2. 1年～3年 | 3. 4年～9年 |
| 4. 10年～19年 | 5. 20年以上 |          |

問6 あなたの家族構成を教えてください。(1つだけ選んで○をつけてください)

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| 1. ひとり暮らし        | 2. 夫婦ふたり暮らし |
| 3. 3人以上の家族・親族で同居 | 4. その他( )   |

問7 現在の就業状況を教えてください。(1つだけ選んで○をつけてください)

- |            |       |
|------------|-------|
| 1. 仕事をしている | 2. 学生 |
| 3. 専業主婦・主夫 | 4. 無職 |

次の問7-1は、問7で『1. 仕事をしている』と回答した方のみお答えください。

問7-1 職業の勤務形態について教えてください。(1つだけ選んで○をつけてください)

1. 経営者・役員、自営業（家族従業を含む）
2. 正社員・正規職員
3. パート・アルバイト、派遣、契約、臨時、嘱託
4. その他（

）

## 2 愛知県知事選挙及び愛知県議会議員一般選挙への関心について

この項の設問は、平成23年2月6日に行われた『愛知県知事選挙』、平成23年4月10日に行われた『愛知県議会議員一般選挙』についてお聞きします。

問8 あなたは今回の各選挙について、どれくらい関心がありましたか。

(それぞれ1つだけ選んで○をつけてください)

愛知県知事選挙	1. 非常に関心をもった 3. ほとんど関心をもたなかった 5. わからない	2. 多少は関心をもった 4. 全く関心をもたなかった
愛知県議会議員 一般選挙	1. 非常に関心をもった 3. ほとんど関心をもたなかった 5. わからない	2. 多少は関心をもった 4. 全く関心をもたなかった

問9 あなたは今回の各選挙について、投票しましたか(期日前投票なども含む)。

(それぞれ1つだけ選んで○をつけてください)

愛知県知事選挙	1. 投票日(2月6日)に投票した 2. 期日前投票又は不在者投票で投票した 3. 投票しなかった(棄権も含む)
愛知県議会議員 一般選挙	1. 投票日(4月10日)に投票した 2. 期日前投票又は不在者投票で投票した 3. 投票しなかった(棄権も含む)

次の問9-1、問9-2、問9-3は、問9で『1.』『2.』の『投票した』と回答した方のみお答えください。

問9-1 あなたが投票した動機は何ですか。

(回答欄に該当する項目の番号をそれぞれ3つまで記入してください)

【回答欄】

愛知県知事選挙			
愛知県議会議員一般選挙			

- |  |
|--|
| 1. どうしても当選させたい候補者がいたから<br>2. もりたてたい政党があったから<br>3. いまの政治がよくないので、それを改めたいと思ったから<br>4. 政治をよくするためには投票することが大事だから<br>5. 投票するのは住民の義務だから<br>6. 団体、地元、知り合いにたのまれて<br>7. その他（愛知県知事選挙： )<br>（愛知県議会議員一般選挙： )<br>8. わからない |
|--|

問9-2 あなたがその人に投票することに決めたのはいつごろですか。

(それぞれ1つだけ選んで○をつけてください)

愛知県知事選挙	1. 選挙期間に入る前から	2. 候補者が出揃った時
	3. 選挙期間中（投票日の前日まで）	4. 投票日当日
	5. わからない	
愛知県議会議員一般選挙	1. 選挙期間に入る前から	2. 候補者が出揃った時
	3. 選挙期間中（投票日の前日まで）	4. 投票日当日
	5. わからない	

問9-3 あなたは政党関係を重くみて投票しましたか、それとも候補者個人を重くみて投票しましたか。(それぞれ1つだけ選んで○をつけてください)

愛知県知事選挙	1. 政党関係を重くみて	2. 候補者個人を重くみて
	3. 一概にいけない	4. わからない
愛知県議会議員一般選挙	1. 政党関係を重くみて	2. 候補者個人を重くみて
	3. 一概にいけない	4. わからない

次の問9-4は、問9で『3. 投票しなかった（棄権も含む）』と回答した方のみお答えください。

問9-4 投票しなかった理由についてそれぞれ教えてください。  
 （回答欄に該当する項目の番号をそれぞれ3つまで記入してください）

【回答欄】

愛知県知事選挙	⋮	⋮
愛知県議会議員一般選挙	⋮	⋮

【投票しなかった（棄権）理由】

1. 仕事があったから	2. 重要な用事（1.を除く）があったから
3. 病気だったから	4. 体調がすぐれなかったから
5. 投票所が遠かったから	6. 面倒だから
7. 選挙にあまり関心がなかったから	
8. 政策や候補者の人物などについて、事情がよくわからなかったから	
9. 適当な候補者がいなかったから	
10. 私一人が投票してもしなくても同じだから	
11. 選挙結果が予想できるような無風選挙であったから	
12. 選挙によって政治はよくなると思ったから	
13. 選挙権がなかったから	
14. その他（愛知県知事選挙： _____） （愛知県議会議員一般選挙： _____）	
15. わからない	

問10 あなたは、選挙の投票日より前に行われた次の報道などを見たり聞いたりしましたか。  
 見たり聞いたりしたもの、役に立ったものすべてに○をつけてください。

	愛知県知事選挙		愛知県議会議員一般選挙	
	見たり聞いたりした	役に立った	見たり聞いたりした	役に立った
テレビの選挙関係報道（解説・評論を含む）	1	1	1	1
ラジオの選挙関係報道（解説・評論を含む）	2	2	2	2
新聞の選挙関係報道（解説・評論を含む）	3	3	3	3
週刊誌・雑誌の選挙関係報道（解説・評論を含む）	4	4	4	4
インターネット上の選挙関係情報	5	5	5	5
この中のどれも見聞きしない	6		6	
役に立ったものはない		6		6

問 11 あなたはが今回の各選挙で見たり聞いたりしたもの、役に立ったものすべてに○をつけてください。

	愛知県知事選挙		愛知県議会議員一般選挙	
	見たり聞いたりした	役に立った	見たり聞いたりした	役に立った
候補者や政党（確認団体）の演説会	1	1	1	1
候補者や政党（確認団体）の街頭演説	2	2	2	2
選挙運動用自動車などでの名前等の連呼	3	3	3	3
候補者や政党の新聞広告	4	4	4	4
候補者のはがき	5	5	5	5
候補者や政党（確認団体）のビラ（マニフェスト）	6	6	6	6
候補者や政党（確認団体）のポスター	7	7	7	7
候補者のテレビ政見放送（経歴放送を含む）	8	8		
候補者のラジオ政見放送（経歴放送を含む）	9	9		
選挙公報	10	10		
政党の機関紙	11	11	8	8
公開討論会	12	12	9	9
電話による勧誘	13	13	10	10
この中のどれも見聞きしない	14		11	
役に立ったものはない		14		11

問 12 「愛知県及び市区町村選挙管理委員会」「明るい選挙推進愛知県協議会」などが、さまざまな方法で選挙啓発を行っています。次のうち『愛知県知事選挙』『愛知県議会議員一般選挙』で印象に残った啓発は何ですか。

（回答欄に該当する項目の番号をそれぞれ3つまで記入してください）

【回答欄】

愛知県知事選挙			
愛知県議会議員一般選挙			

【啓発活動】

1. 新聞広告	2. テレビスポット広告
3. ラジospott広告	4. 交通広告（車内、駅）
5. 啓発ポスター	6. 啓発チラシ
7. 啓発物（ポケットティッシュ、ウェットティッシュ、うちわなど）	
8. 県や市区町村の広報紙	9. 県や市区町村の広報車
10. 街頭・イベント会場などでの啓発キャンペーン	11. 懸垂幕、横断幕、看板
12. デパート、ショッピングセンターなどでのアナウンス	
13. 県、市区町村選挙管理委員会のホームページ	
14. その他（愛知県知事選挙： _____）	
（愛知県議会議員一般選挙： _____）	
15. 見聞きしなかった	16. わからない

### 3 選挙全般への関心について

問 13 あなたの1票が、これからの暮らしや将来に影響を与えますか。  
(1つだけ選んで○をつけてください)

- |            |           |            |
|------------|-----------|------------|
| 1. 思う      | 2. 少し思う   | 3. どちらでもない |
| 4. あまり思わない | 5. 全く思わない | 6. わからない   |

問 14 以下に6つの選挙をあげていますが、あなたが特に関心を持っている選挙を2つ上げてください。(2つ選んで○をつけてください)

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. 衆議院議員選挙    | 2. 参議院議員選挙      |
| 3. 知事選挙       | 4. 県議会議員選挙      |
| 5. 市(町・村)長選挙  | 6. 市(町・村)議会議員選挙 |
| 7. どれも関心を持たない | 8. わからない        |

問 15 あなたは当日投票できない人のための「期日前投票制度」をご存知ですか。  
(1つだけ選んで○をつけてください)

- |                        |
|------------------------|
| 1. 知っているし、制度を利用したことがある |
| 2. 制度は知っているが、利用したことはない |
| 3. 聞いたことはある            |
| 4. 知らない                |

### 4 地域社会とのかかわりについて

問 16 あなたは自分が住んでいる市町村にどの程度、愛着を持っていますか。  
(1つだけ選んで○をつけてください)

- |             |              |             |
|-------------|--------------|-------------|
| 1. 非常に愛着がある | 2. ある程度愛着がある | 3. あまり愛着はない |
| 4. 全く愛着はない  | 5. わからない     |             |

問 17 あなたは自治会や地域社会の様々な団体、サークル等の活動に参加・加入していますか。  
(該当する番号すべてに○をつけてください)

- |                        |                 |                 |
|------------------------|-----------------|-----------------|
| 1. 政党・政治家の後援会          | 2. 自治会          | 3. 婦人会          |
| 4. 青年団・消防団             | 5. 老人クラブ(会)     | 6. PTA          |
| 7. 農協その他の農林漁業団体        | 8. 労働組合         | 9. 商工業関係の経済団体   |
| 10. 宗教団体               | 11. 同好会・趣味のグループ | 12. NPO・地域づくり団体 |
| 13. 住民運動・消費者運動・市民運動の団体 | 14. その他( )      |                 |
| 15. いずれにも参加・加入していない    |                 |                 |



---

---

愛知県

選挙に関するアンケート調査

平成 23 年 2 月 6 日執行 愛知県知事選挙

平成 23 年 4 月 10 日執行 愛知県議会議員一般選挙

【結果報告書】

発行：愛知県選挙管理委員会

〒460-8501

愛知県名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 2 号

TEL 052-954-6069

発行年月日 : 平成 24 年 3 月

---

---